

2009 年度インターネット安全教室

実施報告書

2010 年 3 月

特定非営利活動法人

日本ネットワークセキュリティ協会

目次

第1章 事業概要	1
・開催一覧および来場者数	3
第2章 開催報告	
・「インターネット安全教室」プログラム・開催報告書	10
・「講師トレーニング」プログラム・開催報告書	144
・「第2回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム in みやぎ」 開催報告書	148
・「全国連絡会議」開催報告書	150
第3章 アンケートの分析	152
第4章 質疑応答集	167
第5章 まとめ	195

第1章 事業概要

誰でも手軽にインターネットに接続できるようになった今日、ウイルス感染、詐欺行為、プライバシー侵害など情報犯罪の被害にあう危険性がますます高くなってきている。いかに技術が進歩しても、ひとりひとりの意識の向上、モラルの徹底がなければ、情報犯罪を防ぐことはできない。

こうした状況をふまえ、家庭や学校からインターネットにアクセスする人々を対象に、どうすればインターネットを安全快適に使うことができるか、被害にあったときにはどうすればよいかなど、情報セキュリティに関する基礎知識を学習できるセミナー「インターネット安全教室」を開催している。

今年度は全国各地の自治体・団体・学校等にご協力いただき、その他、警察庁、各地県警、自治体・放送局・新聞社・教育機関等の後援を得て、2009年5月～2010年3月にかけて154回の安全教室を開催した。

期 間 2009年5月～2010年3月

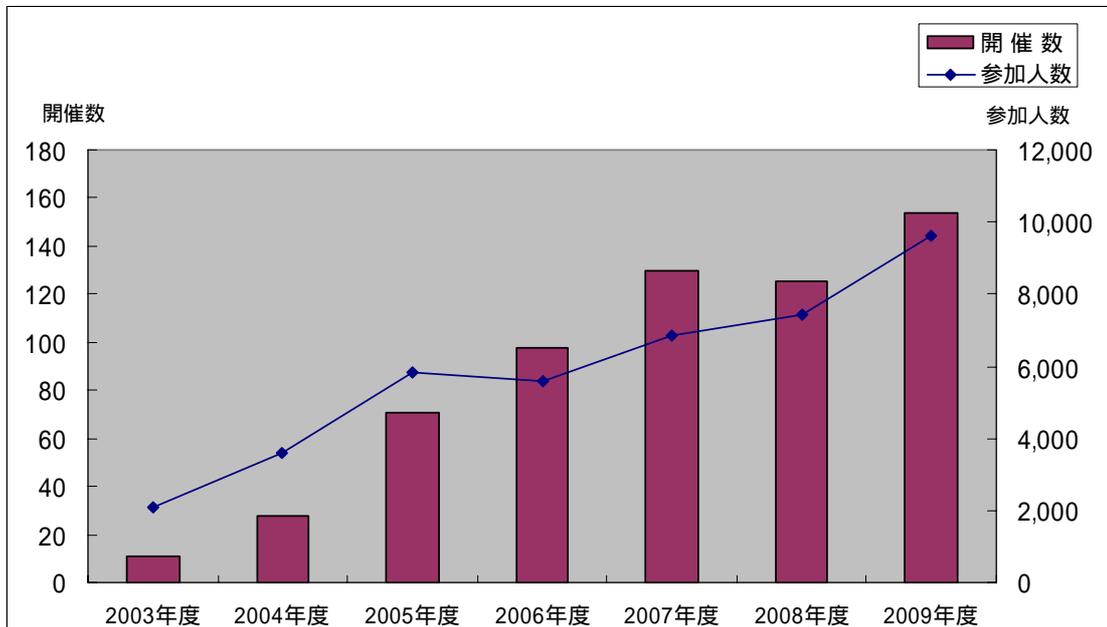
開催数 全国各地にて154回

主 催 経済産業省、

NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（共催の場合もあり）

後 援 警察庁、その他

2009年度開催数ならびに動員数の推移



	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	合計
開催数	11	28	71	98	130	125	154	617
参加人数	2,069	3,581	5,844	5,574	6,835	7,451	9,600	40,954

参加人数は、各主催者提出の報告書による

また、「インターネット安全教室」をより効果的なものとし、広域における更なる普及を目指すため、以下の事業を行った。

<講師トレーニング>

全国各地（5箇所）で「インターネット安全教室」の講師を務める人材を対象に、講師としての能力向上を目的としたトレーニングを実施した。

開催日・場所

- ・2009年 8月 4、5 日 神奈川県 横浜市
- ・2009年 9月 26、27 日 福島県 会津若松市
- ・2009年 10月 30、31 日 大阪府 大阪市
- ・2010年 1月 29、30 日 東京都 港区
- ・2010年 3月 5、6 日 三重県 津市

<第2回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム in みやざき>

地域での情報セキュリティ啓発活動をより効果的に展開するために、地域の団体・自治体・大学などの方と一緒にどのような啓発活動を行うかを考え、より安全・安心なインターネット社会への発展を促すことを目的に「全国情報セキュリティ啓発シンポジウム」の第2回目として宮崎県にて開催した。

開催日・場所

2009年 10月 24日 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール

<全国連絡会議>

「インターネット安全教室」開催実績のある民間団体等相互の情報共有と緊密な連携を図るため、5月と10月に全国連絡会議を開催した。

5月開催時は、小中学生向けの情報セキュリティ啓発コンテンツの作成に向けディスカッションを行い、実際に小中学生に向けて講習を行っている方からは具体的な事例をご紹介いただいた。

10月開催時には事業の進捗状況と今後の課題について報告・検討した。また、各地での開催状況ならびに問題点についてディスカッションを行なった。

開催日・場所

2009年 5月 30日 大手町サンケイプラザ
2009年 10月 25日 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール

【開催一覧および来場者数】 地域の区分は、経済産業省の経済産業局管轄県を基準とする

1. インターネット安全教室

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
北海道	北海道	7月23日(木)	旭川情報産業事業協同組合	旭川市立近文小学校	150	125	31
	北海道	7月25日(土)	旭川情報産業事業協同組合	花月会館 会議室	50	48	32
	北海道	8月5日(水)	旭川情報産業事業協同組合	北海道上川支庁舎 会議室	10	11	37
	北海道	10月17日(土)	旭川情報産業事業協同組合	旭川市科学館 1階 研修室	100	43	57
	北海道	12月19日(土)	NPO法人ぐるぐるネット	室蘭市市民会館 中会議室	30	34	90
	北海道	2月3日(水)	旭川情報産業事業協同組合	鷹栖町立鷹栖中学校	45	34	105
	北海道	2月12日(金)	旭川情報産業事業協同組合	美深町立美深中学校	45	50	109
	北海道	3月18日(木)	NPO法人ぐるぐるネット	室蘭市立天沢小学校	33	35	124
	北海道 (新規)	3月20日(土)	北海道情報セキュリティ勉強会 (せきゅぼろ)	札幌市民ホール 第1・第2会議室	150	50	127
東北	青森	11月12日(木)	NPO市民と電子自治体ネットワーク	青森県観光物産館アスパム 5F 白鳥	70	30	71
	岩手	12月8日(火)	NPO法人デジタルネットワークいわて	北上市生涯学習センター 情報学習室	20	16	129
	岩手	2月27日(土)	NPO法人デジタルネットワークいわて	北上市生涯学習センター	30	23	129
	秋田 (新規)	11月15日(日)	NPO法人ITサポートあきた	大館市中央公民館 視聴覚ホール	100	30	72
	福島	7月2日(木)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	中島村生涯学習センター	50	43	22
	福島	10月11日(日)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	会津大学 中講義室	80	25	53
	福島	12月6日(日)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	特定非営利活動法人会津コンピューターム (旧会津高田町立東尾岐小学校内)	30	22	84
	福島	1月25日(月)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	桑折町役場 第1会議室	30	12	95
	福島	1月25日(月)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	桑折町役場 第1会議室	30	13	96
	福島	2月1日(月)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	桑折町役場 第1会議室	30	16	103
	福島	2月1日(月)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	桑折町役場 第1会議室	30	14	104
	福島	2月19日(金)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	西郷村立熊倉小学校 中央ホール	120	125	114
	福島	3月11日(木)	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会	郡山警察署 4階会議室	50	50	122
関東	栃木	5月19日(火)	NPO栃木県シニアセンター	大田原市福祉センター 研修室	40	67	11
	栃木	5月29日(金)	NPO栃木県シニアセンター	栃木県シルバー 大学校北校 A教室	60	90	14
	栃木	11月24日(火)	NPO栃木県シニアセンター	足利市民活動センター 会議室	50	44	77
	群馬	6月11日(木)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市立中央小学校 体育館	80	87	18
	群馬	6月18日(木)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市立木崎小学校 図書館	90	97	19
	群馬	7月8日(水)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市立休泊中学校 体育館	420	424	24
	群馬	10月16日(金)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市立毛里田中学校 体育館	300	290	54
	群馬	11月8日(日)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市新田文化会館 総合体育館	80	65	69
	群馬	1月28日(木)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	太田市立藪塚本町南小学校	70	72	101
	埼玉	7月8日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	新座市立第四小学校	227	239	25
	埼玉	2月19日(金)	幸手市立上高野小学校	幸手市立上高野小学校	161	161	115
	千葉	7月8日(水)	千葉県インターネット防犯連絡協議会	松戸商工会議所 大会議室	200	110	26
	千葉	7月10日(金)	NPO法人松戸ITVネットワーク	松戸市文化ホール 4F	15	14	130
	千葉 (新規)	2月13日(土)	NPO南房総IT推進協議会	館山商工会議所 2階大会議室	100	64	111
	東京	7月17日(金)	私立桐朋女子中学校	桐朋女子中学校	291	322	29
	東京	9月28日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	目黒区消費生活センター 3階 研修室	30	21	47

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
関東	東京	9月29日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	町田商工会議所 2階 研修室	30	13	48
	東京	10月16日(金)	国分寺市立第三小学校	国分寺市立第三小学校	115	150	55
	東京	1月25日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	板橋区消費生活センター	45	44	97
	東京	2月12日(金)	高円寺中学校区地域教育連絡協議会	杉並区立高円寺中学校	22	22	110
	神奈川	7月14日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	大和市青少年センター	10	12	28
	神奈川	7月27日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	綾瀬市商工会館 2F 大会議室	30	16	34
	神奈川	7月28日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	相鉄岩崎学園ビル 8階 809室	50	49	35
	神奈川	8月6日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	川東タウンセンター マロニエ2F 集会室202	30	23	38
	神奈川	8月29日(土)	藤沢市	藤沢市村岡公民館 学習室	30	28	131
	神奈川	9月5日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	中井町立中村小学校	40	54	43
	神奈川	9月12日(土)	藤沢市	藤沢市辻堂公民館 第1談話室	30	20	131
	神奈川	9月16日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	鎌倉商工会議所	70	19	45
	神奈川	9月26日(土)	藤沢市	藤沢市湘南大庭公民館 第1談話室	30	13	131
	神奈川	10月3日(土)	藤沢市	藤沢市御所見公民館 第1談話室	30	17	131
	神奈川	10月9日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	鶴見公会堂	60	59	52
	神奈川	10月26日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	伊勢原市商工会館 4階 中会議室	50	12	61
	神奈川	10月28日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	二宮町ITふれあい館 2階 講習室	20	23	63
	神奈川	10月30日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	ウェルネスさがみはら A館7階 視聴覚室	100	56	64
	神奈川	11月6日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	男女共同参画センター横浜南 (フォーラム南太田)	50	29	67
	神奈川	11月9日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	藤沢市役所防災センター	80	32	70
	神奈川	11月17日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	湯河原観光会館	30	12	74
	神奈川	11月17日(火)	藤沢市	藤沢市長後公民館 第2談話室	30	16	131
	神奈川	11月19日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	横須賀市役所	200	73	75
	神奈川	11月27日(金)	藤沢市	藤沢市片瀬公民館 第2談話室	15	15	132
	神奈川	11月28日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	麻生市民館 第1会議室	50	37	79
	神奈川	12月5日(土)	藤沢市	明治公民館 第2談話室	30	9	132
	神奈川	12月12日(土)	藤沢市	鶴沼公民館 学習室2	30	10	132
	神奈川	12月22日(火)	藤沢市	湘南台公民館 第1談話室	30	16	132
	神奈川	1月23日(土)	藤沢市	藤沢公民館分館 済美館 学習室A	30	9	132
	神奈川	1月26日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	厚木市ヤングコミュニティセンター	80	21	98
	神奈川	1月26日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	横浜創英高等学校	30	32	134
	神奈川	1月30日(土)	藤沢市	善行公民館 第2談話室	30	17	133
	神奈川	2月14日(日)	NPO情報セキュリティフォーラム	海老名市役所	60	21	112
	神奈川	2月20日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	葉山町福祉文化会館	50	28	116
	神奈川	2月20日(土)	藤沢市	遠藤公民館 第1談話室	30	21	133
	神奈川	2月25日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	二宮中学校 体育館	170	188	119
	神奈川	3月13日(土)	藤沢市	六会公民館 第2談話室	30	23	133
	新潟	11月15日(日)	NPO新潟情報セキュリティ協会	新潟市立中央図書館(ほんぼーと)3階 研修室2	45	34	73
	長野	5月15日(金)	上田市マルチメディア情報センター	上田市マルチメディア情報センター	20	9	135
	長野 (新規)	3月2日(火)	NPO法人グループHIYOKO	塩尻市保健福祉センター 3F 市民交流室	80	100	120

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
中部	愛知	1月17日(日)	NPO東海インターネット協議会	ウインクあいち903	100	41	93
	岐阜	8月30日(日)	NPO法人アツマルぎふ	岐阜市東部コミュニティセンター 大集会室	250	113	40
	岐阜 (新規)	3月7日(日)	多治見市情報センター	多治見市産業文化センター 5階 大ホール	100	82	121
	岐阜	3月18日(木)	NPO法人泉京・垂井	垂井町立垂井小学校	65	72	125
	岐阜	3月18日(木)	NPO法人泉京・垂井	垂井町立垂井小学校	54	61	126
	岐阜	3月20日(土)	かにぼそこんらぶ	今渡公民館	30	37	128
	三重	6月6日(土)	PCシエル	三重県総合文化センター内 三重県男女共同参画センター フレンテみえ	50	28	16
	三重	10月22日(木)	くわなPCネット	桑名市総合福祉会館 第1会議室	20	16	136
	三重	2月21日(日)	PCシエル	三重県総合文化センター 三重県男女共同参画センター フレンテみえ	50	9	117
	富山	6月4日(木)	(株)富山県総合情報センター	富山市立水橋中学校	350	342	15
	富山	7月1日(水)	(株)富山県総合情報センター	滑川市立滑川中学校	30	29	21
	富山	7月17日(金)	(株)富山県総合情報センター	南砺市役所 福野庁舎 講堂	60	112	30
	富山	10月24日(土)	(株)富山県総合情報センター	富山国際会議場 (「とやまITフェア2009」会場)	70	28	60
	石川	5月21日(木)	(社)石川県情報システム工業会	石川県産業展示館1号館 'e-messe kanazawa 2009」メインステージ	60	51	12
近畿	福井	5月16日(土)	NPO法人ナレッジふくい	福井県立大野高校 第1体育館	710	718	10
	福井	8月13日(木)	NPO法人ナレッジふくい	福井県生活学習館	24	18	137
	福井	8月13日(木)	NPO法人ナレッジふくい	福井県生活学習館	24	27	137
	福井	9月2日(水)	NPO法人ナレッジふくい	福井市順化公民館	30	27	137
	福井	11月5日(木)	NPO法人ナレッジふくい	福井大学教育地域科学部附属中学校	360	89	65
	福井	11月6日(金)	NPO法人ナレッジふくい	金津高校	70	70	68
	福井	2月4日(木)	NPO法人ナレッジふくい	福井市映像文化センター	20	18	137
	滋賀	8月1日(土)	NPO滋賀県情報基盤協議会	滋賀県立八幡工業高等学校	40	33	36
	大阪	5月23日(土)	NPO法人きんきうえび	富田林市立人権文化センター	80	28	13
	大阪	6月22日(月)	NPO法人きんきうえび	河南町大宝老人集会所	30	33	20
	大阪	7月4日(土)	NPO法人きんきうえび	羽曳野市市民会館	300	107	23
	大阪	7月8日(水)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立小山田小学校	103	118	27
	大阪	9月3日(木)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立南花台西小学校	100	86	41
	大阪	9月3日(木)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立楠小学校	130	154	42
	大阪	10月16日(金)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立楠小学校	150	220	56
	大阪	10月23日(金)	NPO法人GIS総合研究所	大阪市ボランティア情報センター 3階会議室	20	8	139
	大阪	11月13日(金)	NPO法人GIS総合研究所	大阪市ボランティア情報センター 3階会議室	20	25	139
	大阪	11月19日(木)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立加賀田小学校	80	83	76
	大阪	11月26日(木)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立高向小学校	50	55	78
	大阪	12月1日(火)	NPO法人きんきうえび	河内長野市立南花台公民館	50	34	82
	大阪	12月14日(月)	NPO法人GIS総合研究所	追手門学院大学 5号館3階 大会議室 5301	200	79	88
	大阪	12月16日(水)	NPO法人GIS総合研究所	大阪市中央区ボランティアビューロー (ふれあいセンターもも内)	20	27	139
	奈良	11月20日(金)	NPOなら情報セキュリティ総合研究所	奈良県天理市かがやきプラザ	30	10	140
	和歌山	6月8日(月)	NPO情報セキュリティ研究所	和歌山市立河西中学校	200	207	17

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁	
中国	島根	7月20日(月)	NPO法人プロジェクトゆうあい	タウンプラザしまね2F 映像コーナー	30	12	141	
	島根	9月13日(日)	NPO法人プロジェクトゆうあい	タウンプラザしまね2F 映像コーナー	30	10	141	
	島根	11月15日(日)	NPO法人プロジェクトゆうあい	タウンプラザしまね2F 映像コーナー	30	4	141	
	島根	3月14日(日)	NPO法人プロジェクトゆうあい	モスバーガー松江東店	30	8	141	
	広島 (新規)	12月12日(土)	福山市	福山市生涯学習プラザ まなびの館ローズコム4階 大会議室	150	83	86	
	山口	7月25日(土)	山口県セキュリティマネジメントフォーラム	下関市立川中公民館 視聴覚教室	60	46	33	
四国	徳島	6月26日(金)	財団法人e-とくしま推進財団	徳島市立国府小学校	20	15	142	
	徳島	8月21日(金)	財団法人e-とくしま推進財団	徳島市立城西中学校 体育館	747	751	39	
	徳島	11月1日(日)	財団法人e-とくしま推進財団	徳島県立総合教育センター 4F パソコン研修室	28	5	142	
	徳島	12月11日(金)	財団法人e-とくしま推進財団	板野町立板野東小学校 図書室	25	18	142	
	徳島	1月29日(金)	財団法人e-とくしま推進財団	徳島市立内町小学校 3F理科室	60	56	102	
	香川	2月5日(金)	e-とびあ・かがわ	e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)	100	101	107	
九州	福岡 (新規)	10月3日(土)	西日本短期大学	西日本短期大学	100	56	50	
	福岡	11月14日(土)	西日本短期大学	西日本短期大学 サテライトオフィス	12	8	143	
	熊本	2月16日(火)	NPO NEXT熊本	バレアホール (まもと県民交流館バレア)	200	56	113	
	大分	9月17日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	別府市役所 レセプションホール	30	29	46	
	大分	9月29日(火)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	日出町役場 3階 大会議室	30	30	49	
	大分	10月8日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	日田商工会議所 会議室	30	19	51	
	大分	10月20日(火)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	九重町役場 301会議室	30	22	58	
	大分	10月22日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	竹田商工会議所 2階ホール	30	24	59	
	大分	10月27日(火)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	アストくにさき マルチホール	30	22	62	
	大分	11月5日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	玖珠町商工会館 2階 大研修室	30	20	66	
	大分	11月30日(月)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	豊後高田市商工会議所 2階ホール	30	24	81	
	大分	12月3日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	若者宿 城山(中央公民館)	30	24	83	
	大分	12月11日(金)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	中津コンピュータレッジ 多目的ホール	30	27	85	
	大分	12月15日(火)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	佐伯市保健福祉総合センター和楽 2階 第1会議室	30	25	89	
	大分	1月14日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	杵築市商工会館 1階会議室	30	20	91	
	大分	1月15日(金)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	大分県立芸術文化短期大学	60	32	92	
	大分	1月20日(水)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	宇佐商工会館 1階 中ホール	30	20	94	
	大分	1月27日(水)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	豊後大野市中央公民館	30	26	99	
	大分	2月4日(木)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	由布市役所庄内庁舎	30	25	106	
	大分	2月9日(火)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	臼杵商工会館 3階大会議室	30	22	108	
	大分	2月24日(水)	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	津久見市民会館 第2会議室	30	13	118	
	宮崎	12月13日(日)	宮崎公立大学	宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール	100	38	87	
	鹿児島	9月7日(月)	NPO法人鹿児島インフォメーション	奄美情報処理専門学校	130	129	44	
	鹿児島	11月28日(土)	NPO法人鹿児島インフォメーション	鹿児島アリーナ 1階 会議室	50	35	80	
	鹿児島	3月14日(日)	NPO法人鹿児島インフォメーション	かごしま県民交流センター パソコン研修室第2	25	17	123	
	沖縄	沖縄	1月27日(水)	NPO法人フロム沖縄推進機構	沖縄県立博物館・美術館 講堂	100	35	100
	合計					12,216	9,600	

2. 講師トレーニング

地域	開催地	日程	会場	参加者 総数	掲載頁
関東	神奈川	8月4日(火)-5日(水)	相鉄岩崎学園ビル 5階	41	145
東北	福島	9月26日(土)-27日(日)	会津大学 中講義室	12	145
近畿	大阪	10月30日(金)-31日(土)	新梅田研修センター	33	146
関東	東京	1月29日(金)-30日(土)	東京コンファレンスセンター・品川	17	146
中部	三重	3月5日(金)-6日(土)	三重県総合文化センター 文化会館2階	26	147

3. 全国情報セキュリティ啓発シンポジウム

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
九州	宮崎	10月24日(土)	宮崎公立大学	宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール	200	66	148

4. 全国連絡会議

地域	開催地	日程	会場	参加者 総数	掲載頁
関東	東京	5月30日(土)	大手町サンケイプラザ	46	150
九州	宮崎	10月25日(日)	宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール	33	151

第2章 開催報告

「インターネット安全教室」プログラム

インターネット安全教室は基本的に2時間構成で、前半には2007年度に制作したCD-ROM映像「これだけは知っておきたい インターネット安全教室（解決ジジ編2）」（約23分）の上映とそれに関する講師解説を行い、後半には、開催地の県警の方の講話、実機4台を使ったクイズ学習、質疑応答を行った。

参加者全員に、上映内容のCD-ROM（解説冊子付き）、まんが冊子、親子向けリーフレットを配布した。

また子ども向けには2009年度に新たに制作した「小中学生のためのインターネット安全教室」CD-ROM映像を上映し、それに関する講師解説を行なった。

なお、新規開催でない場合は若干プログラムが異なる場合がある。

■CD-ROM映像上映（約23分）

「これだけは知っておきたい インターネット安全教室（解決ジジ編2）」CD-ROM映像は、下記の6つのテーマに分けて作成されている。今問題となっている子どもの有害サイトへのアクセスを新たな話題として取り入れ、それ以外にもファイル交換の危険性や個人情報の取り扱い方、最近人気のSNSの注意点などをわかりやすく映像で解説している。

1. 迷惑メールとウイルスにご用心！
2. 無線LANの落とし穴
3. 個人情報の扱いは慎重に
4. ファイル交換ソフトの“わな”
5. 有害サイトから子どもを守る
6. SNSを上手に楽しむには

また「小中学生のためのインターネット安全教室」では、子どもにも身近な下記の4つのテーマを取り上げている。CD-ROM映像にはCHECK PC!キャンペーンのマスコットキャラクター、セキュリーナが登場し、インターネットの安全・安心な使い方を解説している。

1. コンピュータウイルスに注意しよう！
2. 楽しげなサイトやメールにだまされないで！
3. 自分のことを教えすぎないで！
4. ケータイをなくさないで！

■講師解説（約30分）

CD-ROMの内容に基づいて、JNSA講師による、より詳しい解説を行なった。

■警察講話（約20分）（任意）

開催地の県警担当者より、実際の事例を交えた講話を行った。

■クイズ学習（約 20 分）（任意）

セミナー内容の復習を 10 問 100 点満点の三択クイズ形式で実施した。

会場内で代表者を募り、会場に準備してあるパソコンを利用して回答してもらい、同時にその他のセミナー参加者はプログラム裏面に印刷されている回答用紙に記入する形で参加した。

また「小中学生のためのインターネット安全教室」CD-ROM にも、映像の内容を復習できる入門編と、少し難度の高い応用編のクイズ各 6 問が収録されており、受講者の年齢層によって適宜選択できるようになっている。

■質疑応答（約 5 分）

会場から質問事項を募り、JNSA 講師・警察担当者らが回答した。

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福井県 大野市	開催日時	2009年5月16日(土) 13:00-14:00
会場	会場施設名: 福井県立大野高校 第1体育館 会場住所 福井県大野市新庄 10-28		
主催者	大野高校、大野高校 PTA		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、NPO ナレッジふくい		
後援	警察庁		
講師	NPO ナレッジふくい理事長		
主催者挨拶	大野高校 PTA 会長、大野高校校長		
スタッフ	大野高校教諭・PTA 役員 7名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子		
定員	710名		
参加者数	一般参加者: 700名(保護者、生徒) 総勢参加者: 718名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>高校の PTA 総会、教育講演会(当教室)、進学・就職説明会と、盛りだくさんのプログラムの中、保護者の方々は熱心にメモを取りながら聞いていました。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	栃木県 大田原市	開催日時	2009 年 5 月 19(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:大田原市福祉センター 研修室 会場住所 :大田原市浅香 3 丁目 3578-747		
主催者	NPO 栃木県シニアセンター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 栃木県シニアセンター		
主催者挨拶	NPO 栃木県シニアセンター		
共催者挨拶	地域 IT リーダー		
警察講師	栃木県警察本部 サイバー犯罪担当 関東管区警察局 情報解析課 課長		
スタッフ	地域 IT リーダー 3 名 他当団体 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3 種		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者:60 名 総勢参加者:67 名(県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>60 代が半数以上で、若い年代の方も数名参加されていた。男女比はほぼ半々であった。このようなセミナーは初めてのことと、熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。今回の開催の広報は地元新聞社にも掲載をお願いした関係で新聞を見て来た方もいた。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	石川県 金沢市	開催日時	2009 年 5 月 21 日 (木) 14:30-16:00
会場	会場施設名: 石川県産業展示館 1 号館 「e-messe kanazawa 2009」メインステージ 会場住所 : 金沢市袋畠町南 193		
主催者	(社)石川県情報システム工業会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、石川県警察本部		
講師	NPO STAND		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者: 46 名 総勢参加者: 51 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
<p>一般の方から学生まで、幅広く参加。 e-messe kanazawa 2009 会場内のメインステージでの開催なので、始めは参加者が少なく心配したが、ビデオを流すと多くの人が集まり出し、盛況だった。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 富田林市	開催日時	2009 年 5 月 23 日(土) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名:富田林市立人権文化センター 会場住所 :富田林市若松町1丁目 9-12		
主催者	富田林市市民人権部人権文化センター、NPO 法人きんきうえぶ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	人権文化センター		
スタッフ	人権文化センター 2 名、NPO 法人きんきうえぶ 講師 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:23 名 総勢参加者:28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>年代は 60 代の方が半数近かったが、若い年代の方も数名参加されていた。男女比は女性の方が大多数であった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師の話聴く姿が印象的だった。</p> <p>なお、新型インフルエンザの影響で、キャンセルが相次ぎ参加者が少なかった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	栃木県 矢板市	開催日時	2009 年 5 月 29 日(金) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:シルバー-大学校北校 A 教室 会場住所 :矢板市矢板 54		
主催者	栃木県シルバー-大学校北校パソコン部、NPO 栃木県シニアセンター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 栃木県シニアセンター		
主催者挨拶	栃木県シルバー-大学校北校		
警察講師	栃木県警察本部 サイバー犯罪担当、関東管区警察局情報解析課 課長		
スタッフ	栃木県シルバー-大学校北校パソコン部 5 名		
その他	栃木県警察本部 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3 種		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:86 名 総勢参加者:90 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>シルバー-大学校北校パソコン部の要望もあり開催したが、予想以上の参加者になった。多くが 60 代以上の人たちの参加で、男女比もほぼ半々であった。開場時には予定人数が集まった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的で、会場での質問はあまりなかったが、その後の懇談会ではいくつか実際の話が出た。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	富山県 富山市	開催日時	2009 年 6 月 4 日 (木) 14:30-16:15 (開場 14:20)
会場	会場施設名: 富山市立水橋中学校 会場住所 : 富山市水橋館町 443		
主催者	富山市立水橋中学校、富山県 IT センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) (株) 富山県総合情報センター		
後援	警察庁		
講師	・(株) 富山県総合情報センター事業部 ・富山県 IT センター		
主催者挨拶	富山市立水橋中学校 生徒会		
スタッフ	富山県 IT センター 職員 2 名、富山県総合情報センター 職員 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	350 名		
参加者数	生徒: 289 名 教職員: 20 名 指導主事: 30 名 総勢参加者: 342 名 (スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>第 1 部は体育館で中学生を対象に安全教室を行った。生徒たちはネット犯罪のビデオを興味深く、時に楽しそうに見ていた。</p> <p>質疑では、良いサイトと悪いサイトの見分け方や被害にあわないためにどうしたらよいのか等、具体的な対策方法を聞かれた。</p> <p>第 2 部では指導主事の先生方を対象に、生徒の前では話せなかったことを中心に、質疑応答を行った。</p> <p>裏サイトや掲示板等の発見方法や、対処の仕方等を中心に聞かれた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	三重県 津市	開催日時	2009 年 6 月 6 日(土) 11:30-13:00 (開場 11:00)
会場	会場施設名: 三重県男女共同参画センター フレンテみえ 会場住所: 津市一身田上津部田1234		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	PC シエル「三重県登録パソコン要約筆記部」		
後援	警察庁、三重県、三重県教育委員会		
講師	PC シエル代表		
主催者挨拶	PC シエル代表		
スタッフ	PC シエル 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・親子向けリーフレット ・県警資料 		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 25 名 総勢参加者: 28 名(PC シエル 3 名)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>今回は、県内のパソコン要約筆記者に受講していただきたい旨、連絡をしていました。</p> <p>パソコン要約筆記は LAN 環境の中で連携しているので、知識として「インターネット安全教室」は必須と考えました。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	和歌山県 和歌山市	開催日時	2009 年 6 月 8 日(月) 13:05-13:50 (開場 13:00)
会場	会場施設名:和歌山市立河西(かせい)中学校 会場住所 :和歌山市松江北 5-19-1		
主催者	特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所 代表理事		
主催者挨拶	特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所 代表理事		
スタッフ	特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所事務局 1 名		
プレス	テレビ和歌山 2 名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	200 名		
参加者数	和歌山市立河西中学校 2 年生:188 名 教職員:15 名 総勢参加者:207 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
<p>和歌山市中心街から車で 10 分ほどのところに位置する河西(かせい)中学校体育館で中学 2 年生全員を対象に実施した。この学校では、2 年生の半数がケータイを持っていると聞いたが、インターネットに関しては、よく利用している生徒には講師の説明を理解してもらえたかと思うが、インターネットの経験がほとんどない生徒には、分かりにくかったかもしれない。</p> <p>今回のインターネット安全教室には地元のテレビ局(テレビ和歌山)が取材に訪れ、夕方のニュースで放送された。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 6 月 11 日(木) 14:00-14:50 (50 分)
会場	会場施設名: 太田市立中央小学校 体育館 会場住所 : 太田市飯田町 182 - 1		
主催者	太田市立中央小学校、NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、太田市、太田市教育委員会		
講師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
主催者挨拶	太田市立中央小学校 教頭		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定員	80 名		
参加者数	生徒: 80 名 教師: 3 名 総勢参加者: 87 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>当初 5、6 年生の予定であったが 6 年生のみの参加となった。太田市で初めて小学生を対象にしたインターネット安全教室であったが、ビデオ内容が少し小学生には難しいにもかかわらず皆熱心に聞いてくれた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 6 月 18 日(木) 13:55-15:35 (90 分)
会場	会場施設名:太田市立木崎小学校 図書室 会場住所 :太田市新田木崎町 301		
主催者	太田市立木崎小学校、NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、太田市、太田市教育委員会		
講師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
主催者挨拶	太田市立木崎小学校 5 年学年主任		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定員	90 名		
参加者数	生徒:5 年生 90 名 教師:3 名 総勢参加者:97 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>5 年生 90 名、教師 3 名の参加。90 分の時間があったため、ビデオを最初に全部見せるのではなく 1 場面ごとに上映、講師解説を生徒との対話形式で行い、クイズに充分時間をとって行った。</p> <p>生徒とコミュニケーションをとりながらできたため、最後まで飽きずに聞いてくれて質問も活発に出た。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河南町	開催日時	2009年6月22日(月) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:河南町大宝老人集会所 会場住所 :大阪府南河内郡河南町大宝 4-34		
主催者	NPO 法人きんきうえび		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
スタッフ	NPO 法人きんきうえび 講師 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:30 名 総勢参加者:33 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
参加されたのは、大多数が地域でパソコンクラブに参加されている 60 代の女性の方であった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師の話を聴く姿が印象的だった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	富山県 滑川市	開催日時	2009年7月1日(水) 19:30-21:00 (開場 19:00)
会場	会場施設名:滑川市立滑川中学校 会場住所 :滑川市下島 54		
主催者	富山県 IT センター、富山市立滑川中学校 PTA		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) (株)富山県総合情報センター		
後援	警察庁		
講師	(株)富山県総合情報センター事業部		
主催者挨拶	滑川中学校 PTA 育成会		
共催者挨拶	(株)富山県総合情報センター		
スタッフ	富山県 IT センター 職員 1 名、富山県総合情報センター 職員 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	30 名		
参加者数	PTA:23 名 教職員:3 名 総勢参加者:29 名		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>中学校の PTA 役員(保護者)および教員(若干名)の構成であった。IT に関する知識は必ずしも深くはないが、いずれも思春期の子供を抱え携帯電話やインターネットなどの危険性についての問題意識が高く、講師の説明に熱心に聞き入っている様子が伺えた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 西白河郡 中島村	開催日時	2009年7月2日(木) 13:30-14:45
会場	会場施設名: 中島村生涯学習センター アリーナ1 会場住所: 福島県西白河郡中島村大字滑津字二ツ山 28 番地 10		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 福島県小・中学校長会西白河支会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	福島県小・中学校長会西白河支会		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム、インターネット安全教室開催のご案内 ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 42 名 総勢参加者: 43 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>西白河地区の小中学校の校長先生が主な参加者であった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心にメモをとりながら講師の話を聴く姿が印象的だった。終了後は、各校におけるネットトラブルの現状と情報モラル教育の進捗状況について、グループに分かれての協議が行われた。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 羽曳野市	開催日時	2009 年 7 月 4 日(土) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名:羽曳野市市民会館 会場住所 :羽曳野市誉田 1 丁目 4 番 4 号		
主催者	(財)羽曳野市施設管理公社、NPO 法人きんきうえび		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	(財)羽曳野市施設管理公社		
スタッフ	NPO 法人きんきうえび 10 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、		
定員	300 名		
参加者数	一般参加者:97 名 総勢参加者:107 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>60 代が半数近かったが若い年代の方も数名参加されていた。男女比もほぼ半々であった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師の話聴く姿が印象的だった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 7 月 8 日(水) 13:45-14:35 (50 分)
会場	会場施設名 : 太田市立休泊中学校 体育館 会場住所 : 群馬県太田市龍舞町 3867 番地 2		
主催者	太田市立休泊中学校、NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、太田市、太田市教育委員会		
講師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
主催者挨拶	太田市立中央小学校 教諭		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定員	420 名		
参加者数	生徒:340 名 保護者:60 名 教師:20 名 総勢参加者:424 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>当日は学校の授業公開日だったため、生徒 340 名に加えて保護者 60 名の参加を得て「インターネット安全教室」を実施した。50 分という短い時間で、講師解説は 20 分ほどしか時間が取れなかったが皆熱心に聞いてくれた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	埼玉県 新座市	開催日時	2009 年 7 月 8 日(水) 10:45-12:20 (開場 10:35)
会場	会場施設名:新座市立第四小学校 体育館 会場住所 :埼玉県新座市馬場 3-6-1		
主催者	新座市立第四小学校		
共催者	経済産業省 NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) NPO 情報セキュリティフォーラム (NPO-ISEF)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	新座市立第四小学校 情報教育担当教諭		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(1名)		
プレス	なし		
定員	227 名		
参加者数	237 名(小学 5・6 年生 227 名、教員 7 名、学校評議員 3 名) 総勢参加者:239 名		
【来場者の特徴】	<p>受講生は新座市立第四小学校の 5 年生、6 年生。携帯電話を所有している児童のフィルタリングに対する意識は高く、しっかりその必要性を認識できていた。普段からの生活指導が行き届いているためであろう、2 時限にわたる受講にもかかわらず、児童の受講態度はしっかりしていた。当日、同校で開催されていた評議員会に参加されていた方 3 名にも見学いただいたところ、本講座の必要性・有効性を述べられていた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	千葉県 松戸市	開催日時	2009年7月8日(水) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:松戸商工会議所 大会議室 会場住所 :松戸市松戸 1879-1		
主催者	千葉県インターネット防犯連絡協議会(プロバイダ協議会)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、千葉県警察本部、松戸市、松戸市教育委員会、松戸商工会議所、株式会社 JCN コアラ葛飾		
講師	千葉県警察本部 サイバー犯罪対策室 情報セキュリティ・アドバイザー		
主催者挨拶	千葉県インターネット防犯連絡協議会 副会長 (株式会社 JCN コアラ葛飾代表取締役社長)		
後援者挨拶	松戸市 市民環境本部 市民担当部 生活安全課 専門監		
警察講師	千葉県警察本部 情報セキュリティ・アドバイザー 2名		
スタッフ	株式会社 JCN コアラ葛飾 5名		
その他	千葉県警察本部 5名		
プレス	株式会社 JCN コアラ葛飾、千葉日報		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料3種		
定員	200名		
参加者数	一般参加者:98名 総勢参加者:110名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者はほとんどが高齢者で、60歳代を中心に70歳代、50歳代の順に合わせて81パーセントを占めた。インターネットに精通した方々が多く、終始、熱心に講師の話に耳を傾けていた姿が印象的であった。質疑応答では3名の方々からの質問を受けたがいずれも高度な内容の質問であった。</p> <p>今回のインターネット安全教室には地元のケーブルテレビ局が取材に訪れニュースで開催模様が放映されたほか、地方新聞(千葉日報)においても開催結果が掲載された。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 7 月 8 日(水) 9:40-11:30 (開場 9:40)
会場	会場施設名:河内長野市立小山田小学校 会場住所 :河内長野市小山田町 590 番地-1		
主催者	NPO 法人きんきうえび、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	河内長野市社会教育課 2 名、NPO 法人きんきうえび 講師 2 名		
その他	小学校教諭 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	103 名		
参加者数	一般参加者:110 名 総勢参加者:118(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	小学 5 年生及び父兄が参加した。教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。		【会場写真】 なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 大和市	開催日時	2009 年 7 月 14 日(火) 10:00-12:00
会場	会場施設名:大和市青少年センター 3F 会場住所 :大和市中央 1-5-14		
主催者	大和市教育委員会 青少年相談室・教育支援教室「まほろば教室」、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
主催者挨拶	大和市教育委員会 教育支援教室 専任教員		
スタッフ	大和市教育委員会(5名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
プレス	なし		
配布資料	・インターネット安全教室 CD-ROM 冊子(クイズ学習解答用紙) ・まんがインターネット安全教室 ・親子で守って安全・安心パンフレット		
定員	10名		
参加者数	一般参加者:5名(中学生3年生男子) 総勢参加者:12名(教職員、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>長期不登校の生徒対象ということもあり長時間の聴講は難しいというお話が担当者からあったため、CD-ROM 上映後、手作業させることを心がけた。クイズ学習解答用紙を使って作業をさせたところ、一人ひとり積極的に取り組んでいた。</p> <p>解説では、具体的な画面操作をして説明することで興味を持って話を聞いてくれた。</p> <p>日頃、インターネットでいろいろなことを行っている生徒たちではないので、全体的に少し内容が難しい面もあったが、クイズ学習では、準備していた2台のパソコンに分かれ、お互いの解答と見比べながら「何でこの解答になるの」等の質問も出ていた。</p> <p>教職員の方々も興味を持って参加していただき、無線 LAN の設定方法等具体的な質問も出され、自宅でのインターネットの使い方の参考になったという感想をいただいた。</p>		【会場写真】
			なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 調布市	開催日時	2009 年 7 月 17 日(金) 09:00-10:40
会場	会場施設名: 桐朋女子中学校 ポロニアホール 会場住所 : 調布市若葉町 1-41-1		
主催者	桐朋女子中学校第 1 学年		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
講師	JNSA 講師		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
参加対象 児童生徒数	1 年生 291 名		
参加者数	生徒: 291 名 保護者: 10 名 教職員: 10 名 総勢参加者: 322 名 (講師・来賓含む)		
【当日の様子】	【会場写真】		
桐朋女子中学校のオーディオビジュアルホールであるポロニアホールで、中学校 1 年生全員を対象に実施した。 ビデオ上映中は私語もなく、講師の話を熱心に聴いていた。質疑応答では、生徒自身が個人的に描いた絵をインターネットにアップする時の注意事項など、画像処理についての質問が多かった。が、時間的余裕もなくなってきたので、最後の数人については、全員を解散させた後の個別質問に切り替えた。	なし		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	富山県 南砺市	開催日時	2009 年 7 月 17 日(金) 14:00-15:30 (開場 13:40)
会場	会場施設名:南砺市役所 福野庁舎 会場住所 :富山県南砺市苗島 4880		
主催者	富山県 IT センター、南砺市役所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA) (株)富山県総合情報センター		
後援	警察庁		
講師	(株)富山県総合情報センター事業部		
主催者挨拶	南砺市 市長政策室 室長		
共催者挨拶	(株)富山県総合情報センター		
スタッフ	富山県 IT センター 職員 1 名、富山県総合情報センター 職員 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	60 名		
参加者数	職員:109 名 総勢参加者:112 名(スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>南砺市の職員研修として開催した。南砺市では定期的にセキュリティの専門家等を迎え研修をしているということだが、定員を超える参加申し込みがあったのは今回が初めてとのこと。これまであまり参加がなかった部署からも多数の参加があったとのことで、セキュリティの基礎的な部分に関する感心の高さが窺えた。</p> <p>安全教室のコンテンツに加え、仕事で使う注意点を説明したが、最後までとてもまじめに聞いてくださった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 旭川市	開催日時	2009年7月23日(木) 18:00-19:45
会場	会場施設名:旭川市立近文小学校 会場住所 :北海道旭川市緑町 17 丁目		
主催者	PTA 北部地区連絡協議会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 旭川情報産業事業協同組合		
後援	警察庁		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
主催者挨拶	PTA 北部地区連絡協議会 会長		
スタッフ	旭川情報産業企業協同組合 3名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	150名		
参加者数	一般参加者:120名 総勢参加者:125名		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
旭川 PTA 北部地区父母の会を対象に開催した。旭川の北西地区に位置し、最近インターネットならびに携帯電話の取扱いの問題が具体的に発生してきたということで感心が高く、多くの参加者を得た。夜間にもかかわらず父母の皆様ならびに教員の皆さんに熱心に話を聞いていただくことが出来た。		なし	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 旭川市	開催日時	2009 年 7 月 25 日(土) 10:00-12:00 (開場 10:00)
会場	会場施設名:花月会館 会議室 会場住所 :北海道旭川市 3 条 7 丁目		
主催者	上川管内女性教職員 なでしこの会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 旭川情報産業事業協同組合		
後援	警察庁		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
主催者挨拶	会長(東 5 条小学校校長)		
スタッフ	旭川情報産業企業協同組合		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	50 名		
参加者数	上川管内女性教職員の会 小中学校管理職:45 名 総勢参加者:48 名		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>小中学校にて管理職を務める女性校長、教頭クラスの皆さんにおいて、インターネットの活用と問題点の把握が日常の課題となっており、学習の機会として安全教室の開催が要請された。開催の中でのグループ討論では、携帯の学校持込禁止後、一段と携帯利用の実態がわからなくなったこと、いじめの対策の実例など熱心な話合いがもたれた。</p>		<p>なし</p>	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	山口県 下関市	開催日時	2009年7月25日(土) 10:00-11:30 (開場 9:30)
会場	会場施設名:下関市立川中公民館 視聴覚室 会場住所 :下関市伊倉町 2-1-1		
主催者	家庭教育推進事業・下関地区婦人会、下関市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 山口県セキュリティマネジメントフォーラム(Y-sec)		
後援	警察庁、山口県警察本部、下関市		
講師	山口県セキュリティマネジメントフォーラム(Y-sec) 副会長		
主催者挨拶	下関市連合婦人会 会長 家庭教育推進事業事務局		
スタッフ	家庭教育推進事業事務局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・Y-sec リーフレット ・我が家のインターネットの決まりごと		
定員	60名		
参加者数	一般参加者:41名 総勢参加者:46名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
<p>「親子でインターネット安全教室」と題して、小学校5・6年生とその保護者を対象として募集したところ、子ども12名とその保護者から申し込みをいただいた。またその他一般の方からの申し込みでは、60代の方が14名となるなど、10代から70代まで幅広い年齢層の方にご参加いただく結果となった。</p> <p>講演では、子ども達の熱心に話を聞く姿と、年配者のうなずきながら熱心に聞かれる姿が印象的であった。解説用のパワーポイントの内容を丁寧にメモする親子もあり、親子参加とした効果があったと思われる。</p> <p>今回の様子を市の広報誌に掲載するということで、下関市の広報広聴課の方による取材があった。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 綾瀬市	開催日時	2009 年 7 月 27 日(月) 18:30-20:30 (開場 18:00)
会場	会場施設名:綾瀬市商工会館 2 階 大会議室 会場住所 :綾瀬市深谷 4-6-18		
主催者	綾瀬市商工会、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	綾瀬市商工会 経営指導員		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム 2 名 関東管区警察局 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 1 種 ・県警資料 4 種		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:9 名 総勢参加者:16 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>来場者は綾瀬市商工会からの通知でインターネット安全教室の開催を知った商工会会員企業・団体の職員の方々であった。年齢は 60 歳代を中心に、30 歳代・40 歳代・50 歳代と広範にわたった。一般参加者の男女比は 1:2 と、女性の方が多かった。</p> <p>参加意欲は非常に高く、開会 30 分前から放映したビデオを全員が視聴した。また、休憩時間中も会場内に設営したパネル・体験コーナーに全員が集まる等、非常に熱心であった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 横浜市	開催日時	2009年7月28日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:相鉄岩崎学園ビル 8階 809室 会場住所:横浜市神奈川区鶴屋町2-17		
主催者	横浜商工会議所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
後援	警察庁、横浜市経済観光局、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	横浜商工会議所 中小企業相談部 担当課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	横浜商工会議所 1名 NPO 情報セキュリティフォーラム 2名 関東管区警察局 2名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・横浜商工会議所資料 3種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 1種 ・県警資料 4種 		
定員	50名		
参加者数	一般参加者:41名 総勢参加者:49名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>来場者は横浜商工会議所からの呼び掛けということもあり、企業人が中心となった。自由研究ということで、保護者と一緒に参加した小学生もいた。40歳代を中心に、10歳代から70歳代まで広範な年齢層の方々に参加いただいた。情報セキュリティへの関心は高く、質問時間外に個別に質問をされる方が目立った。</p>		
	<p>【会場写真】</p> 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	滋賀県 近江八幡市	開催日時	2009 年 8 月 1 日(土) 13:30-15:45 (開場 13:00)
会場	会場施設名:滋賀県立八幡工業高等学校 会場住所 :滋賀県近江八幡市西庄町 5		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	滋賀県立八幡工業高等学校、NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga)		
後援	警察庁、滋賀県警察本部、滋賀県教育委員会		
講師	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 理事		
共催者挨拶	滋賀県立八幡工業高等学校 校長		
警察講師	滋賀県警察本部 サイバー犯罪捜査官 警部補		
スタッフ	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 3 名		
その他	滋賀県警察本部 2 名、近畿管区警察局 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・県警資料 1 種 ・経済産業省からの情報セキュリティに関する啓発チラシ 1 種 		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者:23 名 総勢参加者:33 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>中高年の参加者が多かった。 クイズ学習では参加者からの熱心な質問があった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	北海道 旭川市	開催日時	2009年8月5日(水) 11:00-12:00
会場	会場施設名:北海道上川支庁舎会議室 会場住所 :北海道旭川市永山6条19丁目		
主催者	上川管内教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 旭川情報産業事業協同組合		
後援	警察庁		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	10名		
参加者数	上川管内小中学校教職員:10名 総勢参加者:11名		
【来場者の特徴】 小中学校教職員研修の一環として実施した。		【会場写真】 なし	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 小田原市	開催日時	2009年8月6日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:川東タウンセンター マロニエ 2階 集会室 202 会場住所 :小田原市中里 273-6		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	小田原市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
共催者挨拶	小田原市 企画部 情報システム課 情報化担当		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	小田原市 2名 NPO 情報セキュリティフォーラム 1名 関東管区警察局 2名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2種 ・県警資料 4種 		
定員	30名		
参加者数	一般参加者:15名 総勢参加者:23名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>受講者は小田原市役所が発行する広報誌をご覧になって申し込まれた方が多かった。参加者の年齢層は60歳代を中心に高齢の方が多く、男女比は2:1と男性の参加者が目立った。また、インターネット安全教室を依頼するために受講された方がいた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	徳島県 徳島市	開催日時	2009 年 8 月 21 日(金) 8:50-10:10
会 場	会場施設名:徳島市立城西中学校体育館 会場住所 :徳島市南矢三町 2-7-77		
主催者	財団法人 e - とくしま推進財団、徳島市立城西中学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	財団法人 e - とくしま推進財団 係長		
スタッフ	財団法人 e - とくしま推進財団 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子 (2006 年度版)		
定 員	747 名		
参加者数	生徒:702 名 教員:45 名 総勢参加者:751 名		
【特徴など】	<p>城西中学の全校生徒へのインターネットセキュリティの普及啓発を目的に開催。 基本知識は CD-ROM 教材のビデオを流し、後半は青少年が巻き込まれた犯罪などを具体例も交えながら、資料を作成し、紹介した。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 岐阜市	開催日時	2009 年 8 月 30 日(日) 18:30-20:30 (開場 18:00)
会場	会場施設名:東部コミュニティセンター 会場住所 :岐阜市芥見 4-80		
主催者	岐阜市立芥見小学校 PTA、岐阜市芥見公民館		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO アツマルぎふ		
後援	警察庁、岐阜県警察本部		
講師	NPO アツマルぎふ		
主催者挨拶	岐阜市立芥見小学校 PTA 会長		
警察講師	岐阜県警察本部 サイバー犯罪対策係 警部補		
スタッフ	芥見小学校 PTA 成人教育委員会 8 名		
その他	岐阜県警察本部 サイバー犯罪対策係		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・レジュメ 		
定員	250 名		
参加者数	一般参加者:89 名 総勢参加者:113 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴他】	<p>小学校 PTA 関係者が大半と、子供が 10 名ほどで、一般参加者が思ったより少なかった。 衆議院選挙と重なった上、夏休みの終盤ということもあり、23 組の親子がキャンセル、一般参加者にも 6 組のキャンセルが出て、どれだけの人々が来場されるか心配だった。 主催者としては、1 週間前に開催された芥見フェスティバルの続きとして分かりやすいだろうということだったが、日程をもう少し考慮すればよかったという意見があった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009年9月3日(木) 9:40-11:30 (開場 9:40)
会場	会場施設名:河内長野市立南花台西小学校 会場住所 :河内長野市南花台 4-24-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	河内長野市社会教育課 1名、NPO 法人きんきうえぶ 講師 2名		
その他	小学校教諭 3名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	100名		
参加者数	一般参加者:81名 総勢参加者:86名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学生5年生・6年生が参加した。教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 9 月 3 日(木) 13:40-15:20 (開場 13:30)
会場	会場施設名:河内長野市立楠小学校 会場住所 :河内長野市 楠町東 1011		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	河内長野市社会教育課 1 名、NPO 法人きんきうえぶ 講師 2 名		
その他	小学校教諭 4 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	130 名		
参加者数	一般参加者:134 名(内父兄 30 名) 総勢参加者:154 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
小学生 5 年生及び父兄が参加した。教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 中井町	開催日時	2009 年 9 月 5 日(土) 13:00-15:00 (開場 12:20)
会 場	会場施設名:中井町立中村小学校 1 階 多目的室 会場住所 :足柄上郡中井町半分形 350		
主催者	中井町立中村小学校 PTA 成人委員会、NPO 情報セキュリティフォーラム		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	中井町立中村小学校 PTA 会長 中井町立中村小学校 校長		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム関連の資料 4 種		
定 員	40 名(親子 20 組)		
参加者数	一般参加者:52 名(保護者 24 名、児童 27 名、教員 1 名) 総勢参加者:54 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>ほとんどの参加者は母親に伴われた小学生であった。参加した子どもは小学生ということもあり、まだケータイを所持していない児童が多かった。</p> <p>総合的な学習の時間等の調べ学習の中でインターネットを活用していることや、今年度から道徳の中で情報モラルが扱われはじめたこともあり、学校・保護者の関心は高く、熱心に受講いただいた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	鹿児島県 奄美市	開催日時	2009 年 9 月 7 日(月) 13:30-15:00 (開場 13:00)
会 場	会場施設名:奄美市名瀬公民館金久分館 会場住所 :奄美市名瀬長浜町 5-1		
主催者	奄美情報処理専門学校、NPO 法人鹿児島インフォメーション		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 奄美看護福祉専門学校		
後 援	警察庁、奄美市、奄美大島商工会議所、奄美大島商工会議所青年部		
講 師	NPO 法人鹿児島インフォメーション 理事 (鹿児島工業高等専門学校情報教育システムセンター長)		
主催者挨拶	奄美情報処理専門学校 校長 NPO 法人鹿児島インフォメーション 理事長 NPO 法人鹿児島インフォメーション 副理事長		
スタッフ	奄美情報処理専門学校		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定 員	130 名		
参加者数	一般参加者:126 名 総勢参加者:129 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>大多数の参加者が奄美情報処理専門学校と奄美看護福祉専門学校の学生で、若い年代の方が中心の安全教室となった。開場時間の 20 分前から会場に参加者が集まり始め、開始直前にはほぼ満員の状態になった。安全教室が始まると、参加者はビデオと解説を熱心に聴講していた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 鎌倉市	開催日時	2009 年 9 月 16 日 (水) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会 場	会場施設名:鎌倉市商工会議所 3階 会議室 会場住所 :鎌倉市御成町 17-29		
主催者	鎌倉商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、神奈川県警察		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	鎌倉商工会議所 サービス業部会 部会長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	鎌倉商工会議所 2名 NPO 情報セキュリティフォーラム 2名 関東管区警察局 2名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種 ・県警資料 4 種 		
定 員	70 名		
参加者数	一般参加者:10 名 総勢参加者:19 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>来場者は鎌倉商工会議所の発行する機関誌にチラシを同封する形式で告知を行い募集した。参加者の殆どの方が鎌倉商工会議所の会員で、小売・サービス業を営んでいる方となった。また、全員が男性であった。インターネットを介したオンラインショッピングを行っている方も多く、セキュリティに対する関心が高かった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大分県 別府市	開催日時	2009 年 9 月 17 日 (木) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会 場	会場施設名:別府市役所 レセプションホール 会場住所 :別府市上野口町 1-15		
主催者	大分県、ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁、別府市役所、別府商工会議所		
講 師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・研究企画部・研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・研究企画部・研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・4 名		
その他	別府市役所・1 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定 員	30 名		
参加者数	一般参加者:25 名 総勢参加者:29 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 22 名、当日参加者 25 名であった。40 代以上が 60%を占め、60 代が 32%と最も多かった。男女比は 4:6 であった。</p> <p>開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師の話を聴く姿が印象的だった。</p> <p>初心者レベルの参加者が多く、今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	東京都 目黒区	開催日時	2009 年 9 月 28 日 (月) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会 場	会場施設名:目黒区消費生活センター 3階 研修室 会場住所 :目黒区目黒 2-4-36		
主催者	目黒区消費生活センター、NPO 情報セキュリティフォーラム (NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	目黒区産業経済部産業経済課 啓発員		
スタッフ	目黒区産業経済部経済課 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種 		
定 員	30 名		
参加者数	一般参加者:17 名 総勢参加者:21 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>消費生活講座としてインターネット安全教室を設定したこともあり、一般参加者 17 名のうち 16 名が女性という構成となった。また、小中高校生を持つ保護者の方が多く、子どもをめぐるネットトラブルには大きな関心を示した。2 時間休憩無しで進行したが、全員が熱心にメモを取られていた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	東京都 町田市	開催日時	2009 年 9 月 29 日 (火) 15:00-17:00 (開場 14:30)
会 場	会場施設名:町田商工会議所 2階 研修室 会場住所 :町田市原町田 3-3-22		
主催者	町田商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	町田商工会議所 指導課 IT 推進室長		
スタッフ	町田商工会議所 1 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種 		
定 員	30 名		
参加者数	一般参加者:10 名 総勢参加者:13 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	町田商工会議所の経営改善普及事業講習会としてインターネット安全教室を位置づけ開催したということもあり、会議所会員企業の方が参加者となった。参加者の年齢構成は 20 歳代から 60 歳代まで、全員が勤労者という状況であった。		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大分県 日出町	開催日時	2009 年 9 月 29 日 (火) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名: 日出町役場 3 階大会議室 会場住所 : 大分県速見郡日出町 2974-1		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、日出町役場、日出町商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・研究企画部・研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・研究企画部・研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 27 名 総勢参加者: 30 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 22 名、当日参加者 27 名であった。40 代以上が 70% 近くを占め、40 代が 30% と最も多かった。男女比は 8:2 であった。</p> <p>官公庁と教育関係(教員)の参加者が多く、今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であったが、わずかではあるが内容が簡単すぎるとの回答もあった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福岡県 福岡市	開催日時	2009 年 10 月 3 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:西日本短期大学 本館 5 階 052 教室 会場住所 :福岡市中央区福浜 1-3-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	西日本短期大学		
後援	警察庁、福岡県、福岡県警察本部、福岡県教育委員会、福岡県情報セキュリティ連絡協議会、福岡市、福岡市教育委員会、朝日新聞社、西日本新聞社、日刊工業新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社、時事通信社、NHK 福岡放送局、RKB 毎日放送、九州朝日放送、TNC テレビ西日本、FBS 福岡放送、TVQ 九州放送、J:COM 福岡		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	西日本短期大学 教授		
共催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室		
警察講師	福岡県警察本部 生活経済課 巡査部長		
スタッフ	司会 西日本短期大学、 運営 1名、 JNSA スタッフ 3名		
その他	福岡県警 1名		
プレス	西日本新聞 1名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3種		
定員	100名		
参加者数	一般参加者:46名 総勢参加者:56名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	比較的年齢層は高く、シニアネット福岡からの参加者が多かった。事前の参加申込でも、タイムリーな企画でありがたいという意見もあった。事前申込では電話や FAX での申込が 1/4 ほどあったようで、まだメールを使い慣れていない人の参加が多かったことが予想される。参加者は熱心に講師の話に耳を傾けている様子であった。		
	【会場写真】 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 日田市	開催日時	2009 年 10 月 8 日(木) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名: 日田商工会議所 会議室 会場住所 : 大分県日田市三本松 2-2-16		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、日田市役所、日田商工会議所、日田地区商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 17 名 総勢参加者: 19 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 19 名、当日参加者 17 名であった。40 代以上が 65%を占め、50 代が 29%と最も多かった。男女比は 5:5 であった。</p> <p>主婦の 34%をはじめ、様々な業種の方々に参加いただいた。今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度ともに 70%近くの方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	横浜市 鶴見区	開催日時	2009年10月9日(金) 9:45-11:20 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 鶴見公会堂 研修室 会場住所 : 横浜市鶴見区豊岡町 2-1 フーガ1号館 7階		
主催者	鶴見区消費生活推進員の会、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、横浜市鶴見区役所		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	鶴見区消費生活推進員の会 区代表		
スタッフ	横浜市鶴見区役所 2名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3種		
定員	60名		
参加者数	一般参加者: 55名 総勢参加者: 59名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>本安全教室は鶴見区の消費生活推進員を対象とした消費生活セミナーとして開催されたものです。受講者はほとんどが女性(男性参加者 1名)。受講者同士が顔見知りということもあり、教室運営は多くの笑い声や驚きの感嘆の声があがる中、進行することができました。受講態度も非常に積極的で、クイズ学習においては、選択式の回答に対して、答えを自ら発言する方が多くみられました。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 会津若松市	開催日時	2009 年 10 月 11 日(日) 10:00-12:00
会場	会場施設名: 公立大学法人会津大学 中講義室 M8 会場住所 : 福島県会津若松市一箕町大字亀賀字上居合 90 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 公立大学法人会津大学学園祭実行委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、会津若松市、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)・2 名		
その他	福島県警察本部 生活安全企画課 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者: 20 名 総勢参加者: 25 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>子供から大人まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。 学園祭と同時の開催であったが、予約の方々以外にも当日開催を知った方々の参加も多くあり、熱心にメモを取りながら講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。 また質疑応答も活発で、終了後も活発な意見交換がなされた。</p>		
	<p>【会場写真】</p> 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 10 月 16 日(金) 14:50-15:40 (50 分)
会場	会場施設名 : 太田市立毛里田中学校 体育館 会場住所 : 群馬県太田市矢田堀町 242-2		
主催者	太田市立毛里田中学校、NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、太田市、太田市教育委員会		
講師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
主催者挨拶	太田市立毛里田中学校 教諭		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定員	300 名		
参加者数	生徒:260 名 保護者・教師 25 名 総勢参加者:290 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>インフルエンザの影響により 1 学級閉鎖となり開催が危ぶまれたが無事開催することができた。多くの生徒がマスクをつけて参加してくれた。</p> <p>1 年生から 3 年生、教師合計 285 名の参加で「インターネット安全教室」を実施した。50 分という短い時間であり講師解説は 20 分ほどしか時間が取れなかったが、皆熱心に聞いていた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 国分寺市	開催日時	2009 年 10 月 16 日(金) 13:45-15:15
会場	会場施設名:国分寺市立第三小学校 体育館 会場住所 :国分寺市恋ヶ窪 2-13		
主催者	国分寺市立第三学校第六学年		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
講師	JNSA 講師		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
参加対象 児童生徒数	6 年生 115 名		
参加者数	生徒:115 名 保護者:30 名 教職員:5 名 総勢参加者:150 名 (講師・来賓含む)		
【当日の様子】	<p>国分寺市立第三小学校体育館で 6 年生全員を対象に実施した。</p> <p>当日は学校公開中でもあり、保護者や地域の方々にもこの教室を公開し、児童を取り巻く問題について課題を共有することができた。</p> <p>ビデオはとても分かりやすく問題提起されており、講師の話も熱心に聞いていた。犯罪に巻き込まれないための具体的な方法に興味が集まった。</p>		【会場写真】 なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 10 月 16 日(金) 13:30-15:00 (開場 13:20)
会場	会場施設名:河内長野市立楠小学校 会場住所 :河内長野市 楠町東 1011		
主催者	NPO 法人きんきうえび、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	河内長野市社会教育課 1 名、NPO 法人きんきうえび 講師 2 名		
その他	小学校教諭 6 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	150 名		
参加者数	一般参加者:209 名(内父兄 70 名) 総勢参加者:220 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	小学生 6 年生及び父兄が参加した。教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 旭川市	開催日時	2009 年 10 月 17 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:旭川市科学館 1階 研修室 会場住所 :旭川市宮前通り東		
主催者	旭川情報産業事業協同組合		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、北海道警察本部、旭川市教育委員会、旭川 ICT 協議会、しろくまネット		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
主催者挨拶	旭川情報産業事業協同組合 理事長		
警察講師	北海道警察旭川方面本部 生活安全第二統括官 北海道警部		
スタッフ	旭川情報産業企業協同組合より 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・携帯電話フィルタリング資料		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:36 名 総勢参加者:43 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>今回は新型インフルエンザ流行の時期と重なり、参加者が激減した。他のセミナーが軒並み中止になった経緯もあり致し方ない事態と判断。最終的にほとんどが 50 歳以降のシニア世代の参加となった。お子様をお持ちの父母の申込もあったが参加せず、資料を配布するに留まった。シニア世代に関して、今回は後援のしろくまネット会員とともに公民館でのパソコン講師の奨めによる参加が増えた。会員からは何度受講しても参考になるところが多いとの意見が聞かれた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 九重町	開催日時	2009 年 10 月 20 日(火) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名:九重町役場 301 会議室 会場住所 : 玖珠郡九重町大字後野上 8-1		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、九重町、九重町商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 20 名 総勢参加者: 22 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 20 名、当日参加者 20 名であった。40 代以上が 74%を占め、50 代が 29%と最も多かった。男女比は 5:4 であった。</p> <p>飲食店・宿泊業の 16%をはじめ、様々な業種の方々に参加いただいた。今春ブロードバンドが開始となったため、インターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度ともに 90%近くの方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 竹田市	開催日時	2009 年 10 月 22 日(木) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名: 竹田商工会議所 2 階ホール 会場住所 : 竹田市向町 1920-1		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、竹田市、竹田商工会議所、九州アルプス商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 22 名 総勢参加者: 24 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 26 名、当日参加者 22 名であった。40 代以上が 68%を占め、40 代が 36%と最も多かった。男女比は 5:4 であった。</p> <p>飲食店・宿泊業の 16%をはじめ、様々な業種の方々に参加いただいた。今春ブロードバンドが開始となったため、インターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度ともに 90%近くの方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	富山県 富山市	開催日時	2009 年 10 月 24 日(土) 10:30-12:00 (開場 10:00)
会場	会場施設名:富山国際会議場 会場住所 :富山市大手町 1-2		
主催者	富山県 IT センター、経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	(株)富山県総合情報センター		
後援	警察庁、富山県情報産業協会		
講師	(株)富山県総合情報センター		
共催者挨拶	(株)富山県総合情報センター		
スタッフ	富山県 IT センター 職員 2 名、富山県総合情報センター 職員 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者:25 名 総勢参加者名:28 名		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>今回は、IT フェア内のセミナーとして開催された。 年齢層は 30 歳代～70 歳代。割合は、男性の方が多かったが女性の方も参加されていた。職業は会社員の方が半数を超えた。 インターネットに関する知識が豊富な方が多く、質疑ではウィルス対策などについて、具体的な対策方法の質問が多くみられた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 伊勢原市	開催日時	2009 年 10 月 26 日(月) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:伊勢原市商工会 4 階 中会議室 会場住所 :伊勢原市伊勢原 2-7-31		
主催者	伊勢原市商工会、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
主催者挨拶	伊勢原市商工会		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:5 名 総勢参加者:12 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、商工会の会員を中心に本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 5 名となった。</p> <p>参加者は女性が 1 名、男性 4 名で、年代としては 50 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、メモを取りながら真剣にセミナーを受講されていた。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 国東市	開催日時	2009 年 10 月 27 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:アストくにさき マルチホール 会場住所 :国東市国東町鶴川 160 番地 2		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、国東市		
後援	警察庁、国東町商工会、国見町商工会、武蔵町商工会、安岐町商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:20 名 総勢参加者:22 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 13 名、当日参加者 20 名であった。40 代以上が 58%を占め、30 代が 31%と最も多かった。男女比は 7:3 であった。</p> <p>官公庁が 45%と最も多く、次いで建設業が 15%と続き民間企業は 50%を占めた。市民のインターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度ともに 90%近くの方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 二宮町	開催日時	2009 年 10 月 28 日(水) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:二宮町 IT ふれあい館 2 階 講習室 会場住所 :二宮町二宮 823 番地		
主催者	二宮町、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
主催者挨拶	二宮町 総務課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	二宮町(3名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定員	20 名		
参加者数	一般参加者:13 名 総勢参加者:23 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	参加申込者の募集は、二宮町で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 13 名となった。 参加者は女性が 1 名、男性 12 名で、年代としては 50 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。 クイズ学習の際に、実際にパソコンを使用してクイズ学習に参加していただける方が少なかった。		【会場写真】
			

2009 度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 相模原市	開催日時	2009 年 10 月 30 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:ウエルネスさがみはら A 館 7 階 視聴覚室 会場住所 :相模原市富士見 6-1-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	相模原市、NPO 情報セキュリティフォーラム (NPO-ISEF)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
共催者挨拶	相模原市 情報政策担当 参事		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	相模原市(4 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(3 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:44 名 総勢参加者:56 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 44 名となった。 参加者は男性が多く、年代としては 40 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。 事前の情報セキュリティ対策 DVD の上映から参加されている方が多かった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福井県 福井市	開催日時	2009 年 11 月 5 日(木) 14:00-15:15
会場	会場施設名: 福井大学教育地域科学部 附属中学校 会場住所 : 福井市二の宮 4-45-1		
主催者	福井大学教育地域科学部附属中学校育友会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO ナレッジふくい		
後援	警察庁		
講師	NPO ナレッジふくい 理事長		
主催者挨拶	福井大学教育地域科学部附属中学校育友会 会長、附属中学校 校長		
スタッフ	福井大学教育地域科学部附属中学校育友会 役員・7 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	360 名		
参加者数	一般参加者: 80 名 総勢参加者: 89 名(来賓、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	育友会主催の講演会事業の中で、最も参加者が多かったとのこと。附属中学校の保護者は意識が高いことが感じ取れた。		【会場写真】 なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 玖珠町	開催日時	2009 年 11 月 5 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 玖珠町商工会館 2 階大研修室 会場住所 : 玖珠郡玖珠町大字帆足 125-1		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、玖珠町、玖珠町商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 18 名 総勢参加者: 20 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 17 名、当日参加者 18 名であった。50 代 (27%) を筆頭に 20 代から 60 代までほぼ同数。男女比は 7:3 であった。</p> <p>主婦が 27% と最も多く、次いで官公庁が 26%、卸売・小売業が 20% と続き、民間企業は 40% を占めた。市民のインターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても大半の方が「非常によい」「良い」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度ともに 90% 近くの方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横浜市南区	開催日時	2009 年 11 月 6 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:フォーラム南太田 3階大会議室 会場住所 :横浜市南区南太田 1-7-20		
主催者	男女共同参画センター横浜南		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会、(JNSA) NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)、神奈川県警察本部		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	男女共同参画センター横浜南 管理事業課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	男女共同参画センター横浜南(1名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(5名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 18 名 総勢参加者: 29 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、男女共同参画センター横浜南で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 18 名となった。</p> <p>参加者は女性が 14 名、男性 4 名で、年代としては 50 歳代から 60 歳代の方が参加されていた。</p> <p>質疑応答の時間に質問される方よりも、セミナー終了後に個別に質問されている方が多かった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福井県 坂井市	開催日時	2009 年 11 月 6 日(金) 19:00-20:15
会場	会場施設名: 福井県立金津高校会場 会場住所 : 福井県あわら市市姫 4-5-1		
主催者	坂井地区高等学校 PTA		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、NPO ナレッジふくい		
後援	警察庁		
講師	NPO ナレッジふくい 理事		
主催者挨拶	金津高等学校 PTA 会長、金津高等学校 校長		
スタッフ	PTA 担当教諭 6 名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者: 55 名 総勢参加者: 70 名 (来賓、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
坂井市の高等学校が一緒になって運営する地区 PTA の行事だったので、意識のある保護者の参加が多く、内容もご理解いただけたようだった。		なし	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 11 月 8 日(日) 9:00-15:30
会場	会場施設名 : 太田市新田文化会館 総合体育館 会場住所 : 群馬県太田市新田金井町 607		
主催者	NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、太田市		
講師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 5 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者 : 60 名 総勢参加者 : 65 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>当日は太田市産業環境フェスティバル、消費生活展で多数の出展者と来場者があり、出展者としてインターネット安全教室を実施した。</p> <p>出展ブースの大きさの関係で同時に大勢の方が受講することは出来なかったが 1 時間ごとに 6 回の教室を行った。</p> <p>またブースには多くの市民が足をとめてくれて様々な質問をされた。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 藤沢市	開催日時	2009 年 11 月 9 日(月) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:藤沢市役所 防災センター 6階 第一会議室 会場住所 :藤沢市朝日町 1-13		
主催者	藤沢市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、神奈川県警察本部		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	藤沢市 総務部 IT 推進課 副部長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	藤沢市 2 名 NPO 情報セキュリティフォーラム 2 名 関東管区警察局 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・藤沢市資料 1 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種 ・県警資料 4 種 		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:23 名 総勢参加者:32 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>ほとんどの方が、開会 30 分前の開場時間に着席され、情報セキュリティ対策 DVD「アクセスの代償 あなたの知らないネットの裏側」をご覧になった。</p> <p>参加者の性別の比は、男女ほぼ同数となった。年齢は、60 歳代の方々が大半を占めた。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	青森県 青森市	開催日時	2009 年 11 月 12 日(木) 15:50-17:10
会場	会場施設名:青森県観光物産館アスパム 会場住所 :青森県青森市安方一丁目 1 番 40 号		
主催者	特定非営利活動法人 市民と電子自治体ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、青森県警察本部、青森市		
講師	仙台インターネット推進研究会		
主催者挨拶	特定非営利活動法人 市民と電子自治体ネットワーク 理事		
警察講師	青森県警本部 サイバー犯罪対策室 警部		
スタッフ	東北ユーザック株式会社 企画部 社員 ほか社員 15 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者:12 名 総勢参加者:30 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>40 代～50 代が多く、前のセミナーの流れから公務員・会社員の参加が多かった。ほとんどが男性だった。講師陣二人の巧みなトークにより、ところどころで笑い声があがりながら、講義中は真面目に話を聞いていた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	秋田県 大館市	開催日時	2009 年 11 月 15 日(日) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:大館市中央公民館 視聴覚ホール 会場住所 :大館市字桜町南 45-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人 IT サポートあきた		
後援	警察庁、秋田県警察本部、大館市教育委員会		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 課長補佐		
共催者挨拶	NPO 法人 IT サポートあきた 副理事長		
警察講師	秋田県警察本部 サイバー犯罪対策室 主任		
スタッフ	司会 1 名、運営 1 名、JNSA スタッフ 3 名		
プレス	北鹿新聞社 1 名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 19 名 総勢参加者: 30 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>あいにく天候が悪い中での開催となり、当日キャンセルが増えていたようであった。来場者はNPO関係者を中心に、10代の高校生から70代の方まで幅広い年齢層の参加であった。今日学んだことを子どもや孫にも伝えてほしい、というITサポートあきた副理事長の開演の挨拶を受け、有害サイトから子どもを守るためには、といった講師の話に熱心に耳を傾けていた。</p>		
	<p>【会場写真】</p> 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	新潟県 新潟市	開催日時	2009 年 11 月 15 日(日) 13:30-15:30 (開場 13:15)
会場	会場施設名:新潟市立中央図書館 会場住所 :新潟市中央区明石 2-1-10		
主催者	NPO 新潟情報セキュリティ協会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、新潟市立中央図書館		
後援	警察庁、新潟県警察本部		
講師	NPO 新潟情報セキュリティ協会		
主催者挨拶	NPO 新潟情報セキュリティ協会 事務局長		
警察講師	新潟県警察本部 ハイテク犯罪対策室		
スタッフ	NPO 新潟情報セキュリティ協会 7 名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・県警資料 4 種		
定員	45 名		
参加者数	一般参加者:26 名 総勢参加者:34 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>60～70 代のシニア世代が大半を占めたが、40～50 代の主婦の方も参加されていた。やや男性が多かったが質問は女性陣から多く挙がった。</p> <p>昨年に引き続き図書館との共催だったので、インターネットや情報セキュリティの関連書籍を当日会場に展示していただいた。参加者もそれを興味深そうに手に取り、中には借りて帰る方もいた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 湯河原町	開催日時	2009 年 11 月 17 日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会 場	会場施設名:湯河原観光会館 会場住所 :足柄下郡湯河原町宮上 566		
主催者	湯河原町、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
スタッフ	湯河原町(1 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定 員	30 名		
参加者数	一般参加者:8 名 総勢参加者:12 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 8 名となった。 参加者は男性が多く、年代としては 50 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。 参加された方は、メモを取りながら受講されていた。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 横須賀市	開催日時	2009 年 11 月 19 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:横須賀市役所本館 3 号館 5 階 正庁 会場住所 :横須賀市小川町 11		
主催者	横須賀市、横須賀商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会、神奈川県警察本部		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
主催者挨拶	横須賀市 情報政策課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	横須賀市(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者:64 名 総勢参加者:73 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、横須賀市の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 64 名となった。</p> <p>参加者は男性・女性同じぐらいの比率で、年代としては 20 歳代から 70 歳代と幅広く参加されており、中でも 30 歳代から 50 歳代の方が多く参加されていた。また、横須賀市の職員の研修も兼ねており、33 名ほど参加されていた。</p> <p>安全教室のプログラム(質疑応答)の中では、質問が無かったが、休憩時間や教室終了後には展示を見ながら、個別に質問される方が多かった。</p>		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 11 月 19 日(木) 13:40 - 15:30 (開場 13:30)
会場	会場施設名:河内長野市立加賀田小学校 会場住所 :河内長野市 加賀田 568-1		
主催者	NPO 法人きんきうえび、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課		
スタッフ	河内長野市社会教育課 1 名、NPO 法人きんきうえび 講師 2 名		
その他	小学校教諭 4 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・小中学生 CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:74 名 総勢参加者:83 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	小学生 5 年生が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	栃木県 足利市	開催日時	2009 年 11 月 24 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 足利市民活動センター 会場住所 : 足利市大橋町 1 丁目 2006-3		
主催者	NPO 足利 NPO フォーラム、NPO 栃木県シニアセンター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	・NPO 栃木県シニアセンター 1 名 ・関東管区警察局 1 名 ・栃木県警察本部 1 名		
主催者挨拶	NPO 足利市民フォーラム 代表理事		
警察講師	・栃木県警察本部 生活保安部 1 名 ・関東管区警察局 1 名		
スタッフ	シニアネットあしかが 代表		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3 種		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 39 名 総勢参加者: 44 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>60 代が半数近かったが若い年代の方も数名参加されていた。男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が多く、また質問が多いのが印象的だった。警察関係者も積極的に応答された。</p> <p>今回のインターネット安全教室は地元の新聞にも事前に告知報道がなされたところから受講生の関心と知識はかなり高かった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 11 月 26 日(木) 13:30 - 15:30 (開場 13:20)
会場	会場施設名:河内長野市立高向小学校 会場住所 :河内長野市 高向 86		
主催者	NPO 法人きんきうえび、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課		
スタッフ	河内長野市社会教育課 1 名、NPO 法人きんきうえび 講師 2 名		
その他	小学校教諭 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・小中学生 CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:47 名 総勢参加者:55 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	小学生 6 年生が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 川崎市	開催日時	2009 年 11 月 28 日(土) 14:30-16:30 (開場 14:00)
会場	会場施設名:麻生市民館 第 1 会議室 会場住所 :川崎市麻生区万福寺 1-5-2		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会、		
共催者	川崎市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)、神奈川県警察本部		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
共催者挨拶	川崎市 システム企画課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	川崎市(2 名)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:28 名 総勢参加者:37 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、川崎市の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 37 名となった。参加者は男性 7 割、女性 3 割ぐらいの比率で、年代としては 40 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。参加されている方たちは、メモを取りながら話を聞かれていた方が多かった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	鹿児島県 鹿児島市	開催日時	2009 年 11 月 28 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 鹿児島アリーナ1階会議室 会場住所 : 鹿児島市永吉1丁目30番1号		
主催者	NPO 法人鹿児島インフォメーション、かごしま IT フェスタ実行委員会、社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、鹿児島県警察本部		
講師	NPO 法人鹿児島インフォメーション 理事 (鹿児島工業高等専門学校情報教育システムセンター長)		
主催者挨拶	NPO 法人鹿児島インフォメーション 理事長		
警察講師	鹿児島県警察本部 サイバー犯罪対策室 警部補		
スタッフ	NPO 法人鹿児島インフォメーション 6 名		
プレス	なし		
配布資料	・クイズ学習問題 ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 24 名 総勢参加者: 35 名(県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>本インターネット安全教室は、かごしま IT フェスタの併設イベントとしての開催であった。参加者の層は IT フェスタの来場者と重なり、年齢層は比較的高めであった。若い年代の方も参加されていたが、男女比では若干男性が多かった。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 豊後高田市	開催日時	2009 年 11 月 30 日(月) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 豊後高田商工会議所 2 階ホール 会場住所 : 豊後高田市大字高田 986-2		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、豊後高田市、豊後高田町商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 22 名 総勢参加者: 24 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 18 名、当日参加者 22 名であった。60 代が 45%と最も多く、次に 30 代が 30%で全体の 75%を占めた。男女比は 7:3 であった。</p> <p>無職と主婦が 55%と半数以上、官公庁が 5%、民間企業が 25%を占めた。市民のインターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 70%。同様に講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 70%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 8 割の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 12 月 1 日(火) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 河内長野市南花台公民館 会場住所 : 河内長野市南花台 8-4-1		
主催者	河内長野市立南花台公民館、河内長野市人権協会、NPO 法人きんきうえび		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえび 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市立南花台公民館館長		
スタッフ	NPO 法人きんきうえび 事務局 1 名		
その他	南花台公民館館長		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 31 名 総勢参加者: 34 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	男女ほぼ同数で、40 代から 70 代と幅広い年齢層の方が参加された。 ビデオとパワーポイントを中心に話を進めることで、参加者が興味を持ちスムーズに実施できた。		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 姫島村	開催日時	2009 年 12 月 3 日(木) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:若者宿城山 会議室 会場住所 :東国東郡姫島村 948 番地の 3		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、姫島村、姫島村商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:21 名 総勢参加者:24 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 22 名、当日参加者 21 名であった。30 代(45%)を筆頭に 50 代(20%)、20 代(15%)と比較的若年層が多かった。男女比は 5:5 であった。</p> <p>官公庁が 45%、民間企業が 40%、無職層が 10%を占めた。事業所規模は 50 人未満の小規模が 40%。役職は経営者・管理職は 15%で、実務担当者レベルは 60%と全体の 3 分の 2。村民のインターネット利用者はまだ少ないとのこと。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、大半の方が「適切である」との回答であった。同様に講習会の内容についても半数以上の方が「非常によい」との回答であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も 85%以上の方から好評を得ている。</p>		
	<p>【会場写真】</p> 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 会津美里町	開催日時	2009年12月6日(日) 14:40-16:00
会場	会場施設名:旧会津高田町立東尾岐小学校内 会津コンピュファーム 会場住所:福島県大沼郡会津美里町東尾岐字田中 5391 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 特定非営利活動法人会津コンピュファーム		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	特定非営利活動法人会津コンピュファーム 3名		
プレス	福島民報社・1名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	30名		
参加者数	一般参加者:17名 総勢参加者:22名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>インターネット販売セミナーの第二部での開催で、主にこれからネット販売をしようという中高年の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。</p> <p>講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話の聴く姿が印象的だった。</p> <p>また質疑応答も活発で、終了後も活発な意見交換がなされた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 中津市	開催日時	2009 年 12 月 11 日(金) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 中津コンピュータカレッジ 多目的ホール 会場住所 : 中津市大字下池永 83 番地の 1		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、中津市、中津商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 24 名 総勢参加者: 27 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 28 名、当日参加者 24 名であった。30 代が 35% と最も多く、次に 20 代が 26% で全体の 61% を占めた。男女比は 3:7 であった。</p> <p>無職が 51% と半数以上、次いで主婦が 14%。官公庁が 5%、民間企業が 25% を占めた。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 87%。同様に講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 92% であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 8 割以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	広島県 福山市	開催日時	2009 年 12 月 12 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 福山市生涯学習プラザ まなびの館ローズコム 4 階 大会議室 会場住所 : 広島県福山市霞町 1-10-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	福山市		
後援	警察庁、広島県警察本部		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	中国経済産業局 地域経済部 参事官		
警察講師	広島県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	司会 1 名、運営 1 名、JNSA スタッフ 3 名		
その他	福山市情報政策課スタッフ 4 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム・アンケート ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子、小中学生向け CD-ROM 冊子 ・県警資料 1 種		
定員	150 名		
参加者数	一般参加者: 71 名 総勢参加者: 83 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>共催者である福山市から親子で参加できるイベントにしたいという要望があり、「家族参加できるインターネット安全教室」という形態で行った。当日は親子・家屋での参加が7組ほどあり、下は幼稚園児から上は70歳代の方まで、幅広い年齢層の方の参加があった。講師のお話は家族づれや子供でも興味を持てるような身近の話で大変わかりやすかった。クイズ学習には子どもが2組参加して、大人と一緒にクイズに挑戦した。また、当日は子ども向け冊子やマンガ教材も配布したので、来場した子ども達が興味深そうに見ている様子もうかがえた。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	宮崎県 宮崎市	開催日時	2009 年 12 月 13 日(日) 13:30-15:40 (開場 13:00)
会場	会場施設名:宮崎公立大学交流センター多目的ホール 会場住所 :宮崎市船塚 1-1-2		
主催者	宮崎公立大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、宮崎県警察本部、宮崎市、宮崎市教育委員会、株式会社宮崎銀行		
講師	宮崎公立大学 地域研究センター長・教授		
主催者挨拶	宮崎公立大学 地域研究センター長・教授		
警察講師	宮崎県警察本部 サイバー犯罪対策 主任		
スタッフ	宮崎公立大学学生 6 名		
その他	宮崎県警察本部 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、アンケート ・クイズ学習問題		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:30 名 総勢参加者:38 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>受講者の年齢層は主に 40 代、50 代、60 代、70 代で、その中でも 82 歳の高齢者が受講した。 事前申込では 60 名であったが、当日の参加者は約 30 名と予想を下回る出席率(50%)であった。(当日、宮崎市内では青島太平洋マラソンの行事と重なった) 多くの受講者はインターネットに関する関心が高く、教室開始前と終了後も多くの質問があった。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 茨木市	開催日時	2009 年 12 月 14 日(月) 16:40-18:10 (開場 16:30)
会場	会場施設名: 追手門学院大学 会場住所: 大阪府茨木市西安威 2 丁目 1 番 15 号		
主催者	追手門学院大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、NPO GIS 総合研究所		
後援	警察庁		
講師	NPO GIS 総合研究所 理事		
主催者挨拶	追手門学院大学 教授		
近畿経産局 講師	近畿経済産業局 情報政策課		
スタッフ	追手門学院大学 2 名、GIS 総合研究所 2 名		
その他	近畿経済産業局 1 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・近畿経産局資料 ・解説資料 		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者: 74 名 総勢参加者: 79 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>学生が大半であったが最近の中小企業の情報セキュリティ対策などに現実味があり、IT企業志望の学生を中心に熱心に聴いていた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 佐伯市	開催日時	2009 年 12 月 15 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:佐伯市保健福祉総合センター「和楽」 2 階第 1 会議室 会場住所 :佐伯市向島 1 丁目 3 番 8 号		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、佐伯市、佐伯商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート(IPA) ・ハイパー研資料 3 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:23 名 総勢参加者:25 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 24 名、当日参加者 23 名であった。40 代が 35%と最も多く、次に 50 代が 30%で全体の 65%を占めた。男女比は 5:5 であった。</p> <p>教育支援が 18%、次いで主婦が 18%を占めた。官公庁が 13%、民間企業 24%を占めた。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 96%。同様に講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 92%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 8 割以上の方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 室蘭市	開催日時	2009 年 12 月 19 日(土) 9:00-10:00
会場	会場施設名:室蘭市市民会館 会場住所 :室蘭市輪西町 2 丁目 5-1		
主催者	NPO ぐるぐるネット		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、室蘭市、室蘭市教育委員会		
講師	NPO ぐるぐるネット		
主催者挨拶	NPO ぐるぐるネット		
スタッフ	NPO ぐるぐるネット 3 名		
プレス	室蘭民報		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:30 名 総勢参加者:34 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
若い年代の方の参加が多かった。男女比はほぼ半々であった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 杵築市	開催日時	2010 年 1 月 14 日(木) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 杵築市商工会館 1 階会議室 会場住所 : 杵築市南杵築 308 番地		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、杵築市、杵築市商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 17 名 総勢参加者: 20 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 17 名、当日参加者 17 名であった。60 代が 43%と最も多く、次に 50 代が 19%で全体の 62%を占めた。男女比は 7:3 であった。</p> <p>官公庁が 31%と最も多く、次いで無職・主婦が 32%を占めた。民間企業は全体の 18%であった。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 68%。同様に講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 56%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 8 割以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 大分市	開催日時	2010 年 1 月 15 日(金) 16:30-17:50 (開場 16:15)
会場	会場施設名:大分県立芸術文化短期大学 人文棟 第1 情報処理演習室 会場住所 :大分県大分市上野丘東 1 番 11 号		
主催者	大分県立芸術文化短期大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、(財)ハイパーネットワーク研究所		
講師	・大分県立芸術文化短期大学 教授 ・(財)ハイパーネットワーク研究所 ・大分県立芸術文化短期大学 実習助手		
主催者挨拶	大分県立芸術文化短期大学 教授		
スタッフ	大分県立芸術文化短期大学 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:29 名 総勢参加者:32 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
「情報モラル」の授業内で実施したため、10 代の参加者が多かった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	愛知県 名古屋市	開催日時	2010 年 1 月 17 日(日) 13:30-16:40 (開場 13:00)
会場	会場施設名:ウインクあいち 903 会場住所 :名古屋市中村区名駅 4-4-38		
主催者	NPO 東海インターネット協議会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、愛知県、名古屋市		
講師	東邦ガス情報システム(株) インフラソリューション部 セキュリティプロジェクト		
主催者挨拶	NPO 東海インターネット協議会 理事長		
スタッフ	NPO 東海インターネット協議会 10 名		
その他	金城学院大学 現代文化学部 准教授		
プレス	中部経済新聞 1 月 7 日名古屋経済面で紹介された。		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、まんがインターネット安全教室、親子向けリーフレット		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:31 名 総勢参加者:41 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
20 代が 8 名と 40 代から 60 代までの幅広い方に参加いただいた。女性は 14 名であった。名古屋駅から徒歩 5 分という立地条件のよさのため、開場時間に人が集まり始めた。熱心に講師のお話を聴く姿が印象的だった。質問も熱心に交わされ、非常に参考になったというアンケートが多く見られた。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 宇佐市	開催日時	2010 年 1 月 20 日(水) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 宇佐商工会館 1 階中ホール 会場住所 : 宇佐市大字辛島 198 番地の 2		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、宇佐市、宇佐商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 18 名 総勢参加者: 20 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 19 名、当日参加者 18 名であった。60 代が 52%と最も多く、次に 40 代が 18%で、50 代以上が全体の 64%を占めた。男女比は 3:1 であった。</p> <p>官公庁が 23%と最も多く、無職が 18%、主婦が 17%を占めた。その他民間企業が全体の 28%であった。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 70%。「改善の必要あり」との回答が 6%(2 名)。講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 70%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 8 割以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 伊達郡桑折町	開催日時	2010年1月25日(月) 13:00-14:15
会場	会場施設名: 桑折町役場 第1会議室 会場住所: 福島県伊達郡桑折町字東大隅 18 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 伊達郡桑折町		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	伊達郡桑折町・1名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	30名		
参加者数	一般参加者: 10名 総勢参加者: 12名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
主に桑折町役場の職員が多く参加されており、男女比もほぼ半々であった。 講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話聴く姿が印象的だった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 伊達郡桑折町	開催日時	2010 年 1 月 25 日(月) 14:30-15:45
会場	会場施設名:桑折町役場 第1会議室 会場住所 :福島県伊達郡桑折町字東大隅 18 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 伊達郡桑折町		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	伊達郡桑折町 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:11 名 総勢参加者:13 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
主に桑折町役場の職員が多く参加されており、男女比もほぼ半々であった。 講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話を聴く姿が印象的だった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 板橋区	開催日時	2010 年 1 月 25 日(月) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:板橋区消費者センター 会場住所 :板橋区板橋 2-65-6 板橋区情報処理センター7 階		
主催者	板橋区消費者センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム		
後援	警察庁		
講師	特定非営利団体 NPO]情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	東京都板橋区役所 板橋区消費者センター		
スタッフ	東京都板橋区役所 板橋区消費者センター 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 ・板橋区消費者センター配布物		
定員	45 名		
参加者数	一般参加者:40 名 総勢参加者:44 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>高齢者の参加が多く、パソコンやインターネットの経験が無いという方が目立った。反面、これからパソコン教室に通いながら操作方法を習得しようという方、プロバイダにインターネットの申し込みを行なっている方、小学生に対してネット利用の講座を計画されている方と、IT に積極的に係わろうという方が多かった。</p>		<p>なし</p>	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 厚木市	開催日時	2010 年 1 月 26 日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:厚木市ヤングコミュニティセンター 会場住所 :厚木市中町 1-1-3 厚木シティプラザ 5 階		
主催者	厚木市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	厚木市役所 情報政策課 主査		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種 		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:13 名 総勢参加者:21 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、厚木市の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置、厚木市のホームページを主体に行われ、参加者は 13 名となった。</p> <p>参加者を性別で見ると、全体的に男性が多かった。また、年代としては 40 歳代から 60 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、休憩時間や終了後にパネル展示やデモを積極的に行っている方が多く、事前に質問を用意してきた方もいた。</p>		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 豊後大野市	開催日時	2010 年 1 月 27 日(水) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 豊後大野市中央公民館 会場住所 : 大分県豊後大野市三重町市場 1200		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、豊後大野市、豊後大野市商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 24 名 総勢参加者: 26 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 12 名、当日参加者 24 名であった。30 代・40 代が 29% ずつと最も多く、50 代以上が 26% を占めた。男女比は 3:1 であった。</p> <p>官公庁が 55% と最も多く、その他民間企業が全体の 28% であった。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 92%。「改善の必要あり」との回答が 4%。講習会の内容についても「非常に良い」「良い」との回答が 88% であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 9 割以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	沖縄県 那覇市	開催日時	2010 年 1 月 27 日(水) 13:00-14:40 (開場 12:30)
会場	会場施設名: 沖縄県立博物館・美術館 会場住所 : 那覇市おもろまち 3-1-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人フロム沖縄推進機構		
後援	警察庁、沖縄県警察本部		
講師	NPO 親子ネット		
共催者挨拶	NPO 法人フロム沖縄推進機構		
警察講師	沖縄県警察本部 情報セキュリティ・アドバイザー		
スタッフ	NPO 法人フロム沖縄推進機構 5 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3 種		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 12 名 総勢参加者: 35 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>当機構主催の情報セキュリティセミナーと同時開催だったことから、会社員の参加が目立った。参加者は情報セキュリティに関する関心が非常に高いため、熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。</p>		
	<p>【会場写真】 開始前の写真(開催中は照明が落ちており、撮影できなかった)</p> 		

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	群馬県 太田市	開催日時	2010 年 1 月 28 日(木) 14:00-15:30 (90 分)
会 場	会場施設名:太田市立薮塚本町南小学校 パソコン室 会場住所 :太田市大原町 2201-1		
主催者	太田市立薮塚本町南小学校、NPO おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁、太田市、太田市教育委員会		
講 師	NPO おおたIT市民ネットワーク		
主催者挨拶	太田市立薮塚本町南小学校 学年主任		
スタッフ	NPO おおたIT市民ネットワーク 5 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子(小中学生向け)、まんが冊子、親子向けリーフレット		
定 員	70 名		
参加者数	生徒:6 年生 63 名、教師 2 名 総勢参加者:72 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>6 年生 63 名、教師 2 名他の参加であった。 会場がパソコン室だったため、すべての内容を各 PC に同時に表示して安全教室を行った。 ビデオを上映した後、解説を実施、その後クイズ入門編、応用編を行いながら同時に解説を行った。最後に質疑応答を実施した。 皆熱心に聴いてくれた。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	徳島県 徳島市	開催日時	2010 年 1 月 29 日(金) 15:00-16:15 (開場 14:30)
会 場	会場施設名: 徳島市立内町小学校 (3F 理科室) 会場住所 : 徳島県徳島市徳島町城内 1-15		
主催者	財団法人 e - とくしま推進財団、渭北・内町地区 PTA 補導連絡協議会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	財団法人 e - とくしま推進財団 主事		
スタッフ	財団法人 e - とくしま推進財団 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM 冊子(インターネット安全教室) ・CD-ROM 冊子(小中学生のためのインターネット安全教室) ・アンケート用紙 ・e - とくしま推進財団リーフレット 		
定 員	60 名		
参加者数	一般参加者: 52 名 総勢参加者: 56 名		
【特徴など】	<p>渭北・内町地区 PTA 補導連絡協議会の研修事業の一環として、インターネット安全教室を開催。</p> <p>当日は、協議会の会員である内町幼・内町小・助任幼・助任小・徳島中 PTA の皆さんに参加いただき、特徴としては 30 ~ 40 代の女性が大半を占めていた。</p> <p>前半は基礎知識として CD-ROM 教材のビデオを上映し、後半は県内で児童が巻き込まれた犯罪など、具体例も交えながら、解説を行った。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 伊達郡桑折町	開催日時	2010年2月1日(月) 13:00-14:15
会場	会場施設名: 桑折町役場 第1会議室 会場住所 : 福島県伊達郡桑折町字東大隅 18 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 伊達郡桑折町		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	伊達郡桑折町・1名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	30名		
参加者数	一般参加者: 14名 総勢参加者: 16名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>主に桑折町役場の職員が多く参加されており、男女比は、男性の方が多かった。 講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話の聴く姿が印象的だった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 伊達郡桑折町	開催日時	2010 年 2 月 1 日(月) 14:30-15:45
会場	会場施設名:桑折町役場 第1会議室 会場住所 :福島県伊達郡桑折町字東大隅 18 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 伊達郡桑折町		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	伊達郡桑折町・1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:12 名 総勢参加者:14 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
主に桑折町役場の職員が多く参加されており、男女比は男性の方が多かった。 講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話を聴く姿が印象的だった。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 鷹栖町	開催日時	2010年2月3日(水) 18:00-19:45
会場	会場施設名: 鷹栖町立鷹栖中学校 会場住所 : 北海道上川郡鷹栖町 11 線 6		
主催者	鷹栖中学校 PTA 会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 旭川情報産業事業協同組合		
後援	警察庁		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
主催者挨拶	鷹栖中学校 PTA 会 会長		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	45 名		
参加者数	一般参加者: 32 名 総勢参加者: 34 名		
【来場者の特徴】	鷹栖町 PTA の皆さんが参加。鷹栖町は旭川の西に位置し、農村地帯が広がりいじめや犯罪も少ない様子。インターネットや携帯電話の利用は多く、安全教室の開催へ。深刻な問題は起きていない様子ではあるが、最後まで熱心に参加いただいた。		【会場写真】 なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 由布市	開催日時	2010 年 2 月 4 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 由布市役所庄内庁舎 3 階大会議室 会場住所 : 大分県由布市庄内町柿原 302		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、由布市、湯布院町商工会、庄内町商工会、挾間町商工会		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 23 名 総勢参加者: 25 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 20 名、当日参加者 23 名であった。30 代と 40 代が各 25%と全体の 50%を占めた。男女比は 3:2 であった。</p> <p>官公庁が 45%と最も多く、次に情報通信業が 20%と続く。民間企業は合わせて 35%であった。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 85%。講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 90%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 90%以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	香川県 高松市	開催日時	2010 年 2 月 5 日(金) 15:00-17:00 (開場 14:30)
会場	会場施設名: e - とびあ・かがわ BBスクエア 会場住所 : 高松市サンポート 2-1 タワー棟		
主催者	e - とびあ・かがわ(情報通信交流館)		
共催者	経済産業省、NPO日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 香川県プロバイダ等防犯連絡協議会、NPO 法人ITCかがわ		
後援	警察庁、香川県警察本部、香川県教育委員会、香川県PTA連絡協議会 香川県情報サービス産業協議会、かがわ情報化推進協議会 香川マルチメディアビジネスフォーラム、かがわIT経営応援隊、ITコーディネータ協会 四国ITC協議会、e-とびあクラブ協議会		
講師	香川県ネットアドバイザー		
主催者挨拶	e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)事務局長		
警察講師	香川県警察本部 サイバー犯罪対策担当 警部補		
スタッフ	e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)講座運営リーダー		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 3 種		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 90 名 総勢参加者: 101 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>多くの共催・後援のご協力を頂き、また多くの参加を頂き、大変賑わいのあるインターネット安全教室となった。 男女構成はほぼ半々で、シニア層の参加が多く見られたが、講師の熱のこもった公演に耳を傾けておられる姿が多く見受けられた。 2 名講師体制での実施となったが、今後多種多様な形式での実施に可能性を感じた。また今後も引き続き、啓蒙活動・社会貢献として継続したい。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 臼杵市	開催日時	2010 年 2 月 9 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 臼杵商工会館 3 階大会議室 会場住所 : 大分県臼杵市大字洲崎 72 番地の 126		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、臼杵市、臼杵商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 20 名 総勢参加者: 22 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>事前申込者数 18 名、当日参加者 20 名であった。年齢層は 60 代が 72%と大半を占め、50 代が 22%と年齢層が高い。男女比は 2:3 であった。</p> <p>年齢層が高いため、無職と主婦で全体の 82%を占めた。官公庁、飲食店・宿泊業、製造業が各 6%。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 78%。講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 83%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 80%以上の方から好評を得ている。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 美深町	開催日時	2010 年 2 月 12 日(金) 13:00-14:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:美深町立美深中学校 会場住所 :北海道中川郡美深町西 1 条南 7		
主催者	美深中学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 旭川情報産業事業協同組合		
後援	警察庁		
講師	旭川情報産業企業協同組合 理事・講師		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・小中学生向け CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	45 名		
参加者数	中学生:45 名 総勢参加者:50 名		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>授業の一環として開催。学生は興味を持っており、真剣に話を聞いていた。中学生なので CD に登場するキャラクターがよかった様子。 地方の学生なので携帯を持っている人は 5 人ほどだった。</p>		なし	

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 杉並区	開催日時	2010 年 2 月 12 日 (金) 10:00-12:00
会場	会場施設名: 杉並区立高円寺中学校 パソコン教室 会場住所 : 杉並区高円寺北 1-4-11		
主催者	高円寺中学校区地域教育連絡協議会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
講師	JNSA 講師		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・アンケート		
定員	22 名		
参加者数	一般参加者: 21 名 総勢参加者: 22 名 (来賓・講師含む)		
【当日の様子】	杉並区立高円寺中学校コンピュータ室で地域・保護者を対象に実施した。 ビデオ上映中は私語もなく、講師の話を熱心に聞いていた。質疑応答では、ウイルスワクチンソフトに関する質問が出た。		【会場写真】 なし

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	千葉県 館山市	開催日時	2010 年 2 月 13 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 館山商工会議所 2 階 大会議室 会場住所 : 館山市八幡 821		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人南房総 IT 推進協議会		
後援	警察庁、千葉県警察、館山市、館山市教育委員会、館山市 ICT 教育推進実行委員会、南房総市、南房総市教育委員会、情報セキュリティ政策会議		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 課長補佐		
共催者挨拶	NPO 法人南房総 IT 推進協議会 理事長		
警察講師	千葉県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	司会 1 名、運営 1 名、JNSA スタッフ 3 名 NPO 法人南房総 IT 推進協議会 5 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 1 部		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 51 名 総勢参加者: 64 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	親子連れから年配者まで幅広い層の参加者であった。あいにくみぞれ模様の天候であったが、50 名の参加者が来場し満席に近い様子であった。 千葉県警のお話は「インターネット上の炎上」をテーマに、具体的な県内の実例をもとに大変興味深い話であり、参加者も熱心に聞いている様子が見えた。		【会場写真】 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 海老名市	開催日時	2010 年 2 月 14 日(日) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:海老名市役所 附属棟 D・E 会議室 会場住所 :海老名市勝瀬 175-1		
主催者	海老名市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	海老名市役所 情報システム課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	海老名市(1 名) NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:13 名 総勢参加者:21 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、海老名市の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置、海老名市のホームページ主体に行われ、参加者は 13 名となった。</p> <p>参加者を性別で見ると、全体的に男性が参加が多かった。また、年代としては 50 歳代から 60 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、休憩時間や終了後にパネル展示やデモを積極的に見ている方が多かった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	熊本県 熊本市	開催日時	2010 年 2 月 16 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:パレアホール(くまもと県民交流館パレア) 会場住所 :熊本市手取本町 8-9(テトリアくまもと内)		
主催者	特定非営利活動法人 NEXT 熊本		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、熊本県警察本部、熊本県、熊本市、熊本日日新聞社		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	NEXT 熊本 運営企画委員会 委員長		
警察講師	熊本県警察本部 サイバー犯罪対策室 警部補		
スタッフ	NEXT 熊本 4 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 1 種 ・アンケート ・NEXT 熊本の概要 		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者:49 名 総勢参加者:56 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>60 代以上が半数を超えていたが 20 代の方も数名参加されていた。男性は女性の約 3 倍であった。開場後に 10 人ほど遅れて会場入りした。講師や県警のお話を聴く姿は熱心であった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 西白河郡	開催日時	2010 年 2 月 19 日(金) 13:05-13:45
会場	会場施設名:西郷村立熊倉小学校 中央ホール 会場住所 :福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原 36		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 西郷村立熊倉小学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
スタッフ	西郷村立熊倉小学校等・5 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	120 名		
参加者数	一般参加者:120 名 総勢参加者:125 名(来賓、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>主に西郷村立熊倉小学校の 5 年生とその保護者の方々が参加され、会場は満席となった。 講演中は、熱心にメモを取りながら真剣に講師の話の聴く姿や、講演中の質問に対して、元気に手を上げたり返事をしたりする様子が印象的だった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	埼玉県 幸手市	開催日時	2010年2月19日(金) 10:45-11:30
会場	会場施設名:幸手市立上高野小学校 体育館 会場住所 :幸手市上高野 1009		
主催者	幸手市立上高野小学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
講師	JNSA 講師		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
参加対象 児童生徒数	5・6年生 153名		
参加者数	生徒:153名 教職員:7名 総勢参加者:161名 (講師・来賓含む)		
【当日の様子】	<p>幸手市立上高野小学校体育館で5・6年生全員を対象に実施した。</p> <p>ビデオ上映中は私語もなく、講師の話に熱心に聞いていた。携帯電話やインターネットにまつわる具体的なトラブルやコンピュータウイルスによる個人情報の流出の事例等を、再現ビデオで上映した。</p> <p>その後の解説では、配布されたわかりやすいテキストとともによりつっこんだ内容の解説があり、子どもたちは今後、自分たち自身でトラブルを未然に防いでいくことが大切であることを学んだ。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 葉山町	開催日時	2010 年 2 月 20 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 葉山町福祉文化会館 会場住所 : 葉山町堀内 2220 番地		
主催者	葉山町、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
主催者挨拶	葉山町 企画調整課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	海老名市(2名) NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・県警資料 3 種 ・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 19 名 総勢参加者: 28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>参加申込者の募集は、葉山町の広報誌や本事業で作成したチラシの設置、町内でのチラシ回覧にて行われ、参加者は 19 名となった。</p> <p>参加者を性別で見ると、全体的に男性の参加が多かった。また、年代としては 50 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、休憩時間や終了後にパネル展示やデモを積極的に行っている方が多かった。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	三重県 津市	開催日時	2010 年 2 月 21 日(日) 10:30 ~ 12:00 (開場 10:00)
会場	会場施設名: 三重県男女共同参画センター フレンテみえ 「セミナー室 B」 会場住所: 津市一身田上津部田 1234		
主催者	PC シエル「三重県登録パソコン要約筆記部」		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、三重県、三重県教育委員会、三重県警察本部		
講師	PC シエル		
主催者挨拶	PC シエル		
スタッフ	PC シエル		
その他	三重県総合文化センター 三重県生涯学習センター職員 1 名		
プレス	三重テレビ		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM 冊子 ・親子向けリーフレット ・クイズ解答用紙 ・クイズ学習利用上のご注意 ・県警資料 		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 6 名 総勢参加者: 9 名(PC シエル 2 名、生涯学習センター職員 1 名)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込が 10 名あったが、当日に 8 名のキャンセルがあった。当日参加は、親子 4 名の参加のみであったが、楽しく、有意義な「小学生のためのインターネット安全教室」であった。</p> <p>クイズ学習では、子どもたちがパソコンの前で、真剣に回答していた。父が子どもに「どうおもう?」と確認している姿がとても嬉しかった。母は、フィルタリングについて、そんな機能があることを知って家族や PTA で話しあってみたいと感想を述べた。少人数ではあったが、私はこの教室を開催できたことをとても満足している。</p> <p>三重テレビ放送局の取材があり、子どもたちは緊張していた。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 津久見市	開催日時	2010 年 2 月 24 日(水) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 津久見市民会館 第 2 会議室 会場住所 : 大分県津久見市大字津久見浦福 3825-100		
主催者	大分県、(財)ハイパーネットワーク社会研究所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、津久見市、津久見商工会議所		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
主催者挨拶	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部 研究コーディネーター		
スタッフ	(財)ハイパーネットワーク社会研究所・3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・当日プログラム ・CD-ROM 冊子 ・ネットあんしんセンターのご案内 ・5 分で出来る自社診断シート (IPA) ・ハイパー研資料 2 種 		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 10 名 総勢参加者: 13 名 (関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者数 11 名、当日参加者 10 名であった。年齢層は 40 代と 60 代が各 30%、30 代と 50 代が各 20%を占めた。男女比は 2:1 であった。</p> <p>官公庁が 40%と全体の 3 分の 1 を占め、次に医療・福祉の 20%。</p> <p>今回の講習会のテーマについては、「適切である」との回答が 100%。講習会の内容についても「非常によい」「良い」との回答が 90%であった。</p> <p>関心度、難易度、満足度も概ね 60%以上の方から好評を得ている。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 二宮町	開催日時	2010年2月25日(木) 9:00-10:25 (開場 8:50)
会場	会場施設名: 二宮町立二宮中学校 体育館 会場住所 : 中郡二宮町二宮 54-2		
主催者	二宮町立二宮中学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム、NPO 湘南二宮 IT クラブ		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長		
主催者挨拶	・二宮町立二宮中学校 校長 ・生徒の代表者(女子生徒)		
スタッフ	湘南二宮 IT クラブ 4名		
その他	大磯警察署 少年補導員 4名		
プレス	なし		
配布資料	まんが冊子(まんがインターネット安全教室)		
定員	170名		
参加者数	参加者: 178名(生徒 170名、教員 8名) 総勢参加者: 188名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>受講者は二宮中学校の中学3年生全員。 会場の設営から教室の運営を全て生徒が担当。90分の長時間でマイクを用いずに説明を行ったが、だれることなく聴講していた。生徒の登校の様子からも普段から生活指導が行き届いているようで、大きなネットトラブルは発生していないとのこと。 また、本教室の開催を知った地元の警察署(大磯警察署)に所属の少年補導員の方(女性4名)の参加があった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	長野県 塩尻市	開催日時	2010 年 3 月 2 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:塩尻市保健福祉センター 3階 市民交流室 会場住所 :塩尻市大門六番町 4-6		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	塩尻市、NPO 法人グループ HIYOKO		
後援	警察庁、長野県警察本部、塩尻市教育委員会、塩尻市社会福祉協議会、塩尻商工会議所、社団法人塩尻青年会議所、(財)塩尻市振興公社、塩尻ロマン大学、NTT 東日本松本支店、(株)テレビ松本ケーブルビジョン、(株)市民タイムス、松本平タウン情報、IT100、塩尻地域シルバー人材センター、塩尻 NPO ネットワーク、情報セキュリティ政策会議		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 総括係長		
共催者挨拶	NPO 法人グループ HIYOKO 代表理事		
警察講師	長野県警察本部 ハイテク犯罪対策室長		
スタッフ	司会 1 名、運営 1 名、JNSA スタッフ 2 名 NPO 法人グループ HIYOKO、塩尻市役所職員		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 2 種		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:81 名 総勢参加者:100 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込みは 100 名を超えており、当日も 80 名を超える参加であり会場は満員の様子であった。男女ともに約半々で、70 代 30 名を筆頭に 60 代 27 名とシニア層の参加が多かった。質問も 3 件あったが著作権や無線 LAN など内容も幅広く、情報セキュリティに対する興味深い様子がうかがえた。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 多治見市	開催日時	2010年3月7日(日) 10:00-12:00 (開場 9:40)
会場	会場施設名:多治見市産業文化センター 5階 大ホール 会場住所 :多治見市新町 1-23		
主催者	多治見市情報センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、岐阜県警察本部、多治見市教育委員会		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	多治見市役所 企画部 部長		
警察講師	岐阜県警察本部 サイバー犯罪対策係		
スタッフ	司会 1名、運営 1名、JNSA スタッフ 3名 多治見市役所スタッフ:9名		
プレス	岐阜新聞、FM ビビ(地域 FM)		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子 ・県警資料 2種		
定員	100名		
参加者数	一般参加者:65名 総勢参加者:82名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>年配の方を中心に、事前申込み人数よりも多い人が当日訪れた。当日地域FMの中継が入り、FMを聞いて参加してきた人もいたり、前日の中日新聞の朝刊に記事が掲載されたため、それを見てきた人も多かったようである。 質問が大変多く出て、終了後もさらに講師のところに聞きに来る人が数名いた。参加者のアンケートからは、役に立ったという声が多かった。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 郡山市	開催日時	2010 年 3 月 11 日 (木) 16:00-17:00
会場	会場施設名: 郡山警察署 4 階会議室 会場住所 : 福島県郡山市城清水 23 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会 (JCPA)、 郡山警察署		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構		
後援	警察庁、福島県警察本部、ミヤビテクノロジー		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会 (JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会 (JCPA) 理事長		
スタッフ	郡山警察署・3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 46 名 総勢参加者: 50 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>子供から大人まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。 講演中は、熱心にメモを取りながら講師の話を聴く姿が印象的だった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	鹿児島県 鹿児島市	開催日時	2010年3月15日(日) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名:かごしま県民交流センター パソコン研修室第2 会場住所 :鹿児島市山下町 14-50		
主催者	NPO 法人鹿児島インフォメーション、社団法人鹿児島県情報サービス産業協会 (KISA)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、鹿児島県、鹿児島県警察本部、鹿児島県教育委員会		
講師	NPO 法人鹿児島インフォメーション副理事長 (鹿児島大学大学院理工学研究科講師)		
主催者挨拶	NPO 法人鹿児島インフォメーション理事長		
警察講師	鹿児島県警察本部サイバー犯罪対策室 警部補		
スタッフ	NPO 法人鹿児島インフォメーション 5 名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	25 名		
参加者数	一般参加者:10 名 総勢参加者:17 名(県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>本インターネット安全教室は、ひっとべかごしま 2010 の併設イベントとしての開催であった。イベント来場者も参加し、年齢層は若年層から高齢の方まで広めであった。会社員の方が多く、学生や主婦も参加されていたが、男女比としては若干女性が多かった。</p>		
【会場写真】			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	北海道 室蘭市	開催日時	2010年3月18日(木) 11:30-12:10
会場	会場施設名: 室蘭市立天沢小学校 会場住所 : 北海道室蘭市御前水町2丁目16番1号		
主催者	NPO ぐるぐるネット		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、室蘭市、室蘭市教育委員会		
講師	NPO ぐるぐるネット		
主催者挨拶	NPO ぐるぐるネット		
スタッフ	NPO ぐるぐるネット 2名		
プレス	室蘭民報		
配布資料	・CD-ROM 冊子 ・保護者向け資料(NPO ぐるぐるネット作)		
定員	33名		
参加者数	一般参加者: 30名 総勢参加者: 35名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	小学生 30名、先生 2名と校長先生が参加した。		【会場写真】
			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 不破郡垂井町	開催日時	2010年3月18日(木) 9:35-10:20 (開場 9:35)
会場	会場施設名: 垂井小学校 会場住所 : 岐阜県不破郡垂井町 1067-2		
主催者	垂井小学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、NPO 法人泉京・垂井		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人泉京・垂井 岐阜県生涯学習コーディネータ		
主催者挨拶	垂井小学校 校長		
スタッフ	NPO 法人泉京・垂井 5名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	6年生 65名		
参加者数	児童: 65名 先生: 2名 総勢参加者: 72名(スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>小学校の道徳の時間内に中学へ上がる前の 6 年生 65 名が参加した。</p>			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 不破郡垂井町	開催日時	2010年3月18日(木) 10:45-11:30 (開場 10:45)
会場	会場施設名: 垂井小学校 会場住所 : 岐阜県不破郡垂井町 1067-2		
主催者	垂井小学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO 法人泉京・垂井		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人泉京・垂井 岐阜県生涯学習コーディネータ		
主催者挨拶	垂井小学校 校長		
スタッフ	NPO 法人泉京・垂井 5名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット		
定員	5年生 54名		
参加者数	児童:54名 先生:2名 総勢参加者:61名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
小学校の道徳の時間内に5年生54名が参加した。			

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 札幌市	開催日時	2010 年 3 月 20 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:札幌市民ホール 第1・第2会議室 会場住所 :札幌市中央区北1条西1丁目		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	北海道情報セキュリティ勉強会(せきゅぼろ)		
後援	警察庁、北海道警察本部、札幌市教育委員会、札幌市 PTA 協議会、 一般社団法人 LOCAL		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 総括係長		
共催者挨拶	北海道情報セキュリティ勉強会(せきゅぼろ) 代表		
警察講師	北海道警察本部 サイバー犯罪指導係統括官		
スタッフ	司会 1 名、運営 1 名、JNSA スタッフ 2 名、せきゅぼろスタッフ 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定員	150 名		
参加者数	一般参加者:39 名 総勢参加者:50 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>あいにく雨模様の天気であったためか当日欠席が 10 名ほどあったが、札幌市内での初開催であった。 全体的にはシニア層が多かったが、子ども連れの参加も 2 組あり、終始和やかなムードで行われた。参加者のアンケートでは、分かりやすく良く理解できた、という感想が多く、中でも具体的な実例を交えた道警のお話が参加者の印象に残ったようである。</p>		<p>【会場写真】</p> 

2009 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 可児市	開催日時	平成 22 年 3 月 20 日(土) 13:00-14:30 (開場 12:30)
会 場	会場施設名: 今渡公民館 会場住所 : 岐阜県可児市今渡 1521-4		
主催者	NPO かにばそこんくらぶ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁、岐阜県警察本部 可児市教育委員会		
講 師	NPO かにばそこんくらぶ 代表		
主催者挨拶	NPO かにばそこんくらぶ 理事		
警察講師	可児警察署 生活安全課		
スタッフ	かにばそこんくらぶ メンバー10 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、まんが冊子		
定 員	30 名		
参加者数	一般参加者: 21 名 総勢参加者: 37 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>地域の 60 代を中心としたシニアが参加、男女比は 1 対 1 だった。比較的こじんまりとした安全教室であった。</p> <p>講師を務める NPO かにばそこんくらぶ 代表 がインターネットとインターネットオークションでの体験談を中心に説明。オークションでの信用の評価方法、インターネットオークションでの次点詐欺の例をあげて具体的な説明を行った。</p>		
【会場写真】			

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人デジタルネットワークいわて

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
12月8日 (火)	岩手県北上市 生涯学習センター 情報学習室 北上市大通り 1-3-1 おでんせプラザ ぐるーぶ3F	NPO法人 デジタル ネットワーク いわて	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュ リティ協会、 北上市	警察庁、 岩手県警察 本部、 北上警察署	20	10	16	デジタルネットワークい わて・事務局	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・警察講演:北上警察署 生活安全課 生活安全係長 ・質疑応答	
2月27日 (土)	岩手県北上市 生涯学習センター 情報学習室 北上市大通り 1-3-1 おでんせプラザ ぐるーぶ3F	NPO法人 デジタル ネットワーク いわて	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュ リティ協会、 北上市	警察庁、 岩手県警察 本部、 北上警察署	30	20	23	デジタルネットワークい わて	・CD-ROM上映 ・クイズ学習 ・警察講演:北上警察署 生活安全課 生活安全係長 ・質疑応答	
【会場写真】						【自由記述欄】 ・配布物:プログラム・CD付冊子・リーフレット・アンケート・ 警察ちらし×2・団体講習ちらし×2・ 県民生活センターチラシ×2				
										
12月8日開催		2月27日開催								

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人松戸ITVネットワーク

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
7月10日 (金)	千葉県松戸市文化ホール 松戸市松戸 1307-1 松戸ビル4F	NPO法人 松戸ITVネットワーク	経済産業省 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	15	12	14	講師: 松戸ITVネットワーク 補助: 松戸ITVネットワーク 1名	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・コンピュータウイルス解説 ・子供のネット利用 ・質疑応答	
<p>【自由記述欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生は中高年の方が多く、理解しにくい面もあったが、身近な問題としてとらえ、熱心に聴いている様子が見られた。 ・パソコン入門者のため、「ネットトラブル」を強調しないように、しかも分かりやすい説明を心がけた。 ・5月～新聞折り込み、市役所掲示で多数の受講生になった。 ・クイズ学習は受講生の興味を引いたようで、特に熱心に回答してもらえた。 									<p>【会場写真】</p>  <p style="text-align: center;">松戸市文化ホール</p>	

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 神奈川県藤沢市

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
8月29日 (水)	神奈川県藤沢市 村岡公民館 藤沢市弥勒寺1-7-7	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	23	28	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導入方法 ・インターネット活用術 	
9月12日 (水)	神奈川県藤沢市 辻堂公民館 神奈川県藤沢市辻 堂東海岸一丁目1 番41号	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	15	20	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導入方法 ・インターネット活用術 	
9月26日 (水)	神奈川県藤沢市 湘南大庭公民館 藤沢市大庭5406-1	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	9	13	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導入方法 ・インターネット活用術 	
10月3日 (水)	神奈川県藤沢市 御所見公民館 藤沢市打戻1760-1	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	13	17	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導入方法 ・インターネット活用術 	
11月17日 (土)	神奈川県藤沢市 長後公民館 神奈川県藤沢市長 後513	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	11	16	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導入方法 ・インターネット活用術 	

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】神奈川県藤沢市

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
11月27日 (火)	神奈川県藤沢市 片瀬公民館 神奈川県藤沢市片 瀬3-9-6	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	15	12	15	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	初心者講 習と共同 開催だっ た為、内 容が難し かった。
12月5日 (水)	神奈川県藤沢市 明治公民館 藤沢市辻堂新町一 丁目11番23号	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	5	9	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
12月12日 (水)	神奈川県藤沢市 鵜沼公民館 藤沢市鵜沼海岸二 丁目10番34号	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	6	10	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
12月22日 (土)	神奈川県藤沢市 湘南台公民館 藤沢市湘南台一丁 目8番地	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	12	16	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
1月23日 (日)	神奈川県藤沢市 済美館(藤沢公民 館分館) 藤沢市本町4-6-16	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	4	9	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】神奈川県藤沢市

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
1月30日 (日)	神奈川県藤沢市 藤沢市善行公民館 藤沢市善行1-2-3	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	13	17	IT講師懇談会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
2月20日 (日)	神奈川県藤沢市 藤沢市遠藤公民館 藤沢市遠藤2984-3	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	17	21	IT講師懇談会 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
3月13日 (日)	神奈川県藤沢市 六会公民館 藤沢市亀井野4-8- 1	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	18	23	IT講師懇談会 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答 ・セキュリティ対策ソフトの導 入方法 ・インターネット活用術 	
【自由記述欄】						【会場写真】				
<p>参加者はどの会場も60～70代の受講者が多かった。 資料の制作時期が2年前ということもあるが、「ファイル共有ソフト」や 「SNS」等受講者の身近ではない内容が多く、その点は不評であった。 一方、「迷惑メール対策」や「セキュリティソフト」といった内容は、身近な話 題のようで関心が高く、好評だった。</p>										
						村岡会場				

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】NPO情報セキュリティフォーラム

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
1月26日 (火)	横浜創英高等学校 神奈川県横浜市神奈川区西大口28番地	横浜創英高等学校	経済産業省、 NPO日本ネットワークセキュリティ協会、 NPO情報セキュリティフォーラム	警察庁	30	30	32	NPO情報セキュリティフォーラム・理事事務局長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
【会場写真】										
										
横浜創英高等学校会場										

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】上田市マルチメディア情報センター

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
5月15日 (金) 13:30-15:30	長野県上田市 上田市マルチメディア情報センター 上田市下之郷812-1	上田市マルチメディア情報センター	経済産業省 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	20	8	9	上田市マルチメディア情報センター主任	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答	パソコンサークル「天の会」で開催
<p>【自由記述欄】</p> <p>パソコンサークル「天の会」の中高年の方が参加者だったが、アンケートを見ると、Windows Updateを知っている人、ウイルス対策をしている率などは半分以下である。 日頃サークルで勉強している人たちでこの程度なので、一般市民は推して知るべしである。 こうした中高年向けにこそ、インターネット安全教室が必要である。</p>										

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】くわなPCネット

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
10月22日 (木)	三重県桑名市 総合福祉会館 桑名市常盤町51	くわなPCネット	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ協会	警察庁、 桑名市、 桑名市教育 委員会、 桑名市社会 福祉協議会	20	14	16	シニアネット四日市	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・クイズ 	司会/質疑応答: くわなPCネット

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】特定非営利活動法人ナレッジふくい

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
8月13日 (木) 10:00- 12:00	福井県福井市 福井県生活学習館 福井県福井市下六条 14-1	社)ふくい暮らし の研究所	経済産業省 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会 NPOナレッジふ くい	警察庁	24	16	18	ナレッジふくい・理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・カード制作	
8月13日 (木) 13:30- 15:30	福井県福井市 福井県生活学習館 福井県福井市下六条 14-1	社)ふくい暮らし の研究所	経済産業省 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会 NPOナレッジふ くい	警察庁	24	24	27	ナレッジふくい・理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・カード制作	
9月2日(水) 19:00- 21:00	福井県福井市 福井市順化公民館 福井県福井市大手3- 11-1	福井市順化 公民館	経済産業省 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会 福井市順化小 学校PTA NPOナレッジふ くい	警察庁	30	26	27	ナレッジふくい・理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・ネットの安心・安全な使い 方や、子どもの携帯電話利 用のリスクについて等。	
2月4日(木) 19:00- 21:00	福井県福井市 福井市映像文化セン ター 福井県福井市田原1 丁目13-6 フェニックス・プラザ	NPOナレッジ ふくい	経済産業省 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	20	15	18	ナレッジふくい・理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】特定非営利活動法人ナレッジふくい

【自由記述欄】

PTA等では、セキュリティに関する技術的な内容よりも、「子どもがネットゲームをやめなくて困っている」、「いつから携帯を持たせるべきか」等、家庭教育相談会のような質疑が多い。親としては切実な問題なのだと思う。

【会場写真】



福井生活学習館会場



福井市順化公民館会場



福井市映像文化センター会場

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人 GIS総合研究所

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
10月23日(金)	大阪市天王寺区 東高津町12-10	市民フォーラム おおさか(大阪 市社会福祉協 議会)	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁、 GIS総合研究 所	20	5	8	NPO法人GIS総合研究所 理事	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
11月13日(金)	大阪市天王寺区 東高津町12-10	市民フォーラム おおさか(大阪 市社会福祉協 議会)	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁、 GIS総合研究 所	20	21	25	NPO法人GIS総合研究所 理事 NPO法人GIS総合研究所 会員	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
12月16日(水)	大阪市中央区上 本町西2-5-25	大阪市中央区 ボランティア ビューロー、 GIS総合研究 所	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	20	23	27	NPO法人GIS総合研究所 理事 NPO法人GIS総合研究所 会員	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
【会場写真】										
										
大阪市社会福祉協議会会場		大阪中央区会場								

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人なら情報セキュリティ総合研究所

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
11月20日 (金)	奈良県天理市かがやきプラザ 天理市守目堂町 89番地	天理市、 NPO法人なら 情報セキュリ ティ総合研究 所	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	警察庁	30	5	10	NPO法人なら情報セキュリ ティ総合研究所・副理事長	<ul style="list-style-type: none"> ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 	

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人プロジェクトゆうあい

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他	
						一般	総勢				
7月20日 (月)	島根県松江市 島根県市町村振 興センター(タウン プラザしまね) 松江市殿町8番地 3	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	NPO法人プロ ジェクトゆうあ い	警察庁、 (社)島根県 情報産業協 会、プロジェ クト23	30	10	12	NPO法人プロジェクトゆう あい	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答		
9月13日 (日)	島根県松江市 島根県市町村振 興センター(タウン プラザしまね) 松江市殿町8番地 3	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	NPO法人プロ ジェクトゆうあ い	警察庁、 (社)島根県 情報産業協 会、プロジェ クト23	30	8	10	NPO法人プロジェクトゆう あい	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答		
11月15日 (日)	島根県松江市 島根県市町村振 興センター(タウン プラザしまね) 松江市殿町8番地 3	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	NPO法人プロ ジェクトゆうあ い	警察庁、 (社)島根県 情報産業協 会、プロジェ クト23	30	3	4	NPO法人プロジェクトゆう あい	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答		
3月14日 (日)	モスバーガー松 江東店 松江市西川津町 4236	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリ ティ協会	NPO法人プロ ジェクトゆうあ い	警察庁、 (社)島根県 情報産業協 会、プロジェ クト23	30	7	8	NPO法人プロジェクトゆう あい	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答		
【会場写真】											
											
7/20松江会場		9/13松江会場		11/15松江会場		3/14松江会場					

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 財団法人e-とくしま推進財団

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
6月26日 (金)	徳島市立国府小学校 徳島市国府町中61番地の1	財団法人e-とくしま推進財団 国府小学校PTA 人権教育推進部	経済産業省 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	20	14	15	財団法人e-とくしま推進財団	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	対象は PTA、教員
11月1日 (日)	徳島県立総合教育センター 4Fパソコン研修室 徳島県板野郡板野町犬伏字東谷1-7	財団法人e-とくしま推進財団	経済産業省 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	28	2	5	財団法人e-とくしま推進財団	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
12月11日 (金)	板野町立板野東小学校(2F図書室) 徳島県板野郡板野町吹田字町東2番地	財団法人e-とくしま推進財団 板野東小学校PTA 人権教育推進部	経済産業省 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	25	15	18	財団法人e-とくしま推進財団	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	PTA対象

【会場写真】



国府小学校 会場



総合教育センター 会場



板野東小学校 会場

小規模開催用開催報告書(2009年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 西日本短期大学

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師 (所属)	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
11月14日 (土)	西日本短期大学 サテライトオフィス 「くるくるToJin」 福岡市中央区唐人町1丁目10-1 パークハウス108号	西日本短期大学	経済産業省、 NPO日本ネットワークセキュリティ協会	警察庁	12	6	8	西日本短期大学	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル概論 ・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 	
<p>【自由記述欄】</p> <p>・「無線LANを家で使っている人は？」と問いかけたところ、1人だけであったので若干駆け足で進め、それ以外のところに時間をかけた。</p> <p>・「自宅のPCにウイルス対策ソフトの更新をきちんとしていますか？」と問いかけたところ、「していない」と答えた人が2、3人いた。有料のソフトを導入してきちんと更新することが大切であるが、費用的にちょっと・・・ということであれば、次善の策として無料で提供されているものを使うことも有効であることを話した。</p>									<p>【会場写真】</p> 	

「講師トレーニング」プログラム

講師トレーニングは2日間構成で、1日目に基礎編、2日目に応用編を実施した。基礎編ではプレゼンテーションの演習に重点をおき、話し方や情報セキュリティ基礎知識のセルフチェック、プログラム作りといった講師としてのスキルを学んでもらった。応用編はワークショップを中心に進められ、グループディスカッションを通して危険に対する知識と危険回避力を高めるトレーニングを行なった。

1日目（基礎編）

- 開会あいさつ・スケジュール確認・オリエンテーション（約10分）
- 話し方セルフチェックと実習・情報セキュリティ基礎知識セルフチェック（約60分）
- 講義ノート作成（約30分）
- 講師によるデモンストレーション（約30分）
- ワークショップ：講義の実技演習と相互評価（約110分）

2日目（応用編）

- スケジュール確認（約5分）
- ワークショップ：インターネット経験談（約35分）
- 最近の情報セキュリティ事情（約30分）
- ワークショップ：リスク脳トレーニング（約170分）
- 質疑応答・まとめ（約30分）

2009 年度 安全教室講師トレーニング(横浜)報告書

開催地	神奈川県 横浜市	開催日時	2009 年 8 月 4 日(火)13:30-18:00 5 日(水) 9:30-15:00
会場	会場施設名:相鉄岩崎学園ビル 5階 505 室 会場住所 :横浜市神奈川区鶴屋町 2-17		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
協力	NPO 情報セキュリティフォーラム		
講師	株式会社 JMC リスクソリューションズ		
スタッフ	JMC ソリューションズ 1 名、JNSA 各日 2 名		
参加者数	1 日目(基礎編)県内参加者: 29 名 県外(共催団体)参加者:9 名 総勢:38 名 2 日目(応用編)県内参加者: 27 名 県外(共催団体)参加者:7 名 総勢:34 名		
【参加者の特徴】	<p>NPO 情報セキュリティフォーラムさんからの告知により、神奈川県内各地の情報セキュリティの普及啓発に携わる方々からお申込みがあった。川崎、藤沢からの参加が多く見られた。県外からも 9 名の申込みがあった。約 7 割以上が講師経験のある方で、女性の参加は 2 割程度だった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 安全教室講師トレーニング(福島)報告書

開催地	福島県 会津若松市	開催日時	2009 年 9 月 26 日(土)13:30-18:00 27 日(日) 9:30-15:00
会場	会場施設名:会津大学 中講義室 M10 会場住所 :福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字上居合 90		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
協力	NPO 日本コンピュータ振興協会		
講師	株式会社 JMC リスクソリューションズ		
主催者	経済産業省 2 名 (2 日目のみ)		
スタッフ	JNSA 各日 2 名		
参加者数	1 日目(基礎編)県内参加者:6 名 県外(共催団体)参加者:3 名 総勢:9 名 2 日目(応用編)県内参加者:7 名 県外(共催団体)参加者:3 名 総勢:10 名		
【参加者の特徴】	<p>NPO 日本コンピュータ振興協会さんからの告知により、NPO メンバー、会津大学の学生、その他市内在住の方などが参加された。その他共催団体からは 2 団体 3 名の参加があった。新聞での告知を見ての参加が両日も数名あり、「パソコン教室」と勘違いして参加された方もいたようだが、内容には満足して帰っていただいたようであった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 安全教室講師トレーニング(大阪)報告書

開催地	大阪府 大阪市	開催日時	2009 年 10 月 30 日(金)13:30-18:00 31 日(土) 9:30-14:45
会 場	会場施設名:新梅田研修センター 会場住所 :大阪市福島区福島 6-22-20		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	NPO GIS 総合研究所		
講 師	株式会社 JMC リスクソリューションズ		
スタッフ	JNSA 各日 1 名		
参加者数	1 日目(基礎編)近畿圏参加者:22 名 共催団体参加者:3 名 総勢:25 名 2 日目(応用編)近畿圏参加者:19 名 共催団体参加者:2 名 総勢:21 名		
【参加者の特徴】	<p>NPO GIS 総合研究所、NPO きんきうえぶ、NPO なら総合研究所などからの告知・集客活動により、大阪・奈良・兵庫の近畿圏から参加者が集まった。その他、共催団体からは 3 団体 3 名の参加があった。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 安全教室講師トレーニング(東京)報告書

開催地	東京都 港区	開催日時	2010 年 1 月 29 日(金)13:30-18:00 30 日(土) 9:30-15:00
会 場	会場施設名:東京コンファレンスセンター品川 会場住所 :東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F~5F		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
講 師	株式会社 JMC リスクソリューションズ		
スタッフ	JNSA 各日 1 名		
参加者数	1 日目(基礎編)関東圏参加者:3 名 共催団体参加者:13 名 総勢:16 名 2 日目(応用編)関東圏参加者:2 名 共催団体参加者:14 名 総勢:16 名		
【参加者の特徴】	<p>参加者のほとんどが共催団体からとなり、1 団体から 3 名参加するなど、複数名参加されるところも多かった。関東近辺からは地域での啓発活動をされている、白井社会ボランティアの会から 3 名の方が参加された。</p>		【会場写真】
			

2009 年度 安全教室講師トレーニング(三重)報告書

開催地	三重県 津市	開催日時	2010 年 3 月 5 日(金)13:30-18:00 6 日(土) 9:30-15:00
会 場	会場施設名:三重県総合文化センター 文化会館 2 階 大会議室 会場住所 :三重県津市一身田上津部田 1234		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	PC シエル「三重県登録パソコン要約筆記部」		
講 師	株式会社 JMC リスクソリューションズ		
スタッフ	JNSA 各日 1 名		
参加者数	1 日目(基礎編)中部圏参加者:8 名 共催団体参加者:10 名 総勢:18 名 2 日目(応用編)中部圏参加者:7 名 共催団体参加者:16 名 総勢:23 名		
【参加者の特徴】	<p>PC シエルからの告知・集客活動により中部圏からの参加者が集まった。PC シエルではパソコン要約筆記の活動を行なっているため、聴覚障害をお持ちの方も参加された。講師スクリーン左横にパソコン要約筆記が投影され、情報保障のサポーターと一緒に受講された。共催団体からは 9 団体 16 名の参加があった。</p>		【会場写真】
			

広げよう！！ インターネット安全教室 第2回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム in 宮崎 開催報告書

- 【日 時】 2009年10月24日（土）13：40～17：00（開場 12：30）
【会 場】 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール
【主 催】 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）
【共 催】 宮崎公立大学
【後 援】 警察庁、宮崎県警察本部、宮崎県、宮崎市、宮崎県教育委員会、
宮崎市教育委員会、宮崎県ソフトウェアセンター、宮崎銀行、
MCN 宮崎ケーブルテレビ、宮崎日日新聞社、MRT 宮崎放送
【協 力】 （財）みやざき観光コンベンション協会

2009年10月24日（土）に宮崎公立大学交流センターにて「第2回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム」を開催いたしました。あいにく小雨模様の天気でしたが、この日のために宮崎に集まっていた全国の共催団体メンバーと JNSA のメンバー約 30 名に加え、宮崎県内の参加者と運営をお手伝いいただいた宮崎公立大学の学生さんなどを含め、合計約 60 名の方にご参加いただきました。

このシンポジウムは各地域で情報セキュリティ普及啓発活動に携わる方々を対象にしていますが、全国の「インターネット安全教室」共催団体の方々にもこの場に参加していただき、地域の現状を知り対応策を考えると共に、それを各地の普及啓発活動の参考にしようという趣旨で始まり、2008年10月に福井で開催した第1回に引き続き開催されました。また、今回は各地の「インターネット安全教室」の様子のパネル展示やパソコンによるデモ展示も行いました。

第1部では「今、インターネット社会では 何が問題なのか！」というテーマのもと、まず熊本県阿蘇郡南小国町立南小国中学校教頭の桑崎剛先生に「子供とインターネット・その現状と課題」というタイトルでお話いただきました。引き続き、「インターネットの光と影」というタイトルで、株式会社アークン代表取締役渡部章氏にご講演いただきました。今は日常生活に必要不可欠となったインターネットですが、大変便利な反面、出会い系サイト・学校裏サイト・プロフなどの様々な問題点もあります。そのあたりをお二方に大変わかりやすくご説明をしていただきました。特に桑崎先生のお話では、フィンランドと日本の携帯電話普及率の比較なども取り上げられ、大変興味深いお話でした。最後に警察窓口のご紹介と



して、宮崎県警本部サイバー犯罪対策室一元氏より県警の窓口のご紹介とサイバー犯罪の現状についてのご説明をしていただきました。

第2部は、「みんなで考えよう！地域で・家庭で・企業で できること」と題して会場参加型のパネルディスカッションを行いました。第1部の冒頭で、パネルディスカッションのテーマとして取り上げて欲しい内容についてのアンケートを参加者から集め、そのテーマを参加者も含めて討論するという方法をとりました。

まずはパネラーの宮崎公立大学の金子先生に自己紹介を兼ねて小学校での出前講座などご自身のお話をしていただき、引き続き水居徹氏に自己紹介の後、本題のディスカッションに入りました。

桑崎先生から、親の知識不足が問題であるという意見が出され、それを受けて渡部氏からは知識不足だけでなくモラル不足もあるのではないかという意見がありました。特に桑崎先生が話された、携帯電話購入のきっかけが、日本の場合は「テストの点が良かったから」「進級したから」「誕生日だから」などが多く、「必要だから買い与える」という理由付けがなされていないという意見が印象的でした。何事にも危険はありますが、危険性を明確にしようとしな（危険性の宣伝はしない）という日本人の社会体質があり、「自分で自分の危機管理をする」という意識が日本人は低いのではないか、という意見もあり、黒田氏からは、経済産業省としては賢い消費者がメーカーを教育して欲しいという意見もありました。

また、教師の知識不足が問題であるという意見もあり、一般的な「先生」の知識レベルは現状どうなのか？という問いかけもありました。宮崎市では、100%の教師が情報モラルの指導ができるようになるように、教師対象に情報モラル研修を行っているそうです。

後半は、法による規制についてのディスカッションとなりました。規制は最小限にすべきであり、危険を冒して行動するかどうかは自分たちで判断するべきである、という意見が出る一方で、日本のインターネット社会を免許制にすべきであり「インターネットだと何割安い」をPRするのなら、不正を行った際の罪は1.5倍重くするべきだ、というような過激な意見もありました。

今回のパネルディスカッションでは、最終的に明確なひとつの「解決策」を呈示することはできませんでしたが、いろいろなお立場の方の多種多様な意見を聞くことができ、大変有意義なものだったと思います。現実社会では、小学生は歩ける範囲、中学生は自転車で移動できる範囲、高校生はもう少し広く、と自然と行動範囲が決まっているように、インターネット社会もそのように区分けできればよい、という意見がとても印象的でした。そのようなことが必要であるし大切なことだと感じました。

2009年度 インターネット安全教室 全国連絡会議 開催報告書

- 【日 程】 2009年5月30日（土）13：30～18：00
【会 場】 大手町サンケイプラザ（311・312）
【主 催】 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）
【参加者】 共催団体：27 団体 29 名 総勢参加者：46 名（来賓、講師、関係スタッフ含む）

【プログラム】

- 13:30～ ご挨拶 経済産業省 情報セキュリティ政策室
13:40～ 今年度の「インターネット安全教室」 JNSA 事務局長
14:30～ 小中学生向け「インターネット安全教室」の事例紹介
-NPO デジタルネットワークいわて
-NPO おおた IT 市民ネットワーク
-宮崎公立大学

～休憩～

- 15:25～ グループディスカッション
・小中学生向けコンテンツについて自由討議
・発表事項のまとめ

～休憩～

- 17:10～ グループディスカッションの発表

6グループに分かれ、小中学生向けのコンテンツについてディスカッションが行なわれた。様々な意見があげられ、実際の現場の意見を聞くことができた。ニーズがあるにも関わらず学校で指導するには時間が足りない状況の小中学生にいかにもメッセージを伝えるか、知識の乏しい保護者にどのように理解を深めてもらうか等、今後のコンテンツ制作のヒントを得ることができた。

また、経済産業省より今後も引き続き文部科学省との連携を深めていけるよう、方法を探っていきたいとのコメントをいただいた。

最後に今年度シンポジウム開催地について、金子先生による宮崎公立大学での開催希望のプレゼンテーションが行なわれ、満場一致で今年度のシンポジウム開催地として決定、閉会となった。



- 【日 程】** 2009年10月25日(日) 9:30~15:00
【会 場】 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール
【主 催】 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
【参加者】 共催団体:17団体18名 総勢参加者:33名(来賓、講師、関係スタッフ含む)

【プログラム】

- 9:30~ 2009年度インターネット安全教室の中間報告
JNSA事務局より、現時点での「インターネット安全教室」事業の進捗状況と今後の課題についての説明を行った。
- 9:40~ 「宮崎のユニバーサルデザインとユビキタスネット社会の現状と展望」
宮崎公立大学の金子先生から上記の講演と質疑応答を行った。
- 10:30~ 安全教室に関わった感想と今後への期待について
共催団体、WGメンバー全員より一言ずつ意見をいただいた。
- 11:30~12:30 昼食休憩
- 12:30~ 来年度以降の安全教室の展開について
経済産業省の黒田氏より来年度の事業計画について説明があり、それについての質疑応答が行われた。
- 13:30~ 各地の「インターネット安全教室」について
各地での「インターネット安全教室」開催についての状況と問題点について自由討議を行った。
- 14:30~ 来年度のシンポジウムと全国連絡会議について
今年度のシンポジウムの反省点と、来年度のシンポジウムの方向性と開催地について意見交換を行った。
- 15:00 閉会



第3章 アンケートの分析

JNSA では「インターネット安全教室」開催の際に、安全教室に関するアンケートとセキュリティに関するアンケートを実施している。ここでは、2009 年度の両アンケートの集計結果について考察してみる。アンケートの母集団としては、インターネットを家庭などで利用している一般の方々が多いが、今年度は学校開催が増えたため中学生の回答割合が増えたことが特筆できる点である。なお、開催箇所が昨年に較べて大幅に増加したため、アンケート回答数自体も増加している。

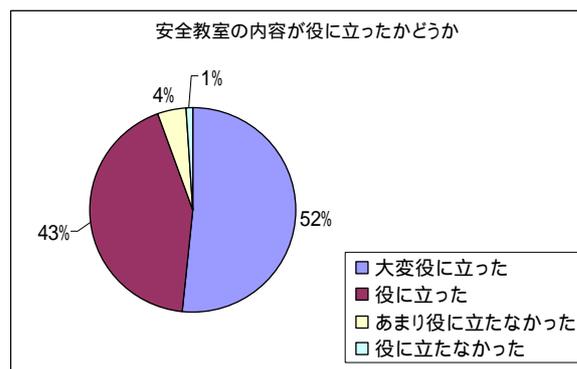
	開催数	回答数
2007 年度	130 ヶ所	3,450 件
2008 年度	125 ヶ所	4,196 件
2009 年度	154 ヶ所	5,131 件

3.1. インターネット安全教室のアンケート

「インターネット安全教室」参加者アンケートは経年変化を見ることも考慮し、例年ほぼ同じ内容である。2008 年度に追加した項目があるが、2009 年度は 2008 年度から変更は無い。結果についてご紹介する。

(1) 今回のセミナーに参加して役に立ったかどうか

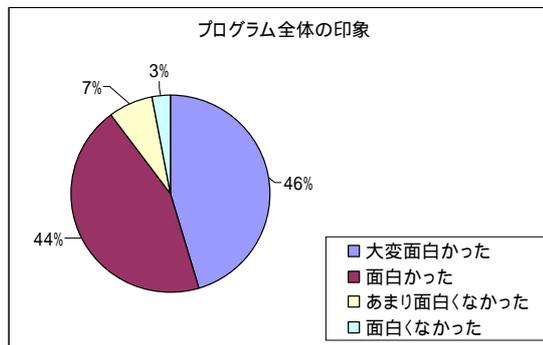
「大変役に立った」52%、「役に立った」43%で、計 95%が何らかの役に立ったと答えている。参加者の半数以上が大変役に立ったと回答していることから、インターネット安全教室は効果的な啓発活動の場となっていると言えよう。「役に立った」と答えている割合(2009 年度 95%)は、一昨年度は 97%、昨年度は 98%であり、今年度は減少傾向にある。この原因について内訳を調べてみたところ、一部中学校での開催(3 校総勢アンケート回答者数 1003 名、アンケート回答者総数 5,131 名の 19.5%)が値を下げていることがわかった。学校で授業の一環として参加しているためアンケートの評価が低いことが推測されるが、そのような自分の意志で参加していない中学生でも興味を持ち、満足度が上がるような講師用マニュアルの工夫などが今後の課題でもある。



(2) プログラム全体の印象

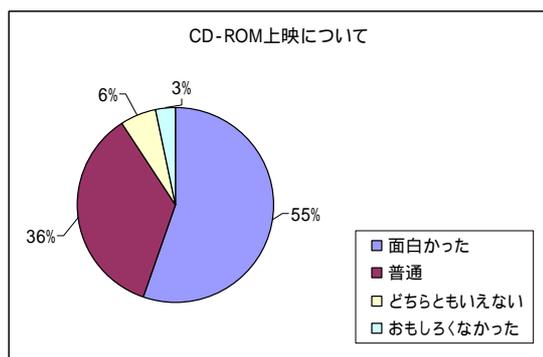
「大変面白かったか」と回答した人は 2008 年度が 51%であったのに対し、2009 年度は 46%に落ちている。これは前述と同様の理由が考えられる。小中学生でも「面白かった」と思えるようなコンテンツを今後さらに追加していくことが必要なのかもしれない。

「なぜ『面白かったか』とアンケートで聞くのか?」という質問をたまに受けるが、教材としては「役に立つ」「ためになる」だけではなく「面白い」ことも参加者の興味を惹く上では大変重要なことだと考えている。今年度、「面白かった」と大多数の方々に感じていただけたことは、成功ではないかと思われるが、今後も親しみを持てるプログラムにより、安全にインターネットを利用するためのコツを広く知ってもらうことに努力したい。



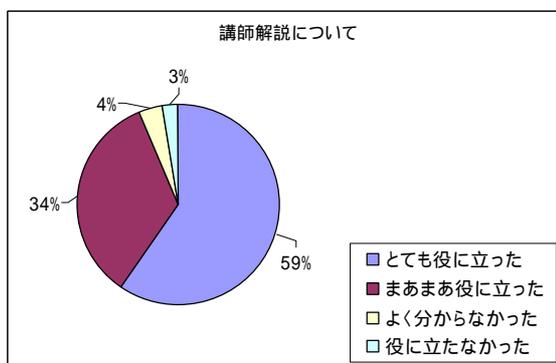
(3) CD-ROM 上映について

CD-ROM 上映と講師解説がインターネット安全教室の中心であるが、いずれも高い評価を頂いている。だが、2009 年度は映像のリニューアルを行っておらず今年で 3 年目の利用となるためか、2008 年度と比較すると「おもしろくなかった」と回答した人が 1%から 3%に増えているようである。このあたりは補足教材の充実などで対応していきたい。



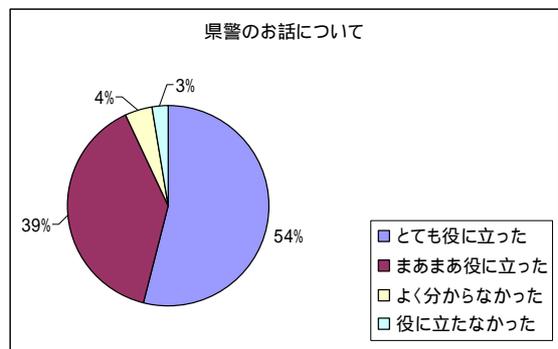
(4) 講師解説について

講師解説は、前述の CD-ROM 上映とセットで行っており、ビデオの内容を元に情報セキュリティの注意事項について更に詳しく説明するものである。講師は、JNSA の会員の専門家や、全国の共催団体の講師が担当している。「とても役に立った」が 59%(2008 年度は 67%)、「まあまあ役に立った」が 34%(2008 年度は 31%)と 93%の回答者に役に立ったと認識されている。



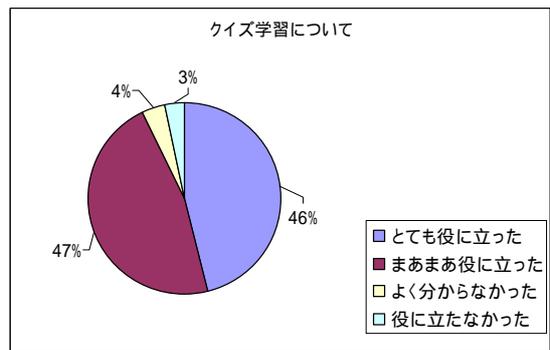
(5) 県警のお話について

県警のお話も人気があるプログラムである。開催地域の警察の方にお話ししていただくので、身近な地域での犯罪事例や最近のインターネット犯罪の傾向と対策などお話には迫力があり、自分の問題として思い当たる点や考えさせられることが多いのだと思われる。各地の警察担当者によってお話の内容や資料などが異なる点も、参加していて興味深いところである。各地域の県警には特に感謝したい。



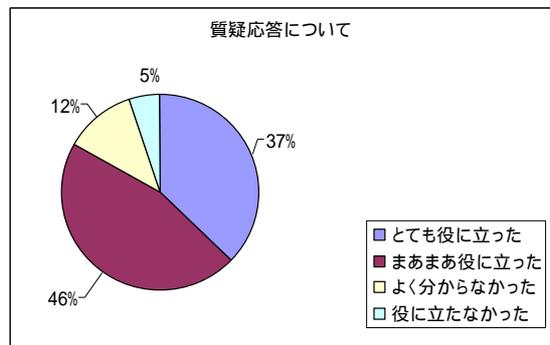
(6) クイズ学習について

クイズ学習は、会場から4名程度（会場によって異なる）の参加者に前に出て頂き、実機を使ってクイズ問題を解いていくプログラムである。参加型の実施形態が受け入れられているのか、人気が高いプログラムである。「とても役に立った」が46%（2008年度は63%）、「まあまあ役に立った」が47%（2008年度は34%）と93%の参加者が役に立ったという回答である。このコンテンツも配布しているCD-ROMに含まれているので、自宅や身近なところで使われ、聴講者が先生役となって更に啓発効果が上がることが期待できる。



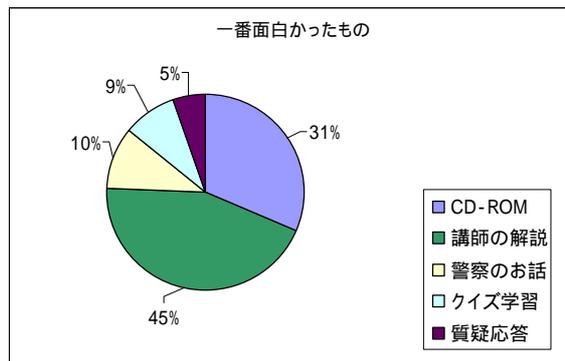
(7) 質疑応答について

質疑応答の件数としては、2008年度の127件に対して2009年度は183件と大幅に増加している。ここ数年質疑応答の件数が減少傾向であったことを考えると今年度の大きな特徴である。2009年度は83%（2007年度は94%）の参加者が「役に立った」と回答しているが、質問が多様化していることを考えると、質疑応答が役に立ったかどうかを問うこと自体にあまり意味がないのかもしれない。実際の「インターネット安全教室」の開催の場において、質問は全く出ない（ゼロ）か複数あるかのどちらかの二極化傾向がある。質問したいが手を挙げにくい、誰かが質問してくれれば聞きやすい、という傾向があるように感じる。



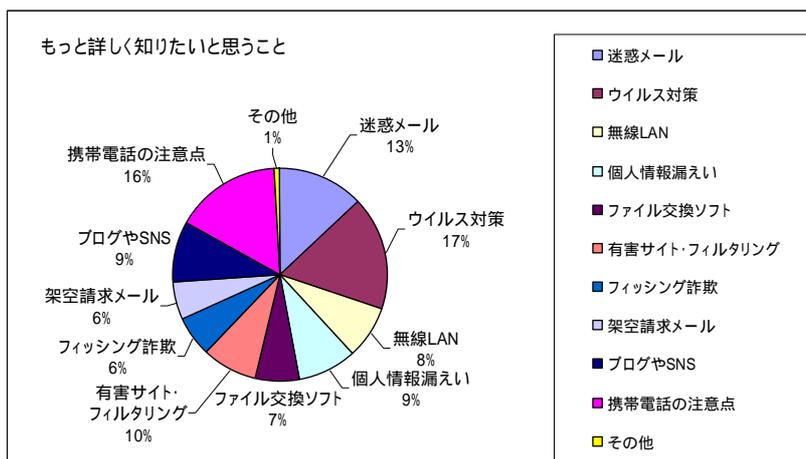
(8) 一番面白かったもの

最後に「一番面白かったもの」を見ると、CD-ROM 上映が 31%、講師解説が 45%と講師解説の方が評価が高くなっている。なお、2008 年度は CD-ROM 上映と講師解説はほぼ同じ比率となっていた。この比率は毎年のアンケート結果で若干変化がある部分だが、2009 年度は講師解説がより参加者の心を掴んだと言うことができよう。



2009 年度の結果の特徴としては、2008 年度の評価が軒並み高かったのに対し、2007 年度とほぼ同様の結果に落ち着いたということが出来る。CD-ROM 映像が 3 年目ということもあり、講師資料での内容の補完や副教材の提供などが今後の課題であるかもしれない。

「もっと詳しく知りたいと思うこと」という項目については、今年度の目立った特徴として「携帯電話の注意点」について知りたいと思う人が 2008 年度の 13%に対して大きく比率が上がっていることである。これは、パソコンよりも携帯電話の利用率が高いと思われる小中学生向けの「インターネット安全教室」の開催が増えたことも一因であると思える。今後は、携帯電話を利用する際の注意点についてのコンテンツを充実させることが必要であると言えるだろう。



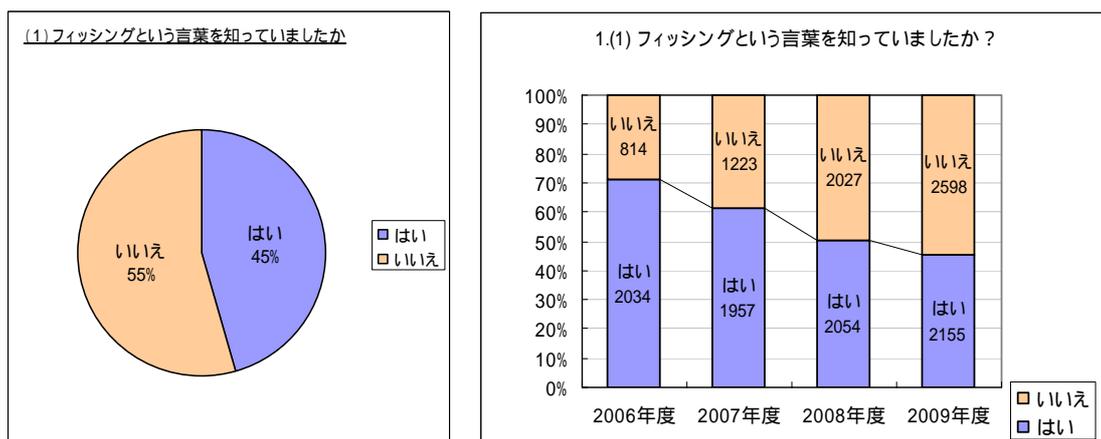
3.2. 情報セキュリティに関するアンケート

「情報セキュリティに関するアンケート」はインターネット安全教室の来場者を対象に実施しているもので、セキュリティに関する一般的な知識について問うものである。ここではそのアンケート結果について考察してみる。2006年度から質問内容に大きな変更は無いのだが、質問の順番の変更や一部の項目の削除・追記などを行っている。毎年質問している項目については、経年変化についても触れてみたい。

ただし、今年度は小中学校でも「インターネット安全教室」を開催しているため、回答者が大人であったり小中学生であったりと様々である。本来であれば、アンケート内容を変えるか、別に集計をとった方が考察をするには良かったのだが、来年度以降の課題として考えたい。今回の結果は、回答者に小中学生が含まれるということをご了承いただきたい。

1. あなたは知っていましたか？

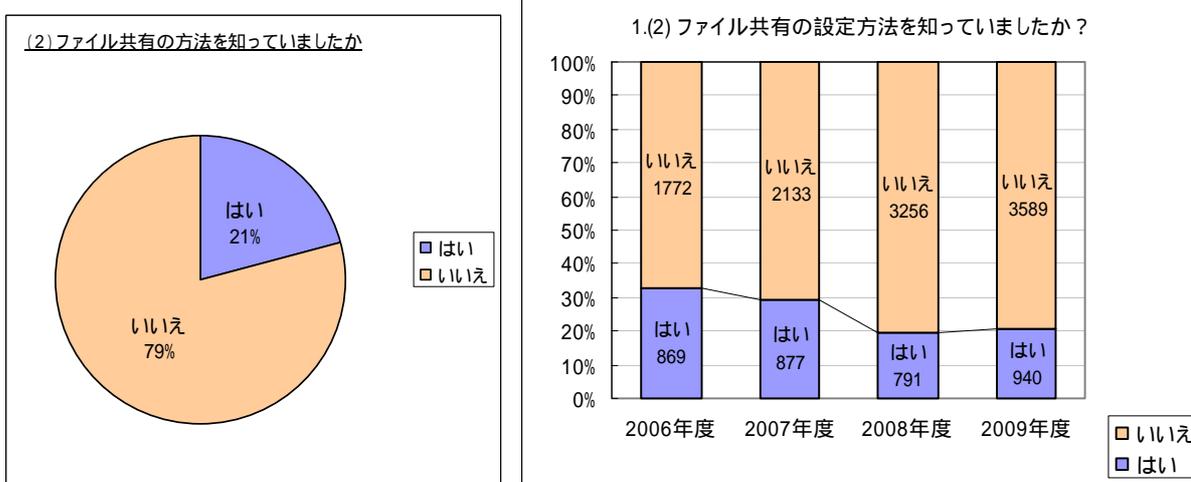
(1) 「フィッシング」という言葉を知っていましたか？



「知っている」と回答した人の割合が昨年の50%から45%に落ちている。経年変化で見ると、2006年度から「フィッシング」という用語の認知度が減少しており、今年度さらに拍車がかかったという結果となった。データを確認してみると、やはり小中学生の認知度が22%とパーセンテージを下げている。

このことから、情報セキュリティの知識を持たない人のインターネット利用が増えているという状況がわかる。知識を持たない人々へもインターネットが広く浸透していることから、今後もより一層の普及広報活動が必要であると言えるのかもしれない。

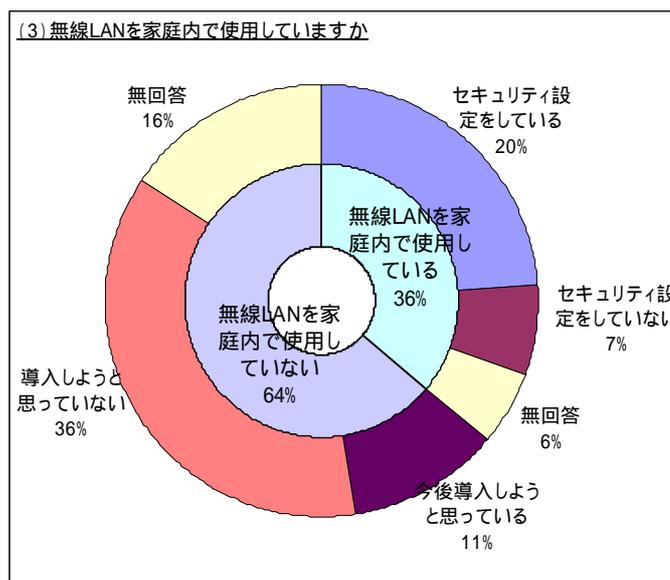
(2)ファイル共有の設定方法を知っていましたか？



この質問については、「はい」の割合が2008年度の20%とほぼ変わっていないが、小中学生だけの結果を見てみると12%と値を下げており、小中学校を除いた結果では25%となる。ファイル共有の設定方法については昨年度までよりは理解が深まっているということができよう。しかし、後述の無線LANの利用者は年々増加傾向にあるにも関わらず、その使用にあたっての重要なセキュリティ対策であるファイル共有の設定方法を知らない人が75%（小中学校を除く）もいるということは、情報セキュリティの普及啓発はまだまだ浸透しているとは言えず、今後ますます重要な課題であると言えよう。

(3) 無線LANについて

無線LANを家庭内で使用しているかを聞いてみたところ、36%（2008年度37%）が「利用している」と回答している。これは昨年と較べるとほぼ横ばいである。本アンケートをとりはじめてからは毎年増加傾向にあり2007年度から2008年度にかけては32%から37%と急激に無線LAN利用者が増えたことから考えると、無線LANの導入のピークは過ぎて一定の普及率となったと言えるのかもしれない。「今後導入しようと思っている」の人々も、2008年度の17%に較べると2009年度は11%と比率が落ちている。



ただし、無線LANを「現在利用している」36%の内、「セキュリティ設定を行っている」

割合は、65.8%（2007年度は68%）でしかない。この比率は昨年度と較べると、減少傾向にある。無線LAN利用者の中でセキュリティ設定をしている人の割合が減っているという統計結果は、今後の大きな課題であると言えよう。

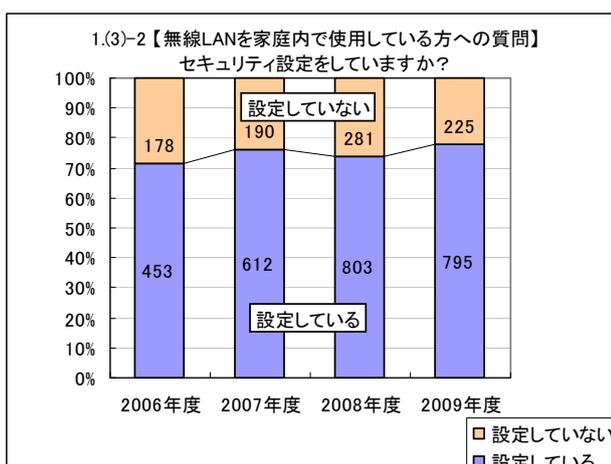
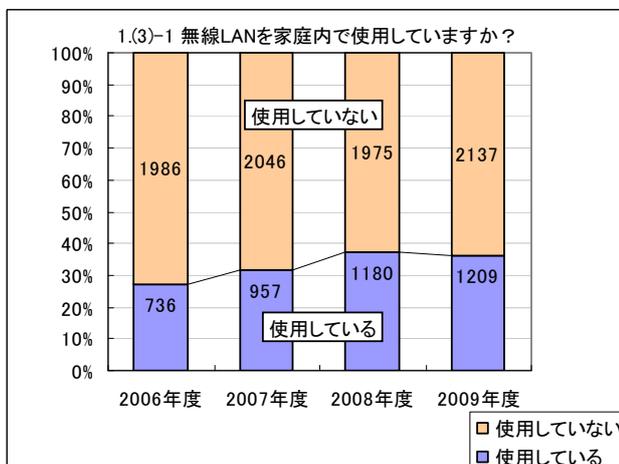
無線LANのセキュリティ対策は、通信の暗号化が中心となるが、公共の場でも最近では以前のように暗号化せずに自由に使えるケースは減少しており、無料であっても暗号化をして登録をした人や申請をした人しか使用できない場合が増えているように思う。それに較べて家庭では、「それほど重要な情報をやりとりしているわけでもない」、また、「知らない」「面倒である」、というような理由からセキュリティ設定をしていないパソコンがまだまだ多いようである。

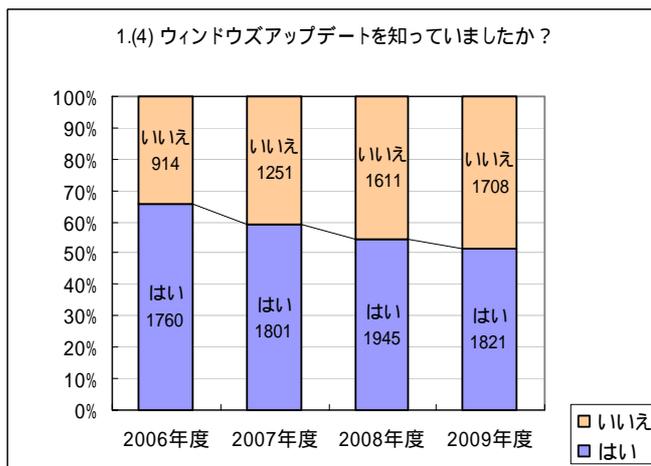
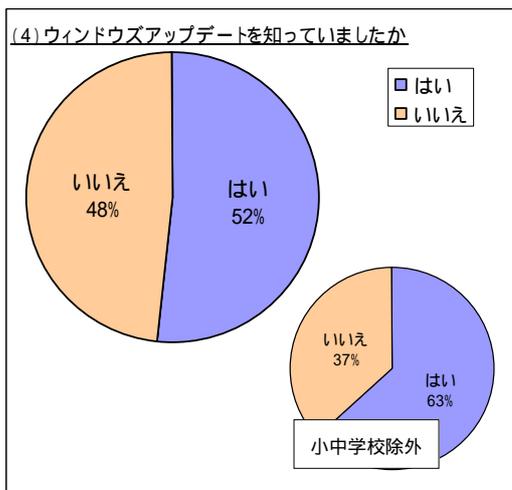
無線LANのセキュリティ対策をせずにファイル共有を行っている、誰でも共有しているデータを見ることができてしまう。この結果、個人情報の漏えいが起きたり、プライベート情報が隣人に筒抜けになるといった事件が起こる可能性も出てくる。また、攻撃者が誰かのパソコンを断りなく利用し

て攻撃の足場とする、いわゆる「踏み台」といわれる無断利用が行われると、自分が契約しているプロバイダ回線を使って、犯罪行為が行われることもある。他人事と思っていると、ある日いきなり警察がやってくるというようなことも有り得るので注意するに越したことはない。

(4)ウィンドウズアップデートについて知っていましたか？

ウィンドウズパソコンを安全に使う上でポイントとなるのは、ウイルス対策ソフトの利用とマイクロソフトアップデートやウィンドウズアップデートを定期的に行うことである。ウイルス対策ソフトを導入している人は後述の結果のように年々増えてきている。これは国や企業の宣伝の影響も大きいだろう。

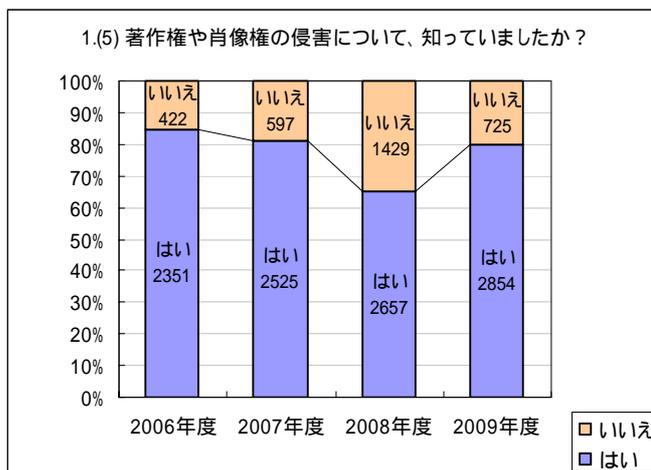
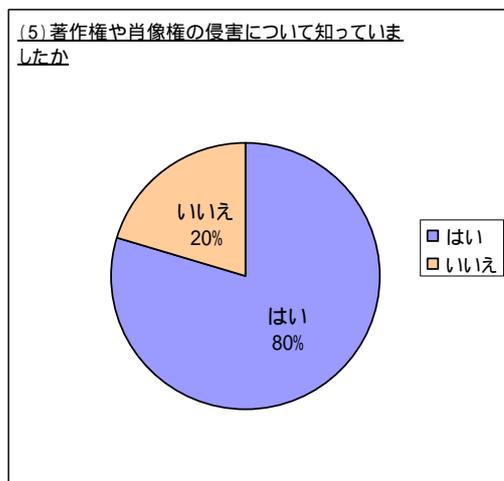




ウィンドウズアップデートの認知度は、2008年度は55%、2009年度は52%と毎年減少しているように見える。ただし、小中学校を除外すると認知度は63%となり、増加傾向がうかがえる。それでもなお3割以上がウィンドウズアップデートを知らないということは、後述のウイルス対策ソフトの導入比率がほぼ横ばいであることから考えるとやはり問題であると言えよう。今後も引き続きウィンドウズアップデートの認識の強化は必要である。

(5)著作権や肖像権の侵害について知っていましたか？

(6)個人情報についての危険性を知っていましたか？

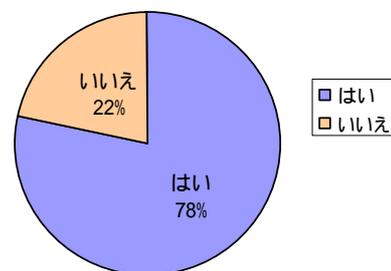


著作権や肖像権の侵害の認知度については、2008年度までは減少傾向であったが、2009年度は一転、増加している。著作権や肖像権の侵害については意識が高まってきている傾向にあると言えよう。これは、昨今、インターネット上で個人のブログやソーシャルネットワークワーキングサービスなどを利用する人が増えてきたため、企業も著作権や肖像権について正しい知識を教える機会が増えていることが考えられる。

同様に、個人情報に掲載された場合の危険についての認知度については、2008年度の63%に較べると78%と大幅に上がっている。これも前述と同様の理由が考えられる。

個人情報漏えい事故のニュースが後を絶たず、ニュースなど様々なところで言われていることだが、インターネット上で一度流出した情報は決して取り戻すことはできない。自分は特定の知っている誰かに向かって発信しているつもりでも、それを見た不特定多数が自分の知らないところに情報を流してしまう可能性もある。様々な事故が起こりニュースにもなることから、そのような意識が一般にも根付いてきていると言えよう。

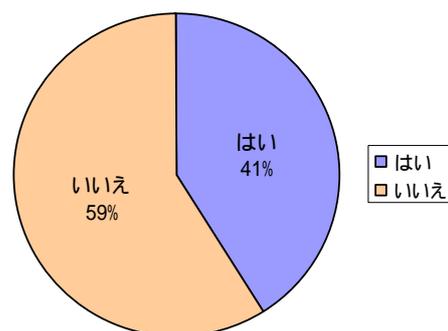
(6) 個人情報が掲載された場合の危険について知っていましたか



(7) ファイル交換ソフトの危険性について知っていましたか？

ファイル交換ソフトの問題点については、昨今ウィニーなどのファイル共有ソフトの利用による著作権侵害や情報漏えいなどの事故が多いため、映像や講師解説でも力を入れて解説している点である。また、たびたびニュースなどでも取り上げられ、その危険性について様々なところで語られていることを考えると、この「はい」という回答の41%が、フィッシングの認知度やウィンドウズアップデートの認知度などを下回っていることから、ファイル交換ソフトの何が危険なのか、何に注意すればよいのか、その実態と対策を知らない人が未だに多いということが推測できる。

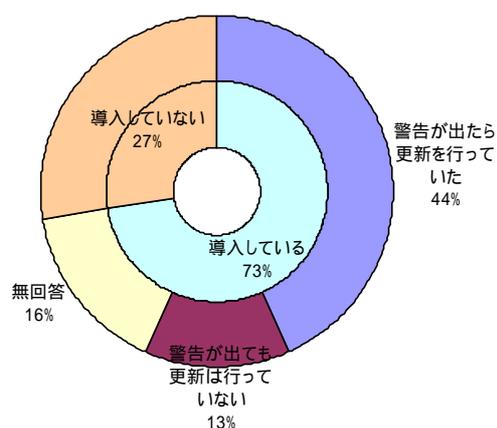
(7) ファイル交換ソフトの危険性について知っていましたか？



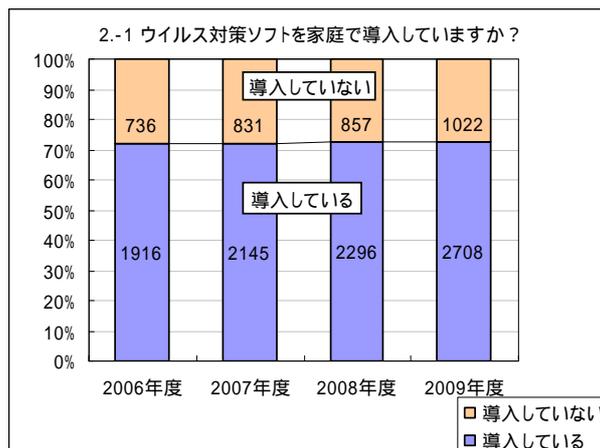
2. ウイルス対策ソフトを家庭で導入していますか？

今年度のアンケート回答者の約1/4以上がウイルス対策ソフトを導入していないということは2008年度と全く同じ傾向であり、大きな問題である。そういった人々が情報セキュリティの基礎知識を学ぶために「インターネット安全教室」の存在意義があるとも言えるだろう。

2. ウイルス対策ソフトを家庭で導入していますか



ウイルス対策ソフトを導入している人の中で、パターンファイル更新の警告が出て更新を行っていないと答えている人が13%もいる。この割合は2008年度（11%）に較べると若干増加している。そもそも導入した人の中には、たまたまパソコンを購入したら付いていただけで、費用をかけて更新する気はないという人も多いのだろう。継続して更新を行うの



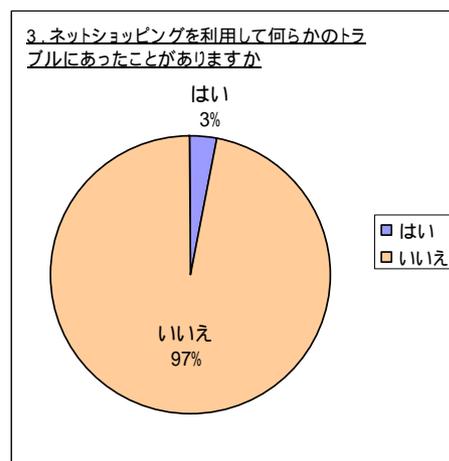
は利用者の60%程度であり、残りの人は対策を行っていない（あるいは質問の意味がわからない）ことになる。これは大きな問題である。

一般ユーザは、ほとんどの場合アプリケーションなどの「機能」を使うことを目的としており、必ずしもセキュリティを高めることが必須であるとは考えないだろう。特に問題が起こらなければ、お金も手間も時間もかけたくないと考えるのは当然かもしれない。しかし最近のインターネットやパソコンの脅威は、問題が見えないことも多く、その場合はウイルスなどに感染しても、取り立てて目に見える動作をするわけではない。ボットネット（BotNet）のように一斉攻撃の予備軍を作っている場合も多いので注意が必要である。ある日突然、知らない間に加害者の一翼を担ってしまう可能性もあるのだから、より一層の注意喚起が必要である。

3. ネットショッピングを利用してトラブルにあったことがありますか？

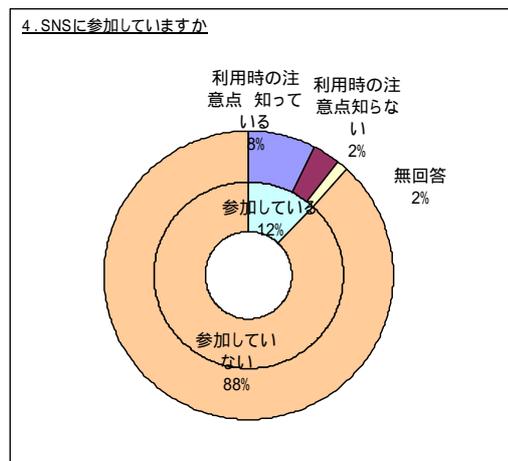
「トラブルにあった」人の比率3%は、2008年度と（2%）とほぼ同じ比率である。内容に関するコメントでは、「商品が届かなかった」「違う商品が届いた」「迷惑メールが届くようになった」「安かったので購入したら粗悪品だった」「心当たりのない請求がきた」というような内容であった。

ネットショッピングは手軽に買い物できることが利点だが、その反面、お金を払う実感もあまり無いまま、簡単にクリック一つで購入できてしまうというデメリットもある。オークションは良い品を安く手に入れられる楽しみもあるが、購入の際には慎重になっていただきたい。



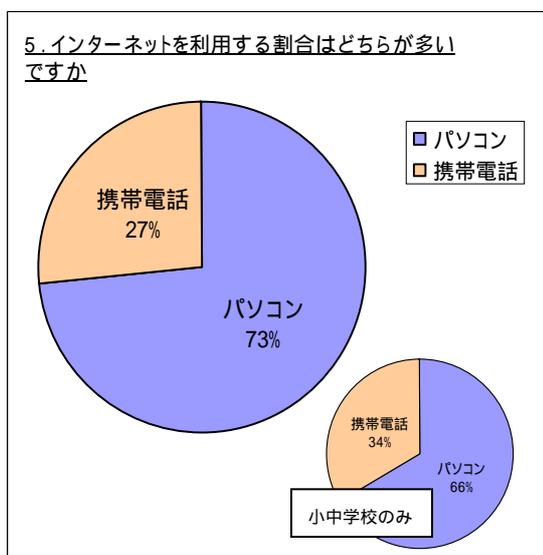
4.SNS に参加していますか？

自分のプロフィールを簡単に掲載できるプロフィールや、会員制のコミュニケーションを目的とした SNS（ソーシャルネットワークサービス）も参加者が増えてきているようであり、新たな友人関係をを広げることが目的に、参加者が互いに友人を紹介し合い、友人の関係、個人の興味・嗜好等を登録していくコミュニティ型のウェブサイトが流行っている。今年度のアンケート回答者で利用しているのは 12% という結果であるが、小中学校を除外すると 14% となり 2008 年度と同じ比率である。利用者の中でも注意点を知らずに参加している人がいるので、これからますます利用者が増えると思われる SNS サイトも利用者への注意喚起と正しい利用法を伝えることは重要であろう。

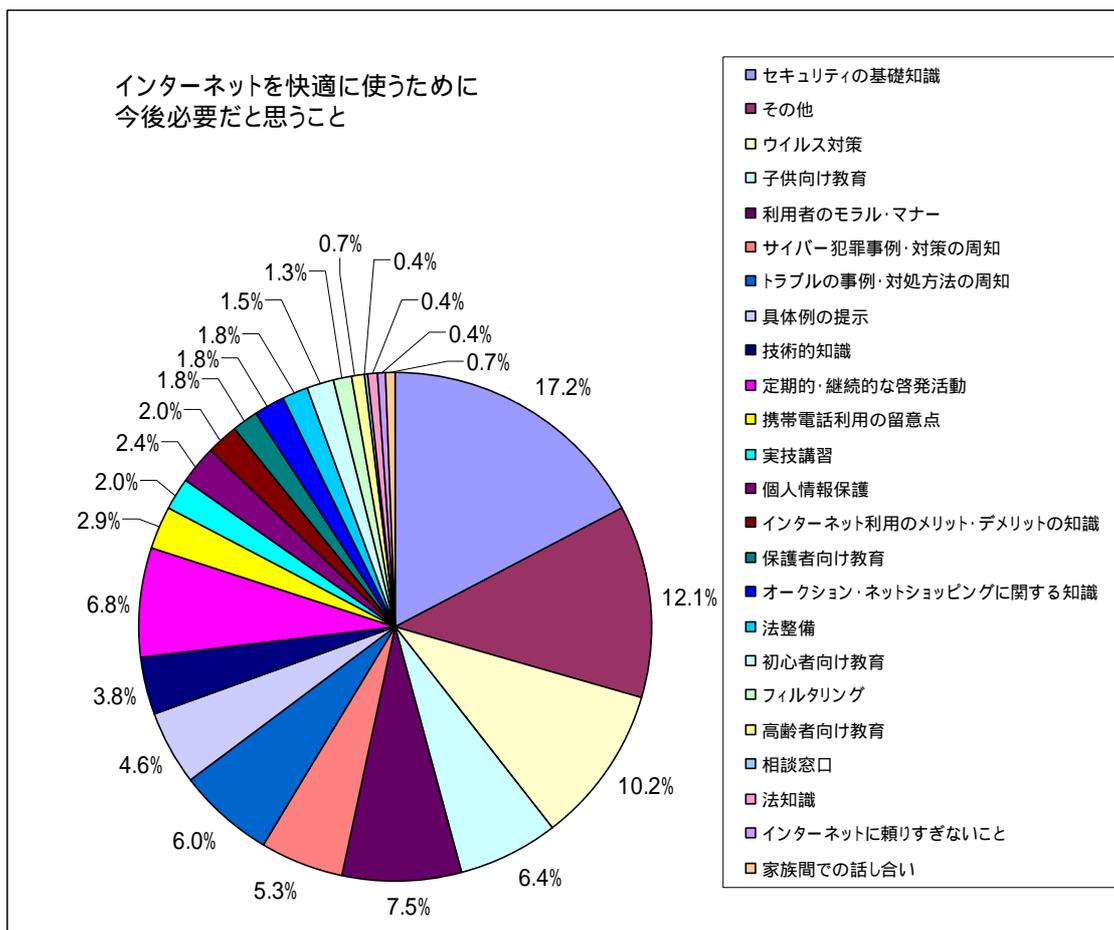


5.あなたがインターネットを利用される割合はどちらが多いですか？

「インターネット」と言ってもパソコンだけに限らず携帯電話でも利用することができる。この質問は 2008 年度に新たに加えたものなので経年変化は 2 年間しか計ることができないが、2008 年度の携帯電話利用者 14% に較べると 2009 年度は 27% と大幅に携帯電話での利用者が大幅に増加している。これは本アンケート回答者に小中学生が含まれていることも要因のひとつであり、小中学生のデータを見ると携帯電話利用者は 34% となる。また、iPhone などの普及により、大人の間でもパソコンよりも携帯電話（携帯端末）を利用したインターネット利用者が増えていることが推測される。今後携帯端末の普及により今後ますますこの比率は上昇していくのかもしれない。



6.インターネットを快適に使うために今後必要だと思うことは何ですか？



この設問は自由記述として参加者が感じていることや問題意識などを自由に書いてもらっているため、内容も広範であり立場によって感じている内容も異なっている。2008年度は「ウイルス対策」「定期的・継続的な啓発活動」「子供向け教育」「犯罪事例や対策の周知」といった回答が多かったが、2009年度は「セキュリティ基礎知識」「ウイルス対策」「子供向け教育」「利用者のモラル・マナー」といった意見が多いようだ。また、昨年度には無かった項目としては、「具体例の提示」「実技講習」「個人情報保護」「相談窓口」といったキーワードが出てきている。特に相談窓口については、わからないことがあった時に気軽に聞くことができるような「場」の要望は高まってきているようだ。環境も複雑化し、利用する年代やツール（道具）も多岐に渡る昨今、今後ますます重要性を増してくるのかもしれない。

受講された方は、一様に情報セキュリティの重要性を認識し、学校現場での教育の必要性や基礎知識を習得することの必要性を感じているようであるが、「インターネット安全教室」に来ない人をどうやって会場に足を運ばせるかは大きな課題である。

また、アンケート回答者の年代別グラフを昨年度まで提示していたが、アンケートの年代は任意回答項目のため、アンケートには回答しても年代を記入しない人が多く、統計データとしての信憑性に欠けることから今回は掲載を見合わせた。傾向としては、ここ数年は小学校や中学校での開催が増えてきているため、10歳代の割合が多くなってきている。「インターネット安全教室」の映像・冊子などの教材は小学生からお年寄りまで全ての年代層の方に受け入れられるものを心がけて作成している。その結果として、バランスよく全ての年代の方に参加していただいたことは大変喜ばしいことである反面、各年代層毎のコンテンツの必要性も増してきているようであり、今後の課題であると言えよう。

「インターネット安全教室（地名）」アンケート

本日は「インターネット安全教室」にご参加いただき、どうもありがとうございました。皆さまの貴重なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

(1) 本日の「インターネット安全教室」はどこでお知りになりましたか？

メール案内 (どちらからのメールでしょうか：)
チラシ (配布場所：)
ホームページ (ホームページ名：)
新聞記事 (新聞名：)
その他 ()

SAMPLE

(2) インターネット安全教室に参加されたご感想をおきかせください。

- ・プログラム全体の印象はいかがでしたでしょうか？
大変面白かった 面白かった あまり面白くなかった 面白くなかった
- ・本日の内容は、役に立ちましたか？
大変役に立った 役に立った あまり役に立たなかった 役に立たなかった

(3) 本日のプログラムについて、感想と御意見がありましたらお願いします。

- 「インターネット安全教室のビデオ上映」
【おもしろかった 普通 どちらともいえない おもしろくなかった】
【ご意見】 ()
- 「講師による解説」
【とても役に立った まあまあ役に立った よくわからなかった 役に立たなかった】
【ご意見】 ()
- 「県警からのお話」
【とても役に立った まあまあ役に立った よくわからなかった 役に立たなかった】
【ご意見】 ()
- 「クイズ学習」
【とても役に立った まあまあ役に立った よくわからなかった 役に立たなかった】
【ご意見】 ()
- 「質疑応答」
【とても役に立った まあまあ役に立った よくわからなかった 役に立たなかった】
【ご意見】 ()

上記の中で、一番おもしろかったもののタイトルに をお願いします。

(4) 今後の参考のために、あなたがもっと詳しく知りたいと思うものを下記の中から選んで下さい。
(複数回等可)

迷惑メール ウイルス対策 無線 LAN 個人情報漏えい ファイル交換ソフト
有害サイトとフィルタリング フィッシング詐欺 架空請求メール
ブログや SNS 携帯電話の注意点 その他 ()

(5) 運営に関するご意見やご質問などありましたらお聞かせ下さい。

()

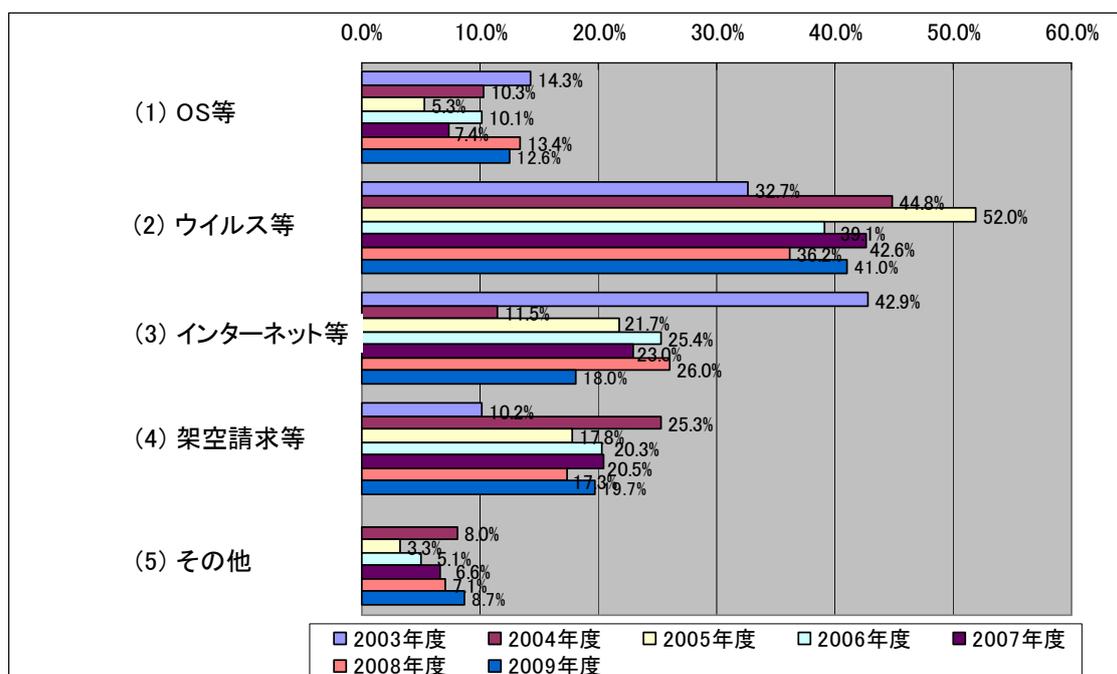
第4章 質疑応答の分析

各地での質疑応答を次の項目により分類した。

- (1) マイクロソフトのOSなどパソコンの環境に関するもの
- (2) ウイルスや不正プログラム、迷惑メールなどに関するもの
- (3) インターネットなどネットワークに関するもの
- (4) 電子商取引や架空請求、詐欺などに関するもの
- (5) その他、イベント内容に関するものなど

これらの分類項目は、昨年度までの実施報告書と原則同じとしている。今までの7年間の質疑応答の内容の変遷を比較したのが次の表である。

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
(1) OS等	14.3%	10.3%	5.3%	10.1%	7.4%	13.4%	12.6%
(2) ウイルス等	32.7%	44.8%	52.0%	39.1%	42.6%	36.2%	41.0%
ウイルス、スパイウェア 迷惑メール等				24.6%	28.7%	27.6%	31.1%
				14.5%	20	13.9%	8.7%
(3) インターネット等	42.9%	11.5%	21.7%	25.4%	23.0%	26.0%	18.0%
ネット、アプリ等				19.6%	27	12.3%	15
無線LAN、携帯電話				5.8%	8	10.7%	13
(4) 架空請求等	10.2%	25.3%	17.8%	20.3%	20.5%	17.3%	19.7%
金銭搾取等				10.1%	14	15.6%	19
情報漏えい等				10.1%	14	4.9%	6
(5) その他	—	8.0%	3.3%	5.1%	7	6.6%	8
質疑応答数合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2009 年度の質疑応答の数は、開催数に伴い増加している。質問内容別の割合にあまり大きな変化は無いが、2009 年度は、ウイルスや無線 LAN、詐欺等に関する質問が具体的になっている傾向が見られる。対応策や解決策に関する質問が多く、多くの人が具体的な解決策を知りたいと思っていることが伺える。政府の情報セキュリティ基本計画等にも記載されているように、直接エンドユーザの問題解決を支援する仕組みが必要なかもしれない。インターネット安全教室と密接な関係を持ちながら、実際のパソコンを手にとって問題解決を支援する活動が望まれているともいえる。

OS に関する質問の割合はあまり多くなく、内容も一般的なものであった。これはこの数年の傾向であるが、OS 自体の問題は一般ユーザにはあまり影響を与えていないのだろう。OS を使うためにパソコンを使っているのではないので、Windows Update に関する項目が一番多いのも不思議ではない。

一番多いのはウイルス対策ソフトに関するもので、使わなければいけないのか、何をすればよいのか、無料のものは使えないのか、インターネットにつないでいなければ必要なのか、等々、不安だけれど費用がかかるので二の足を踏む様子か伺えた。インターネットにつないでいなくても USB メモリや CD-ROM などから感染することはもう少し啓発した方が良くかもしれない。用語としては、マルウェア、スパイウェア、ボットネット等々、一般ユーザには聞きなれない言葉が増えている。また 2009 年度は、情報漏えい、著作権関係の質問が例年の 2 倍近くあった。ファイル交換ソフトや動画などをダウンロードするのは著作権に触れるのか？といった質問、古いパソコンの廃棄処分について、盗難にあったときの具体的な連絡先などについてなど、やはり具体的な質問が多く、実際に身の回りで起こりそうだという意識が定着してきたようである。また、子供に関する質問もあり、子供への接し方や指導の仕方について悩んでいる親の姿が見えてくる。

子供でもパソコンでインターネットを自由に使うようになっており、子供が何をしているのかを大人が知らない状態になりがちで、適切なアドバイスや指導ができず、「やってはダメ」という極端な禁止令を出してしまいやすい。子供がこれに反発すると、親に隠れて勝手にやり始めることが起こる。学校裏サイトなどにもそのような傾向があるかもしれない。このような状況からか、学校裏サイトに関する状況や対策について、書き込みした人を特定できるのかといった質問もあった。これもいじめのネット化などの世相を反映しているのだろう。

著作権に関する問題意識も浸透しているように感じるが、世界的に見ると法曹界では親告罪が相応しいとの意見が強い。文化や芸術の進歩にかかわる問題なので、一律に法律で取り締まることへの懸念が大きいと思われる。

次に各項目の質問内容について分類整理した。

質疑応答の用語や内容について、誤解や語句が誤用されている部分は、論旨が変わらない程度に一部修正した。また、固有名が質問に含まれている場合は、一般名称等にした部分があることをご了解いただきたい。

5.1 マイクロソフトのOSなどパソコンの環境に関するもの

パソコンのOSや環境などについての質問は、2003年度7件、2004年度9件、2005年度8件、2006年度14件、2007年度9件、2008年度17件、2009年度23件と、2009年度はずいぶん多くなっている。内容を見ると、Windows Updateに関するものが7件あり、パソコンの情報セキュリティ対策として、Windows Update、ウイルス対策ソフト、バックアップの3ポイントが定着してきているのかもしれない。ウイルス対策ソフトの普及と共に、OSのアップデートをとにかくしなければいけないのだ、という「意識」が定着してきたようである。実際に困っていることとして、パソコンの動作が遅くなっている、という印象を持っている人が案外多く、これがウイルス対策ソフトをはずしたいというきっかけになっている可能性がある。

【OS・パソコンの環境】

質問	回答	開催地
Windows Updateとはどうすればいいのか	スタートメニューからの操作方法を説明。	長野県 上田市
Windows Updateはどうしたらいいのか	職場では、セキュリティの担当者がケアしているので問題はないが、自宅でする場合は、セキュリティホール(穴)を埋めるために、必ず実施していただきたい。自動更新にしてもよいし、自分の実施基準を決めてアップデートしても良い。	富山県 南砺市
パソコン要約筆記用ソフトを使用する際、ファイアウォールなどを無効状態にしなければならぬのは、危険ではないのか?	パソコン要約筆記用ソフトは、ファイアウォールを無効にしないとメンバーとLANでつながらないという特殊なソフトのため、使う時だけ無効状態にしておいて、パソコン要約筆記活動が終わった時点で有効にしてください、と説明した。	三重県 津市
パソコンが重くなって動きが悪いが改善する方法はないか	不要なソフトの削除とディスククリーンアップ、デフラグについて説明した。	大阪府 河南町
パソコンを使用していると「仮想メモリが足りない」というメッセージが頻繁に出るようになった。外付けのHDDなどを買った方がいいのか?	HDDは、記憶媒体でメモリとは違うもの。仮想メモリ不足のメッセージが出る場合は、次の方法を試してみてもどうか? ・パソコンをデフラグする →デフラグについても説明 ・メモリを増設する →専門業者に依頼した方が安全 ・バックグラウンドで不要なソフトが起動していないか確認 →通知領域などについても説明	大分県 別府市
Windowsのサービスパックは入れるべきか?	脆弱性等の対策にもなるので、入れるべき。さらに、講習でも話したMicrosoft Updateを定期的に行う事が重要。	福島県 会津若松市

質問	回答	開催地
パソコンのウインドウをたくさん開くと、フリーズするようになったが原因は？	原因はいくつか考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> ・デフラグやディスククリーンアップをする。 ・常駐プログラムの確認をする。 ・古いパソコンで新しいウイルス対策ソフトを使っていれば、重くなることもある 	大分県 九重町
WindowsとMacではどちらがウイルスにかかりやすいか？	Windowsユーザーの方が多いため、Windows 向けのウイルスが圧倒的に多い。しかし、Mac向けの方が少ないからといって安心してはいけない。ウイルス対策ソフトを使用するのが良い。	富山県 富山市
先日IE8にしたのだが、不具合がでたのでIE7に戻した。ショッピングサイトやオークションのログイン時に不具合が出て、マイクロソフトに苦情が殺到していると聞いているが、どうなのか	まだIE8に対応していないショッピングサイトが多くあります。特にIE8にする必要はありませんし、IE7のままでセキュリティ面でも問題ありません。	大分県 国東市
Windowsのアップデートだけでは不十分？	そうです。OS以外のソフトウェアの不備を狙うものもありますから、ソフトウェアのアップデートも欠かせません。	奈良県 天理市
ウイルス対策ソフトは、製品版を購入するのが良いのか？この地域ではCATVでも提供しているのだが、製品版とどちらが良いのか？	ウイルス対策ソフトは2種類のを同時にインストールすると競合して、パソコンに不具合が発生しますので、CATV提供のもので充分です。その他にWindows Updateで最新の状態にしておけば問題ありません。	大分県 豊後高田市
Windows Updateの通知が出たときに、「はい」と「いいえ」を選ぶようになっているが、「はい」にしたほうが良いのか？いつも面倒くさいから「×」を押してしまっている。メッセージが出たときは必ずアップデートしたほうが良いのか？	そのUpdateが何のアプリケーションのものかによりますが、通常はすべてUpdateするを選択してください。	大分県 豊後高田市
パソコンが重くなるとは？ゴミ箱を空にするとかどうやればいいのか？	簡単にできる方法は、「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」で、デフラグやディスククリーンアップがありますので、それを実行すると不要なファイルやプログラムのインストール情報などを削除してくれます。デフラグとはパソコンの中のデータを整理する機能です。1ヶ月に1回程度行くとパソコンの動作を快適に保ちます。 また、新しいウイルス対策ソフトは機能が多くなっているため、パソコンが古いと動作が遅くなってしまうことがあります。	大分県 姫島村

質問	回答	開催地
Windows Updateで重要な更新のインストールがあるが、ある程度選別してインストールするのが良いのか？それともすべてインストールするのが良いのか？もし、すべてインストールするのであれば、なぜ更新プログラムが1つではないのか？	基本的にすべてをインストールすることをお勧めします。 パソコンにより環境が異なるため、重要だからといってすべてを1つにすることはできないのだと思われます。更新プログラムは有効になる前にコンピュータを再起動する必要があります。それはコンピュータのための他の更新プログラムがあるかどうかをチェックする前に、パソコン自体にWindows Updateの更新プログラムをインストールする必要がある場合や、更新プログラムが現在実行しているソフトウェアの新しいバージョンまたはサービスパックである可能性もあるからです。また、重要な更新プログラムをインストールすると、Windowsによって、スタンドアロンの更新プログラムまたは排他的な更新プログラムをインストールするかどうかを確認するメッセージが表示されます。	大分県 中津市
いろいろなソフトをダウンロードしたり、使っていない何種類ものプリンタが登録されていたりして、パソコン動作がとんでも悪い。デジカメのデータもある。修理に出したほうがよいのか？	パソコンは使用しているうちにだんだんと動作が遅くなってしまいます。まずは不要なソフトを削除して、プリンタドライバも使用している機種以外のものは削除してください。 このように(手順を実演)スタートメニューからシステムツールで、ディスククリーンアップとディスクデフラグを行うと、多少改善されますので、お試しください。	大分県 佐伯市
たまに画面の右下に更新通知のようなものが表示されるが、それだけしていればよいのか？	それがWindows Updateというものですが、それだけでは不十分です。最近ではAdobe社製品(Acrobat、Reader、Flashなど)の脆弱性を狙ったウイルスが急増しているので、最新版を利用し、自動アップデートしてください。また、ウイルス対策ソフトもインストールして最新の定義ファイルを適用してください。くれぐれも期限切れの体験版や古いものは使用しないでください。	大分県 佐伯市
Windows Updateの高速インストールとカスタムインストールの違いは？	高速インストールは重要な更新プログラムのみです。 カスタムインストールは、使用しているソフトウェアなどに合わせて表示され、必要ないものは解除できます。ただし、セキュリティ上はなるべく全ての更新プログラムを適用した方がよいです。	大分県 宇佐市
Windows98を使ってインターネットを利用しているのですが、好ましくないという話がありました。そのマシンはどういう使い方をしたら宜しいですか	ひとつの方法として、OSをWindows98からLinuxに乗せかえるという方法があります。LinuxのアプリケーションはWindowsのアプリケーションと類似したものがあります。Linuxのインストールについては、ITの詳しい方と相談してみてください。 もうひとつの方法として、ネットワークには接続せず、スタンドアロンで使うという方法もあります。が、決してUSBのような外部媒体を、他のパソコンと共有しないというウイルスに対する意識も必要です。	東京都 板橋区

質問	回答	開催地
現在使用しているパソコンは、Windows98である。友だちから「危ないから使わないほうがよい」と忠告を受けたが実際に危ないのか。	Windows98はMicrosoft社でのサポートが終了しているため、OSのセキュリティホールが見つかって、修正されることはない。インターネットの接続はしない方がよい。	神奈川県 海老名市
ウインドウズアップデートは自動と手動とあるが自動で充分なのか？	自動で充分である、臨時のアップデートが出た場合も自動であれば勝手に見に行ってくれるので、手動よりも自動の方がよい。	岐阜県 多治見市
ファイアウォール、ウインドウズアップデート、の意味がよくわからない。	ファイアウォールは、インターネット上での不正アクセスを止める仕組みであり、ウインドウズアップデートは基本ソフトを定期的に更新する仕組みである。	岐阜県 多治見市
パスワードの決め方と保管方法	生年月日等は使わない。メモしない。	岐阜県 可児市
不要なソフトはどう削除すればよいのか。	コントロールパネルからアンインストールする方法を実演してみせた。	神奈川県 藤沢市

5.2 ウイルスや不正プログラム、迷惑メールなどに関するもの

ウイルスやスパイウェア、アドウェアなどのマルウェア系不正アクセスプログラム、および迷惑メールなどに関する質問数は、2005年度までの3年間は16、39、79件と大きな伸び率であったが、2006～2009年度は54、52、46、75件とV字型で2009年度の件数は過去最高となった。2009年度の質問内容は、ウイルス対策ソフトに関するものが52件と突出している。パソコンのセキュリティ対策といえばウイルス対策ソフトということだろうが、それだけではないことも伝えた方がよいのかもしれない。

マルウェアやスパイウェア、ボットネットという言葉もそろそろ市民権を得てきたようであるが、ウイルス対策ソフトがあれば大丈夫なのか？という漠然とした不安が多いようである。必要な対策をどのように行えばよいのか、誰かに手伝ってもらえるのか、という疑問に答えていくことが課題であろう。

2006年度から迷惑メールに関する質問を独立して集計しているが、2006、2007、2008、2009年度は20件(14.5%)、17件(13.9%)、11件(8.7%)、18件(9.8%)となっている。迷惑メール自体は増えていると思われるが、質問数にあまり変化がないのは、それだけISPや自組織のメールサーバ、自分のパソコンのメールソフトなどでの対策が進んでいるのかもしれない。迷惑メール自体は、正しいメール形態を備えているため、ウイルス対策ソフトなどでの一律処理が難しいが、ISPとの契約や、組織でSPAMフィルタを入れるなど、サービス提供側での対策が進んでいるのも理由のひとつであろう。最終的に、迷惑かどうかを決めるのは受け取った人しかできないのだが、ISPのサービスとして行う一般的な対策でもそれなりの効果が上がっているようである。

なお、ウイルス対策ソフトに関して、アンチウイルス、ワクチンソフト等々、色々な言葉が使われているが、ここでは、意味が変わらなければ「ウイルス対策ソフト」に統一してある。

【ウイルスや不正プログラム等】

質問	回答	開催地
ウイルス対策ソフトは何を買ったらいいのか	主要なウイルス対策ソフトについて説明。	長野県 上田市
ウイルス対策ソフトを購入したいがどれがいいか？	代表的なウイルス対策ソフトを紹介した。	大阪府 富田林市
「ボット」に感染してしまったら、と思うと不安	総務省のボットサイトを紹介し、必ず熟読していただくようお願いした。 普通に便利に使っていけば、何も心配はないことも説明し、怪しいサイトや、うまい誘いのホームページは検索しないことで、それら危険に遭遇することはないことも強調した。また、身に覚えのないアドレスでメールが届いたら、開封しないで削除、あるいは何かのために保存し(スパムメールフォルダ)、添付ファイルは決して開封しないことも強調した。	三重県 津市
ウイルスは何故毎日出るのですか？	世界中でたくさんの方がウイルスを作っています。その結果毎日新しいウイルスが出てくるのでウイルス対策ソフトはいつも最新の状態で使ってください。	群馬県 太田市
店でパソコンを買うときに「ウイルス対策ソフトを入れますか？」と店員に聞かれることがあるが、これは製品版という認識で良いか？	その店員が紹介した内容がお試し版でなければ、最低1年間は使用できる商品だと思います。参考までに、最近のパソコンは購入時にお試し版がインストールされている事が多いのですが、その期間を過ぎると使えなくなるので、ライセンス登録をするか、他のウイルス対策ソフトを購入してインストールする必要があります。	徳島県 徳島市
ウイルス対策ソフトの期限切れの前(3ヶ月くらい前)から更新をしませんか？のような通知が出てくるのですが、パソコン上で、更新をクリックして更新すると電気屋さんなどの店頭で、ウイルス対策ソフトを買うのでは違いはあるのでしょうか？	製品の違いはありません。ただ、パソコン上(オンライン)で決裁する場合、クレジットカードなどで実施するのが嫌な場合は、店舗での購入を勧めます。ソフトのインストールはいずれの方法でも問題なく出来ます。(オンライン上でも銀行振り込みなどの決裁方法もあり、製品を提供するメーカーにより決裁方法が異なる旨も併せて説明)	徳島県 徳島市
ウイルス対策ソフトの更新さえしていれば、ウイルスに感染することはないか？	世界中で様々な種類の新しいウイルスが日々作られているため、ウイルス対策ソフトの更新が追いつかず、完璧に対応しきれていないのが現実です。ただし、常に最新の状態を保つことにより、ウイルス感染を最小限に抑えることは可能です。 アップデートする事によって、以前検知できなかったウイルスが見つかる場合もありますので、定期的に手動検索や手動更新も組み合わせてウイルス対策をしてください。	徳島県 徳島市

質問	回答	開催地
地デジ化が進んで、テレビでインターネットができるようになったら、今まで以上にさらに多くの人がインターネットに接するようになると思われるが、ウイルスやセキュリティ対策はどうなるのか？	現状、テレビにおけるウイルス対策ソフトなどは世の中に無い現状である。今後、問題が発生すればメーカーなどで対応していくことになると思う。	徳島県 徳島市
プロバイダのウイルス対策を契約しているが安心か？	インターネットを通してパソコンに入ってくるデータはウイルスチェックされるが、外部メディアからのデータをパソコンに入れる時は注意するよう説明した。	大阪府 羽曳野市
ウイルス対策ソフトがはいっていない自宅のパソコンに、これからウイルス対策ソフトを入れても防御できるか。	ウイルス対策ソフトを入れることにより、ソフトがパソコン内をスキャンして感染しているウイルスを駆除することは可能。ネット上にはウイルスやスパイウェアが沢山存在している。そこにアクセスするには必ずウイルス対策ソフトをいれておく。	千葉県 松戸市
古いパソコンにウイルス対策ソフトを入れたいが、容量不足で入れることができない。どうしたらいいか。	容量不足は、日頃使っていないソフトをアンインストールするなどしてウイルス対策ソフトをいれる容量を確保する。メーカー品のパソコンには、沢山のソフトがあらかじめインストールされている、それらを削除することで容量を確保できると予想される。また、長期使用パソコンであれば、新規購入の検討を勧める。	千葉県 松戸市
ウイルス対策ソフト期限切れのため、推奨する「ウイルス対策ソフト」を教えてください。	通常の「ウイルス対策ソフト」は優劣なし。期限切れウイルス対策ソフトの更新が最良。更新操作がわからない場合には、購入店や知人などに相談の事。	千葉県 松戸市
クイズ学習の6問目で無料のウイルス対策ソフトは危険とあるが、無料のウイルス対策ソフトは使ってはいけないのか。	一般に利用されている無料のウイルス対策ソフトを正式なサイトから自分でダウンロードして使用するのは問題ない。インターネットを使用していて唐突に「あなたのPCがウイルスに感染しているのですぐにこのソフトをインストールしてください」などと催促するようなメッセージは注意が必要である。	東京都 調布市
自宅のPCがウイルスに感染しているが駆除できない。	PCには何らかのウイルス対策ソフトが入っているとのことなので、ウイルス対策ソフトの開発元に相談できる。	東京都 調布市
ウイルスに感染したパソコンは、もう使うことができないのか？	ウイルスとは悪いプログラムのことなので、その悪い部分を取り除くことで使えるようになります。感染を防ぐためにも、まずはウイルス対策ソフトを入れるようにしてください。	山口県 下関市

質問	回答	開催地
<p>ウイルス対策は必要だと思っていますし、できることは何でもしようと考えています。ひとつのパソコンにウイルス対策ソフトを複数入れることができないと聞きましたが、そうなんですか。複数のメーカーのウイルス定義ファイルでチェックできたらと思うんですが。また、ウイルス対策として、最低限、ウイルス対策ソフトとWindows Updateが必要だということですが、ウイルス定義ファイルのUpdateと、Windows Updateは、どちらを先に行った方が良いですか。</p>	<p>話の通り、ひとつのパソコンに複数のウイルス対策ソフトをインストールしてしまうと、上手く機能しません。ひとつのパソコンには、ひとつのウイルス対策ソフトをインストールします。これは、ウイルス対策ソフトが、メモリ上に常駐し、OSのかなり深い部分にまでアクセスするため、複数のウイルス対策ソフトが稼動してしまうと、衝突してしまうためです。自分が使っているウイルス対策ソフトメーカー以外のものでもチェックする方法として、他のメーカーがホームページで用意しているウイルスのオンラインスキャンを使うということができます。</p> <p>また、ウイルス定義ファイルのUpdateとWindows Updateの件ですが、こうあるべきというルールは無いと思います。殆んどの場合、両者とも自動更新の設定になっているかと思いますが、ただ、私自身が、手動で更新する場合は、Windows Update から行っています。それは、ネットワーク接続の状況で感染してくるウイルスがあるからです。この種のウイルスは、Windowsの脆弱性を突いてくるからです。</p>	<p>神奈川県 横浜市</p>
<p>ウイルス対策の件で、製品版のウイルス対策ソフトをインストールしなさいという話がありましたが、本当ですか。自分は契約したプロバイダにウイルス対策は全て任せています。その会社は信用できますから。</p>	<p>その会社は、インターネットに接続するために契約されたインターネットプロバイダですね。そこでのウイルス対策のサービスの内容を確認して下さい。もしかしたら、インターネット経由でのウイルス感染しかサポートしていないものかもしれません。USBメモリのような外部メディアからのウイルス感染は、インターネット経由ではないので、ウイルス対策ソフトがパソコンにインストールされていないと検知できません。</p>	<p>神奈川県 小田原市</p>
<p>ボットの社会的脅威には驚きましたが、自分のPCがボットに感染してしまったとき、自分自身が直接被害を被るということがありますか。</p>	<p>解説ではDOS攻撃の例を出しましたが、ボットを使ってPCのCDのスロットルを開けたり、PCにカメラが附属している場合、そのカメラを勝手に操作し遠隔から覗くこともできてしまいます。商用でPCを使用されている方が多いようですので、是非、サイバークリーンセンターのホームページを利用し、ボットのチェックを試してみてください。</p>	<p>神奈川県 鎌倉市</p>
<p>当地のケーブルインターネットを利用しているが、ウイルス対策については大丈夫か？</p>	<p>当地のCATVと契約中の場合は、市販のウイルス対策ソフトを無料で利用できる。パソコンの通知領域に「M」のマークが入っているならばインストールされているので確認をしてみる</p>	<p>大分県 別府市</p>
<p>市販のウイルス対策ソフトであれば、どれでも同じか。</p>	<p>ウイルス定義ファイルにより検出率が異なる点、パーソナルファイアウォールなどのセキュリティ機能が付属しているものある点などを解説した。</p>	<p>東京都 目黒区</p>

質問	回答	開催地
<p>職場にパソコンが4台あり、そのうち1台だけインターネットに接続しているが、接続していない他の3台のパソコンがウイルスに感染してしまった。ウイルス対策ソフトはインターネットに接続しているパソコンにのみインストールしている。インターネットに接続していない状態で、駆除する方法はあるのか？</p>	<p>ウイルス対策ソフトのウイルス定義更新は、インターネットに接続している状態で行われませんので、ウイルス対策ソフトをインストール後、インターネットに接続して定義ファイルをアップデートして下さい。その後、スキャンしウイルスを駆除して下さい。</p>	<p>大分県 日田町</p>
<p>何故インターネットに接続していないのに感染したのか？</p>	<p>インターネットに接続していなくても、ウイルスに感染したCD-ROMやUSBメモリにより、感染することがあります。 CD-ROMやUSBメモリに対し、ウイルス定義を最新にアップデートしたウイルス対策ソフトでウイルスチェックをしたのち、再生やアクセスするようにして下さい。</p>	<p>大分県 日田町</p>
<p>ウイルス対策ソフトは、契約期間内でも更新した方がいいのか？</p>	<p>有効期限は1年や3年となっても、ウイルスの定義ファイルはできるだけ頻繁に更新しなければならぬ。</p>	<p>大分県 九重町</p>
<p>ウイルス対策ソフトを2種類インストールしているが、それでいいのか？</p>	<p>どちらか1種類が良いです。2種類インストールすると、ソフトが競合してパソコンに悪影響を与える場合があります。 また、Windows Updateを確実に実行するようにして下さい。ウイルス対策ソフトはなるべく色々な機能がついているものを選んで下さい。</p>	<p>大分県 竹田市</p>
<p>セキュリティソフトはどんなのがよいか</p>	<p>セキュリティといってもいろいろな機能があってファイアウォールの機能を持つものはXPに標準でついている。ただしこちらから通信を開始するのは全部通してしまう。ウイルス対策のソフトは入れておかないといけない。有料、無料版いろいろあるがウイルス定義ファイルが異なるのでもしウイルスに感染したと思ったらいろいろなソフトでチェックするとよい。</p>	<p>三重県 桑名市</p>
<p>メールとホームページやUSB・CDなどのうち、一番ウイルスに感染しやすいものは何ですか？</p>	<p>数としてはメールソフトからが多い。ただし、ホームページやUSB・CDは、安心感からか気付くのが遅れる傾向にある。</p>	<p>富山県 富山市</p>
<p>簡単に使える良いセキュリティ対策ソフトを教えてください。</p>	<p>メーカーを申し上げることはできませんが、先ほど講習でお見せしたワンクリック詐欺の画面が出ないようにブロックしてくれる機能などがついているものは、常に監視しているためパソコンの動作が遅くなってしまいますが、スペックの高いパソコンであれば、あまり動作負担を感じないと思います。無料のウイルス対策ソフトでも良いものがあります。 ウイルスの検出率や駆除率を比較しているサイトがありますので、参考にして下さい。</p>	<p>大分県 国東市</p>

質問	回答	開催地
自宅にパソコンが2台あり、そのうち1台だけインターネットに接続しているが、接続していないもう1台のパソコンにも、ウイルス対策ソフトをインストールしなければいけないのか？ そのパソコンはインターネットに接続しないと決めている。	インターネットに接続していないもう1台のパソコンにも、ウイルス対策ソフトをインストールしたほうが良いです。 ただし、インターネットに接続しないと決めているのであれば、ウイルス対策ソフトのウイルス定義更新は、インターネットに接続している状態で行われませんので、対策が不十分となります。USBメモリからのファイルコピーや雑誌付録のCDなどを利用する場合は、予めインターネットに接続したほうのパソコンで、ウイルススキャンを行ったうえで、利用して下さい。	大分県 玖珠町
ウイルスに感染した場合、自分で分かるのか？	パソコンの動作が明らかに遅くなるなど、自分で分かる場合もあるが、最近では気づかないケースも多い。定期的にウイルス対策ソフトで検査を行うことが大切である。	新潟県 新潟市
使用しているウイルス対策ソフトの期限が切れているかどうかを調べるにはどうしたらよいか。	ウイルスデータベースの更新をして、更新されなければ期限がきれていると判断できる。ウイルスデータベースの更新をすると、更新日が表示されるので確認してほしい。	神奈川県 湯河原市
ウイルス対策ソフトはやっぱり必要ですね？	そうです。無料のものもありますので一度試してみたいかがでしょうか？	奈良県 天理市
スパイウェアは結構いろんなパソコンに侵入しているものなのか？ たまにウイルス対策ソフトで検出されることがあるが、問題ないのか？ 必ず外から入ってくるものなのか？	スパイウェア検知ソフトで検索すると、びっくりするくらい検出されます。インターネットを閲覧していて侵入してくることもあれば、無料のソフトをインストールすることで進入してくることもあります。AdwareというものやSpybotというソフトがあります。検出されたら全て削除してください。雑誌の付録のCD-ROMが感染していることもありますので、必ずしもインターネット経由とは限りません。	大分県 豊後高田市
委託を受けてホームページ作成をしているが、自分たちがウイルス対策に気をつけるだけでいいのか？	事業者側がセキュリティ対策をしっかりやることは当然ですが、依頼者(利用者)にもWindows Updateやウイルス対策ソフトの使用などをアドバイスすることも必要だと考えます。	大分県 豊後高田市
ウイルススキャンの頻度は？	できれば毎週実施したいが、時間が無い時にはクイックスキャンという簡易なウイルススキャンもある。	福島県 会津美里町
セキュリティ対策をどうしたらいいかわからない(ウイルス対策ソフト・プロバイダ他)	インターネットを使う為には必ずプロバイダを使うので、セキュリティサービスがあれば利用する価値はある。ただしそれだけでパソコン全てが守られる訳では無いので、セキュリティー対策ソフトを導入された方が良いでしょう。	岩手県 北上市

質問	回答	開催地
ウイルス対策ソフトを使っていて、ダウンロード購入すると案内が出るが、それはどうなのか？	製品によっては、ダウンロードでの購入も、CD-ROMなどでの購入も可能。また無料の物もあり、金額を考えると安価な方いきがちだが、あくまでウイルスなどに対する性能を重視した方が良い。	岩手県 北上市
ウイルス対策ソフトは、インターネット上で無料のものが提供されているが、そういうものはどうなのでしょう？	私も家庭では無料版を利用しています。ただ、無料のものはファイアウォールが弱い、ワンクリック詐欺の画面が出ないようにブロックしてくれる機能など、有料版に比べて機能を削っている場合があります。もし無料版をご利用になるのであれば、そのあたりをご理解いただいたうえで、スパイウェアやアドウェアの検知ソフトも併せて利用すると良いと思います。	大分県 中津市
ウイルス対策ソフトを利用しているが、今までウイルスを目にしたことがない。これはウイルス対策ソフトでブロックされているからなのか？それともそのもっと手前でブロックされているのか？講習を聞いていて本当にウイルスというものがあるのかと思ってしまう。	ウイルス対策ソフトで検知されていないように思っている、ログを見れば記録されています。ログに検知の形跡がなければ、ウイルスの攻撃を受けていないということになります。また、1台のパソコンに複数のウイルス対策ソフトをインストールすることはできませんが、インターネットに接続してオンラインスキャンを行う方法もありますので、一度お試しください。	大分県 中津市
ウイルス対策ソフトが必要であるのか？	新しいウイルスからパソコンを守る為に、ウイルス対策ソフトが必要がある。	宮崎県 宮崎市
ウイルス対策ソフトが動作している最中にパソコンの動きが鈍くなるのは？	コンピュータのCPUの占有率で確認が必要ですが、一般に対策ソフトが稼働している時間はなるべくパソコンをしないようにしたらよいとのアドバイスと設定時間について説明した。	宮崎県 宮崎市
いまウイルス対策ソフトをインストールしていないのですが、購入するといくら位かかるのか？	ウイルス対策ソフトには、無料版と有料版がございます。価格的には3,000円から高いもので8,000円程度でしょうか。インターネットの「価格.com」などでご覧になってみてください。また、どのウイルス対策ソフトがよいかということについては、毎月ウイルス対策ソフトの検出率・駆除率のランキングが発表されていますので、ご参考にしてください。インターネットで「ウイルス対策ソフト ランキング」と検索すると出てきます。検出率・駆除率のよいものを使っていたければよいかと思います。 私も家庭では無料版を利用しています。ただ、無料のものはファイアウォールが弱い、ワンクリック詐欺の画面が出ないようにブロックしてくれる機能など、有料版に比べて機能を削っている場合があります。もし無料版をご利用になるのであれば、そのあたりをご理解いただいたうえで、スパイウェアやアドウェアの検知ソフトも併せて利用すると良いと思います。	大分県 佐伯市

質問	回答	開催地
届いたメールからウイルス感染を防ぐには？	プレビュー画面を出さないようにし、添付ファイルは一度どこかに保存して、ウイルススキャンしてから開くようにしてください。 また、リッチテキスト形式は読み取らない設定にしてください。	大分県 宇佐市
USBメモリの自動再生機能を停止する方法をもう一度詳しく教えてほしい。	Shiftキーを押しながら挿入します。Shiftキーは5秒～10秒ほど押したままにします。 そのあと、USBメモリのウイルススキャンを実施してください。 補足資料にあるgpedit.mscはprofessional editionで有効	大分県 宇佐市
すでにウイルス感染しているパソコンにUSBメモリを差し込んでも問題ないか？	いつ感染してもおかしくないので、必ずパソコンのウイルススキャンをした上でUSBを挿入してください。Shiftキーを押しながら挿入するのは、あくまで、USBからの感染を防ぐためです。	大分県 宇佐市
インターネットを利用しているパソコンにウイルス対策ソフトが入っていませんが、本当に危険ですか。	かなり危険です。無免許で公道を自動車で運転しているようなものです。	東京都 板橋区
パソコンをインターネットに接続していない場合、どうやってウイルス対策ソフトの定義ファイルを最新版にアップデートするのか？	アップデートのときだけでもインターネットに接続してください。インターネットに接続してなくても、USBメモリやCD-ROMから感染する場合があります。	大分県 豊後大野市
ウイルス感染した場合、即座にネットワークから切断するよう指示がある場合は、どうすればよいのか？ウイルス対策ソフトの最新版がダウンロードできない。	その場合は、パソコンをリカバリするしかありません。	大分県 豊後大野市
いまウイルス対策ソフトをインストールしていないのですが、購入するといくら位かかるのか？ また、インターネット上で無料のものが提供されているが、そういうものはどうなのか？	ウイルス対策ソフトは、高いものでも7～8,000円程度で購入できます。また無料版もございますが、無料だからダメというわけではありません。 価格の違いは基本的に機能の違いだとお考えください。まだパソコンを使い慣れていない初心者は、フィルタリング機能とか迷惑メール遮断機能、ワンクリック詐欺防止機能など、なるべく多くの機能のついたウイルス対策ソフトを購入してください。 インターネットで毎月ウイルス対策ソフトの検出率・駆除率のランキングが発表されていますので、ご参考にしてください。インターネットで「ウイルス対策ソフト ランキング」と検索すると出てきます。検出率・駆除率のよいものを使っていたらよいかと思います。	大分県 由布市
インターネットオプションの説明があったが、パスワードなどは記録させないようにしている。履歴にウイルスが残るのか？	ウイルスが入ってくるのは「一時ファイル」などです。	大分県 臼杵市

質問	回答	開催地
現在プロバイダ提供のセキュリティソフトを使っているがそれで万全か。	プロバイダの場合はインターネット経由で感染するウイルスには強いが、USB等の記録媒体から感染する危険性がある。その点については、プロバイダ会社に確認をし、フォローしていないのであれば十分注意をした方がよい。	神奈川県 藤沢市
無料のウイルス対策ソフトは入れてはいけないのか。	無料でもしっかりしたソフトは存在するが、それを見分けるのは困難である。大抵は不十分なソフトであり、無料ソフト自体がウイルスに感染していたり、危険なソフトの可能性もある。そのため市販の対策ソフトを使用するのが最も望ましい。	神奈川県 藤沢市
インターネットサービスプロバイダのウイルス対策サービスを購入して利用しています。それでもパソコンのウイルス対策ソフトは必要ですか？	インターネットサービスプロバイダのウイルス対策サービスでは、主にメールを経由したウイルスの侵入を防止することができます。ウイルスは、1.メール、2.Web、3.USBなどの外部記憶媒体を経由して侵入してきます。よって、インターネットサービスプロバイダのサービスだけでは不十分です。	東京都 杉並区
スパイウェアに感染すると実際にどんな被害にあうのか。	よく判らないフリーソフトをダウンロードした際に感染する事例が多くある。感染するとキーボードからの入力情報を記録し、スパイウェアを作った人に送るといった被害がある。そのキーボードの入力がネットバンキングのIDやパスワードだったりすると、その情報を外部の人間に教える事になる。	神奈川県 葉山町
ウインドウズのファイアウォールとウイルス対策ソフトを両方立ち上げると混線してしまう。どちらを使えば良いのか？	どちらでもよい。ふたつ立ち上げても良いがひとつでも充分である。	岐阜県 多治見市
お勧めのコンピュータウイルスの対策ソフトはあるか？	信頼できるメーカーのものが良い。	福島県 郡山市
セキュリティ対策ソフトの更新(購入)方法について	期限切れなどでネットでの更新手続きが困難なら、家電販売店等でパッケージソフトの購入を。複数ライセンス、複数年対応、優待版等、同じソフトでも数種類あるので、不明な場合には店員に相談するとよい。インストール時には、説明書をよく読むこと。	福井県 福井市
ウイルスにかかったかはどうしたらわかりますか？	ウイルス対策ソフトを入れておくのが基本ですが、動作が遅いなどいつもとちがう場合などは既に最新型のウイルスに侵入されている場合があります。したがって動作が遅い時などは手動でもスキャンを実施してください。	大阪府 大阪市

【迷惑メール】

質問	回答	開催地
迷惑メールが沢山来て困っている。メールアドレスを変えても、IPアドレスが変わらないとダメと聞いているがいかがか。	メールアドレスとIPアドレスは表裏一体の構造にある。このような場合は、違う会社のフリーメール・サービスを利用して新しいメールアドレスを取得してはいかがか。メールアドレスは「一生もの」ではなく「消耗品」と割り切り、迷惑メールなどが沢山来るようになったら、新しいものを取得するような運用をしてはいかがか。	千葉県 松戸市
迷惑メールが多い	支障があるなら、「メールアドレス変更」で対応する。この場合、周囲への変更通知を忘れずに。また、「メールアドレス変更」は契約の「プロバイダ」に相談の事。	千葉県 松戸市
携帯の迷惑メールが多くなったのでメールアドレスを変えたのだが、対応方法として間違っていないか？また、こういう場合、どこに相談したらいいのか？	それも一つの方法として間違いではありません。困ったときは、携帯電話会社のショッブに相談するのもいいでしょう。	山口県 下関市
迷惑メールが1日に何十通も入ってくるのですが、どうしたらよいでしょうか？	まず、「このメール配信を断りたい場合は…」とあっても、絶対にメールの返信はしないで、パソコンの迷惑メールの設定をして下さい。それから、あらためてメールアドレスを変えた上、フリーメールのアドレスを取得して種類別で使用すればいいと思います。これについては、ご要望があれば公民館のパソコン教室で対応できると思いますので公民館に要望を出して下さい。	岐阜県 岐阜市
現在使っているパソコンの電子メールアドレスに、既に、多くの迷惑メールが届いてしまっていて困っています。何か対策があるでしょうか。	すぐのできる方法として、使用されているメールソフトのメール振り分け機能を利用する方法があります。また、プロバイダによっては、迷惑メールを駆除してくれるサービスを提供してくれるところもあるので確認されては如何でしょう。最終的には、電子メールアドレスを変更するというやり方もありますね。	神奈川県 中井町
サークルのホームページに電子メールアドレスを掲載しているためか、迷惑メールがひっきりなしに来る。何か対策があるか。ホームページの電子メールアドレスを消すしかないか。	ホームページに電子メールアドレスを掲載するときの方法案(①画像でアドレスを掲載する方法、②“@”マークを別記載で表記する方法、③フリーメールアドレスを使用する方法)を示した。	東京都 目黒区
大量の迷惑メールに困っている。対策方法はないか。	メールソフトの迷惑メールフィルターを利用してフォルダに振り分けしてはいかかでしょうか。ただし、あくまでソフトウェアで機械的に振り分けするため、必要なメールも混ざってしまう場合があります。本当に迷惑メールであるかのチェックは必要です。また、Webメールは迷惑メールが少ないので、検討してみてもはいかかでしょうか	大分県 日出町

質問	回答	開催地
<p>迷惑メール対策として、メールアドレスを画像にすると良いのか？また、そのやり方は？</p>	<p>ペイントツールや画像編集アプリケーションソフトなどを使用して、jpegデータをホームページに貼り付けして下さい(実演) これで検索エンジンのロボットがメールアドレスと認識できなくなります。また、インターネットで「メールアドレス+画像変換」と検索すると、無料で画像変換してくれるサイトもあります。 「@」を大文字や、カタカナ「アット」とする方法もあります。</p>	<p>大分県 竹田市</p>
<p>知人と同じような名前の人から英文のメールが来た。その知人に問い合わせたところ、知人は送ってないと言った。心当たりのないメールが送られてきた際には、どうしたらよいのか。英文なので内容がよくわからない。また、そのような困ったときに警察に相談してもよいのか。</p>	<p>まず、心当たりのないメールがあれば、無視をして削除をしたほうが良い。迷惑メールの可能性が大きい。また、基本的に警察は事件性のあるものに対して、相談するようにしてほしい。迷惑メール等で困ったときは警察庁の「インターネット安全・安心相談」のホームページに事例集が掲載されているので、参考になると思う。</p>	<p>神奈川県 二宮町</p>
<p>ある日突然、迷惑メールがたくさん届くようになった。原因と対策は？</p>	<p>知人・友人のパソコンからメールアドレスが捕捉されたのかもしれない。対策としてプロバイダのサービスを利用したり、メールソフトの受信設定を変更したりすることで、不要なメールを見なくて済むようにすることは可能だが、迷惑メールの送信自体をやめさせることは難しい。</p>	<p>新潟県 新潟市</p>
<p>会社のメーラーに迷惑メールがたくさん届く。プロバイダのフィルタリングサービスを利用しているが70%ほどしか遮断できないようだ。この精度を上げるにはどうすればいいか？</p>	<p>スパムのアドレスは次々に変化するので、完全には遮断できないのが現状です。 プロバイダによっては、かなりの精度で遮断できているところもあるようですので、スパム対策機能の付いたメーラーやウイルス対策ソフトの使用も検討してみたいかがでしょうか。</p>	<p>大分県 宇佐市</p>
<p>迷惑メールが毎日多数送られてきて、業務の支障となっている。それを回避する方法は？</p>	<p>ホームページなどで連絡先に info等をなるべく避ける。またテキストで記載するのではなくjpegファイルに変換をして貼ったり、@を半角ではなく@全角にする。それ以外に、大きな組織では、費用は掛かるが迷惑メール対策ソフトを導入すると、99.9%は排除できる。</p>	<p>愛知県 名古屋市</p>
<p>迷惑メールをフォルダで分けているが、迷惑メールフォルダに正しいメールが含まれてしまうことがたまにある。防ぐ方法はないのか。</p>	<p>手作業で確認するしかない。ただし、本文中にホームページのアドレスが書かれていたりすると迷惑メールと判断される場合がある。本文にホームページのアドレスを書かないような工夫をするのも一つの方法である。</p>	<p>神奈川県 厚木市</p>

質問	回答	開催地
迷惑メールを受信しないための方法として、メールアドレスを変更する方法が良いといわれた。それで本当に迷惑メールはこなくなるのか。	現在、迷惑メールが送信されるアドレスは、迷惑メールを送信する業者のリストに登録されていると判断してよい。そのため、メールアドレスを変更すれば迷惑メールは送信されなくなる。変更する際には、@マークの前の文字列を長めに設定し、むやみに掲示板やアンケート等にメールアドレスの記載をしないようにしたほうがよい。	神奈川県 厚木市
自宅のパソコンではメールソフトによる迷惑メールの拒否を行っているが、これだけで安全か？また、迷惑メールの添付ファイルは開かず即削除するように言われていたが、このような場合でも削除が必要か？	メールソフトに迷惑メールを拒否(回避)する機能があり、それを使われているのであれば、対策としては間違っておりません。ただし、その機能により隔離されたメールが存在する場合は、誤って実行しないよう、削除しておいた方がよいかと思います。また、そうした機能を使っている、全ての迷惑メールを拒否できるとは限りません。万が一届いてしまった場合は、削除も併せて行ってください	徳島県 徳島市
迷惑メールの取り扱いはどうすればよいか。	ウイルス対策ソフトの迷惑メール対策を活用する。迷惑メールフォルダに入っているのは基本的に捨てても良いが、時折誤って必要なメールが入ってしまう場合があるので確認はした方がよい。	神奈川県 藤沢市
インターネットを始めて5年くらいになるが、迷惑メールもウイルスも知らない。それはまねなことなのか？また、会員制のブログに参加していたが知らない人からメールが来るので気持ち悪いのでやめてしまった。	迷惑メールなどは個人の場合はあまりターゲットにならない場合が多い。どちらかという企業宛が多い。ブログでは日記などは公開情報を制限していても、プロフィールも同じように制限していないと知らない人からメールを受け取る場合がある	岐阜県 多治見市
迷惑メールはさわらないのが良いのか削除するのが良いのか？無線LANが漏れたらメールの内容も見られてしまうのか？	何かあった場合には証拠となるので残した方がよい場合もあるが、たまっていく一方なので、ある程度たまったら削除してよい。無線LANは傍受する専用ソフトを使えば内容まで読めちゃうが、WEPや暗号化の機能を使っていれば読まれることはない。	岐阜県 多治見市

5.3 インターネットなどネットワークに関するもの

インターネットなどのネットワークに関するものは、インターネット全般にかかわるものと、「無線LAN」や「携帯電話」に関するものを別表に分けて集計している。

質問数の割合に、それほど大きな変化は無いといえるが、質問内容は特定の内容に偏らず、さまざまな内容となった。既にインターネットは、「つなげばつながる」時代になっているので、つなぐことではなく、使う上での疑問が出ているのだろう。

無線LANや携帯電話に関するものが2006年度8件(5.8%)、2007年度13件(10.7%)、2008年度17件(13.4%)、2009年度16件(8.7%)と凸凹はあるがどちらかというところ増傾向にある。2008年度は子供の携帯電話に関するものが多かったが、2009年度は無線LANのセキュリテ

イ設定や、携帯電話のウイルス対策などの質問が出ていた。子供に携帯電話を持たせるか否かについては、地方自治体で条例を作ったことなどから関心が高いと思われるが、質問としてはあまり出てこなかった。必要性和不要性を各家庭で個々に考えられているのだろうか。

無線 LAN については暗号化によるセキュリティ設定に関するものが多かった。設定を自分で行うのは、やはり敷居が高いようである。ホットスポットなどは危険かという質問があったが、暗号化の設定の役割について、少しあいまいな説明が多いのかもしれない。接続性に関しては、メーカーなどの提供側が、より安全に自動的に使えるような努力をしてくれており、それが実を結びつつあるようである。

【インターネット関係】

質問	回答	開催地
外国の息子から来たメールが開けないがどうすればいいか。	文字コードの違いだと思われる。再度送り直してもらおうように。	長野県 上田市
悪いサイトと普通のサイトの見分け方について	悪質なサイトと普通のサイトは簡単に見分けることはできない。書かれている情報については公式サイト情報は誤りがない。その他からの情報については、誤っているかもしれないので、鵜呑みにしないで考えることも大事。悪いサイトにはウイルスなどが仕込まれている場合もあるので、ウイルス対策ソフトを入れてください。	富山県 富山市
別紙「撃退、チェーンメール」(新聞版)に、迷惑メール相談センターのチェーンメール転送先アドレスへ送ってください、と書いてあるが有効期限はあるのか	アドレスは追加されているようだ。資料にQRコードがついているので、相談センターのアドレスを登録して、時々確認いただきたい。	富山県 富山市
プロフはブログとちがうのか?	プロフはブログとはちがいで、プロフィールの略でありホームページの携帯電話版のようなものである。 女子高校生が友達同士で自己紹介することでブームになった。第三者が閲覧でき犯罪に巻き込まれるケースもあるので注意が必要である。	富山県 滑川市
自パソコンのメールは受信すると、本文が開いてしまう。	まれに、本文を開くだけで「ウイルスに感染」する場合があるため、「開く操作」で本文を開くようにする。メールソフトの「表示機能」の設定で変更可能。CDを参考に、実機にて操作説明。	千葉県 松戸市
myspaceとは?	世界で最も人気のあるSNS。会員数が2億人以上と言われている。海外では有名人が自分のページを持ち、宣伝活動を広く行っている。	大分県 別府市
フィルタリングで対応できる有害情報のページもあれば、対応できない有害情報のページもあると聞きます。どういうことでしょうか。	ホワイトリスト方式と、ブラックリスト方式のフィルタリングの仕組みについて解説した。	東京都 目黒区

質問	回答	開催地
無料のPDF作成ソフトが欲しい。そういったソフトも一般的にはファイル交換ソフトからダウンロードするのか。	ファイル交換ソフトは、個人が所有しているデータなどをやり取りするものです。PDF作成ソフトなどは、ダウンロード(配布)サイトから取得できます。	大分県 日出町
インターネットオプションの詳細設定の中で、履歴など削除できる項目があるとありますが、もう一度教えてください。	(実演により回答) 【ブラウザを閉じたとき、「Temporary Internet Files」フォルダを空にする】という項目にチェックを入れておくと便利です。	大分県 国東市
知人からのメールの内容が一部中国語のような分からない文字になって、読み取れないことがある。	文字化けの可能性があります。パソコンにより機種依存文字というものがあり、例えば①などは文字化けすることが多いです。	大分県 国東市
ブロードバンドでインターネットを接続できる環境にある。パソコンを使用しないときは電源を切っているが、インターネットに接続するルータの電源はそのままでのよいのか。	インターネットに接続するだけでウイルスに感染する場合もあるので、パソコンの電源を切っているときは、ルータの電源も切っておいたほうがよい。節電にもなる。	神奈川県 横浜市
Adobe社の製品の更新はどうやるのか？	アプリケーションを起動すると、「ヘルプ」メニューに「アップデートの有無を今すぐチェック」という項目があるのでそれを利用します。また、flashプレーヤーは、Adobe公式サイトにアクセスして最新版をインストールします。	大分県 豊後高田市
オンラインゲームは安全ですか？	信用できるサイトのものは安全ですが、そうでないところは十分に注意して下さい。	群馬県 太田市
中国の友人がWeb上の共有フォルダを作ってくれた。でも、パスワードを自分に教えてくれない。その友人がいつも自分のフォルダを自由に閲覧しているので気持ち悪い。	ご友人にパスワードを聞いて自分で変更、共有と私有のフォルダを別に作成して管理することをおすすめします。	大分県 臼杵市
Adobe Readerの設定にJavaScriptを無効にするとあるが、JavaScriptを無効にしていると、Yahooメールの画面が開けず、「JavaScriptを有効にしてください」とのメッセージが出る場合がある。	資料に書いてある方法は、Adobe Readerなどのソフトを開いて設定する場合です。Yahooの画面などでJavaScriptエラーが出る場合は、ブラウザの設定を変える必要があります。JavaScriptの設定はインターネットオプションの「セキュリティ」タブより設定可能です。	大分県 臼杵市
ブルートゥースはどこまで使えるのか？	USBの周辺機器が対応し始めている、ただし実際に使っている人は少ない。	岐阜県 多治見市
インターネット閲覧履歴の削除法について	IE8では、【ツール】メニュー-【インターネットオプション】-【全般】タブの「閲覧の履歴」にて削除。	福井県 福井市

【携帯電話・無線 LAN】

質問	回答	開催地
無線LANを使っていないのに、自分のメール内容を他人が知っていたりすることがあるか？	有線の場合、基本的には通信内容を傍受される事はありません。ただ、有線、無線問わず、ウイルス感染によってメール内容を不特定多数の人にばらまかれる事があります。	徳島県 徳島市
無線LANのセキュリティ設定を怠って電波を拾われた場合、インターネットの接続料金が加算されて請求されたりするか？	接続料金が增加する事はありませんが、通信内容(データや個人情報)を盗まれる事によって被害をうける可能性があります。	徳島県 徳島市
携帯電話にフィルターをかけるとメールができなくなるのではないかな？	そんなことはない。フィルターをかけると子供たちが有害サイトへアクセスしないようにできる。アクセスを制限する方式はブラックリスト方式(有害なサイトを指定する)、ホワイトリスト方式(無害なサイトを指定する)2つの方式があり、有害かどうかの判定は第三者機関がおこなっている。	富山県 滑川市
無線LANの電磁波が身体におよぼす悪影響と、対処法を教えてください。	この質問は本日の主旨とはまったく異なりますので、ご希望とあれば後日場を設けて説明させていただきます。	岐阜県 岐阜市
無線LANはセキュリティ設定をしないといけないということだが、有線LANなら大丈夫かな？	有線LANでもセキュリティ設定は必要。ウイルス対策ソフトは必ず入れる。	大分県 別府市
携帯電話にもウイルス対策は必要かな？	携帯電話にも感染するウイルスはあり、世界中で報告されている。しかし、件数も多くないため、携帯電話用のウイルス対策ソフトというものはまだそれほど広く販売されていないのではないかな？ ただ、スマートフォンなどでPCブラウザを閲覧するものや、OSが搭載されている機種は、今後は何らかの対策をした方がいいかもしれない。	大分県 別府市
無線のセキュリティ設定をどのようにしたらよいか	暗号化パスワードのかけ方をパソコンで実際に無線ネットワークの検出から暗号化パスワードを入力する場面まで出して説明	三重県 桑名市
無線LANは簡単に早く覗くことができるのかな？	解析するソフトもあるらしい。基本的に、パスワードなどセキュリティをかけることが必要。WPAかWPA2を使用するのが望ましい。また、できるだけパスワードは8文字以上に設定して推測されにくいものにしていくとよい。使用しないときは電源を切っておくのも、有効。	富山県 富山市

質問	回答	開催地
CATVでも無線LANは使えるのか？先ほどのビデオに外で子供たちが勝手に無線に接続していたが、パソコンにLANケーブルがつながっている状態であれば、そのような心配はないのか？	パソコンにLANケーブルがつながっている状態であれば、無線LAN接続ではありません。また、CATVでも無線LANルータを購入し、モデムに接続すれば無線LANも有線LANもご利用いただけます。	大分県 豊後高田市
ホットスポットは危険か？	提供業者がセキュリティ対策をしているが、パソコンのセキュリティ対策やウイルス対策等を行うことが重要。	福島県 会津美里町
無線LANの暗号化について？	無線LANのパスワードの設定方法については資料を用いて説明した。	宮崎県 宮崎市
自宅の無線LANは普段電源を切っていないが大丈夫か？	使う時だけ電源を入れた方が安全です。	大分県 豊後大野市
現在1台のPCを使っているが、住宅街で密集している。今後PCを増やす予定だが、セキュリティ対策はどこまでやったらよいか？	まずは現在すでに使用している無線LANのセキュリティ設定が出来ているか確認して下さい。次にPCを増やしたら1台ごとにセキュリティソフトを入れて下さい。1本で2台入れられるソフトなどもありますので利用すると良いでしょう。	熊本県 熊本市
無線LANを使っているが回りで盗聴されるとは思ったことが無かった。近所に夜不審な車がいるのでもしかしたら勝手に使われているのかどうか心配だ。自分ではどうすればわかるのか？	アクセスポイントをコントロールする画面があると思う。そこでパスワードを設定しているかどうかを確認するのが良い。 (A→専門家に設定してもらったのでパスワードについては記憶にない) 専門家が設定したのであれば、最初の設定を記録した書面があると思う。あるいはその方に直接聞いてみるのが良い。	長野県 塩尻市
無線LANの電波は何メートル届くのか？テキストの6ページにあるような盗聴の事例は実際に多治見市内であるのだろうか？	無線LANの電波は数十メートル届くので、窓の外でも充分繋がる。 (県警)盗聴事例については、多治見市内では聞いていないが、隣の中津川市であったと聞いている。	岐阜県 多治見市
子ども(小学生)に携帯を持たせないべきか？講師はどう考える、どうしてる？	各家庭で判断すべきことだが、放任する(家庭でモラル教育できない)なら持たせるべきでないと思う。いずれにせよ、携帯を持つ目的や利便性、危険性について、親子(家族)共通理解のもとで判断を。	福井県 福井市

5.4 電子商取引や架空請求、詐欺、情報漏えいなどに関するもの

電子商取引関係の架空請求や詐欺など、金銭搾取に関わる質問や、個人情報・情報漏えいに関する質問は、2005～2009年度は、27件(17.8%)、28件(20.3%)、25件(20.5%)、22件(17.3%)、36件(19.7%)とほぼ20%程度で推移している。質問内容はカード決済やネットバンキングに関するものが多かった。それだけ、オークションやネットショッピングなどで、クレジットカードを利用したり、銀行カードを使う機会が増えているのだろう。実際に経験したことを前提に

質問されているようである。現時点で詐欺系の問題を防ぐ最善の方法のひとつは、犯行手口を広く公開して注意を促すことだろう。手口を公開することによって類似犯罪の発生に気付き、知らずに騙されてしまうことを防ぐことができるからである。

架空請求や個人情報漏えいに関する質問も増えており、目立ったのは、著作権関係の問題である。動画コンテンツが普通に見られるようになってきたのに伴い、ダウンロードした映像の使い方や他への流用についての質問が出ていた。著作権は親告罪であるが、インターネットは公開の場と捉えられているので、個人的な公開ではなく不特定多数への公開と看做されることは意識しておきたい。

【架空請求、詐欺】

質問	回答	開催地
フィッシング詐欺の事例でクレジットカードの事例が出ましたが、ネットの中だけでなく、日常のクレジットカードの使用に関する事件が日本でも起きていますか。	多いトラブルは海外でクレジットカードを使用した後、銀行口座から身に覚えのない引き落としがあったという事例です。クレジットカード会社から送られてくる明細書をしっかり確認することが必要です。	神奈川県鎌倉市
ネットショッピングでは、代引きが面倒なのでカード払いを利用しているが注意点は？	信用できるサイトで購入する。 ・URLが「https」になっており、鍵マークが表示されているか確認をする。 ・通信販売業者などの認証マークがあるか確認する。	大分県九重町
サイバー犯罪について、警察の管轄は決まっているのか？	決まっていない。届け出のあった署で、逮捕までの捜査を行う。	岩手県北上市
ネットバンキングでの詐欺事件は件数はどれぐらいあるのか。	不正アクセス禁止法違反の検挙件数は配布した資料の通りである。その中でネットバンキングでの犯罪数は、資料として具体的になっていない。	神奈川県海老名市
ネットショッピングをする際、カード決済でどんなことに注意したらよいか。	まずは、カード会社から届いた明細書を必ず確認する。自分の知らない支払があったら、カード会社に問い合わせる状況の説明をする。それにより、カード会社が対応してくれる場合もある。また、実際に使用するカードとネットショッピングで使用するカードを分けて別々の口座から引き落とすようにしている事例もある。その際に、ネットショッピングで使用するカードの口座には最低限の金額を入れておくのも一つの方法である。	神奈川県葉山町
無線LANを使っていると「セキュリティの更新」という画面がでてくる。それ自体がフィッシングではないかと思うのだが判別方法のヒントは無いか？	「セキュリティの更新」という文言自体は怪しい。ウイルス対策であればその会社名やOS名などが普通に入るはずなので、画面を見てもなんとも言えないが、ちょっと怪しいかもしれない。それが頻繁に出てくるのであれば、すでにPCの中に悪いソフトが入っているのかもしれないので一度ウイルス対策ソフトでスキャンすることをお奨めする。	長野県塩尻市

質問	回答	開催地
ヤフーオークションで商品を購入したが、支払い方法を選択する際に、前回はクレジットカード番号を入力してしまい家族に注意されたので、今回は代引きにした。やはりクレジットカード番号は伝えない方がよいのか？また、てっきり日本の会社だと思ったら海外の製品で説明書が英語で読めなかった。そういうこともあるのか？	オークションでカード決済は危険と一般的に言われている。振込やクレジットカード払いよりは代引きの方が安全ではある。ただ、代引きも支払いをしたあとで梱包を開けると壊れていたなど有り得るので注意が必要。クレジットカード番号を集めるために出品している業者もあるので注意が必要。	岐阜県 多治見市
くじを引くというメールが届いたのでクリックしたら352万当たったと言われた。だが、入金をクリックしたら商品を買うように出て買ったら賞金を送ると出たので放っておいたら、そのあとで迷惑メールが届き始めフィッシングの可能性があると警告が出た。配信停止しようと思ったが方法がわからない、どうすればいいか？	そのような場合は配信停止の連絡をしても意味がないので、対処法としては、メーラーで振り分けを行うか、自分のメールアドレスを変えるかのどちらかしかない。悪質なサイトでは、クイズや占いで同じように個人情報をとる場合があるので注意が必要。	岐阜県 多治見市
架空請求が来た場合の対処は？	基本的にこちらの身元が相手に知られていない場合は無視でいいですが、裁判などを起こされた場合は裁判所に申し出て架空債権の否定が必要です。	大阪府 大阪市
実際に被害に遭遇した場合の対処の方法	パソコンの画面のコピー方法を説明しました。	岐阜県 可児市

【情報漏えい、著作権、出会い系サイト】

質問	回答	開催地
悪質なサイトに繋がらないようにするにはどうしたらいいか	交通安全と同じで、どんなに気をつけていても100%防ぐことは難しい。ウイルス対策ソフトを入れるなど対策を万全にすること、被害にあった場合の対処法、相談窓口などを知っておくといいです。	富山県 富山市
裏サイトへの書き込み者等悪意の書き込み者を特定することは可能か	素人は難しいが、警察など専門組織であれば調べればわかる。ネットは匿名といわれるが、IPアドレスというものがあり、通信記録をたどれば誰が使っているのかわかる仕組みである。	富山県 富山市
ワンクリック詐欺などで、もれてしまう情報はこういったものなのか。プロバイダが情報を漏らしてしまうことはあるのか	IPアドレスや利用しているプロバイダ、場合によってはアクセスしている大まかな地域まではわかる。ただ、名前や住所はわからない。守秘義務があるのでプロバイダが情報を漏らすということは通常ではありえない。	富山県 富山市
動画コンテンツ共有サイトの映像はダウンロードしてもいいですか？	映像は見ている間に自動的にパソコンにダウンロードされるので、ダメとは言えないがダウンロードした映像は自分のパソコンで見るだけにして、他の人にあげたりインターネットに公開することをしてはいけません。	群馬県 太田市

質問	回答	開催地
インターネットカフェで、自分のIDやパスワードでyahoo等にログインして使うことがあるが、使い終わった後にログアウトして終了させてもダメか？	そのパソコン内部にIDやパスワードの情報が残っている可能性があるため、必ず閲覧履歴やクッキー、一時ファイルを削除してください。	徳島県 徳島市
学校裏サイトとは「2チャンネル」のようなものか？	どちらもインターネット上の掲示版の様なものであり、匿名性が高いので誹謗中傷する書き込みがなされることがある。学校裏サイトはロコミで特定の人しかアクセスできない掲示板である。いずれも警察など専門機関が調査に乗り出せば書き込み主が特定でき、逮捕者も出ている。書き込みには特に注意を払い、安易に人を非難したり個人情報を書き込んだりしない注意が必要である。	富山県 滑川市
自宅のネットワークのほかのパソコンにファイル交換ソフトが入っている場合、自分のパソコンが被害に遭うことはあるのか。	ファイル交換ソフトが入っているパソコンと共有がかけられている場合は、ウイルス感染の可能性はある。例えばプリンタの共有でも。いろいろなウイルスが出てきているので、同じネットワークにあれば共有していなくても感染するという例が現れるかもしれない。	富山県 南砺市
人に配布しない場合でも著作物の複製はだめなのか。	自分で購入した音楽などを、個人で楽しむ目的で複製するのは問題ない。他人に配布するのは問題がある。	東京都 調布市
動画コンテンツ共有サイトなどで公開されているアニメ番組は見てはいけないのか。	録画したアニメ番組を動画コンテンツ共有サイト等で公開することは違法だが、それを見るだけなら違法ではないと言われている。	東京都 調布市
いろいろな番組の一部を少しずつ集めて独自に編集したもので動画コンテンツ共有サイトなどに公開してはいけないのか。	一部であっても著作物であり、それを公開するのは違法である。	東京都 調布市
自分で描いた絵をアップして評価し合うサイトがあり、そのサイト内に自分で描いた漫画やアニメのキャラクターを展示するコーナーがある。このようなサイトも違法なのか。	運用がわからないので正確には答えられないが、漫画やアニメのキャラクターの展示は違法と考えられる。	東京都 調布市
文化祭などの発表で、ネットからコピーした文章をそのまま使っても良いのか。	教育目的なら問題ないが、文化祭での展示や上映は教育の範囲を超えるとされている。したがって、この場合は著作権を侵害している可能性が高い。	東京都 調布市

質問	回答	開催地
インターネットをAプロバイダと契約して利用している。いろいろなIDやパスワードの発行を受けた。その後、変更などはしていない。変更しないといけませんか。	ひとつ、インターネットに接続するためのIDとパスワードがあります。このIDは自由に変更することはできません。パスワードの変更はプロバイダのホームページから行うことができます。その際、ルータを使ってインターネット接続をされているのであれば、ブラウザを使ってルータ内に設定されているインターネット接続用のパスワードを変更することになります。ルータの説明書をよくご覧になって行ってください。 また、電子メールを扱う際のパスワードは、他人に電子メールを読まれないために、定期的に変更されるとよいでしょう。やはり、通常はプロバイダのホームページに接続し、新しいパスワードを設定します。その後、自分の使われているメールソフト内のパスワードの設定を新しいものに変更してください。	神奈川県 綾瀬市
ファイル交換ソフトという言葉は良く聞きますが、いまひとつ、イメージが沸きません。どういふもので、どうしてウイルス感染し、情報の漏洩が起ってしまうのでしょうか。	(別用のプレゼンで用意していたシートを用いて、ファイル交換ソフトの仕組み、ウイルス感染の起こり方、情報漏洩が起きた際の個人的ダメージ・社会的ダメージ等について解説を行いました)	神奈川県 中井町
パソコン修理をメーカーに出そうと思うが情報漏えいは大丈夫か？	基本的には、各メーカーともにセキュリティポリシーを整備して、ISMSやISOなどの資格を持ってセキュリティ対策にあたっているため問題はない。	大分県 別府市
修理に出す前にデータを消去するとしたら初期化するしかないのか？初期化してしまうと再利用の際が大変ですよ？	データ消去のためのソフトがあるのでそれを活用するのも方法。	大分県 別府市
消去する過去のデータをバックアップ・保存するにはどうしたらいいのか？現状は別パソコンに移しているが、これも不安定なので。	DVDや外部HDなどで管理されてはいいか。電気屋さんでコストに合わせて見てみるといいでしょう。	大分県 別府市
パソコンのリース返却の際、リカバリしてもデータが残っていると聞かすが、本当か？	データ消去ソフトを使用してデータを完全消去して下さい。そのソフトを使うと、無意味なデータを何度も上書きして、データ復元ソフトを使用しても読み取れないようになります。	大分県 竹田市
なぜ、ハッキングをするのですか？	企業の機密情報や個人情報などを盗む目的。お金にならないことはしない。	富山県 富山市
ホームページ上の画像を取り込んで、その画像をCD-ROMの表紙として印刷し、グループの数名にそのCDを配布した。個人目的での使用でも、著作権侵害にあたるのか。	個人目的の使用でも、著作権侵害になる可能性が高い。	神奈川県 二宮町

質問	回答	開催地
古いパソコンを廃棄したいのだが、データは残っているのか？その場合どうすれば良いのか？	データはリカバリしても、復元ソフトで読み出せることがあります。ファイル消去ソフトでデータを完全消去した上で、リカバリを実施してください。そのソフトを使うと、無意味なデータを何度も上書きして、データ復元ソフトを使用しても読み取れないようになります。また、廃棄してしまうならば、ハードディスクを物理的に粉々にしてしまうという方法もあります。	大分県 玖珠町
フィッシング詐欺以外で、クレジットカード情報やパスワードなどの個人情報を盗まれることがあるのか？その場合、相手を特定するために何か手立てはあるか？	フィッシング詐欺以外では、講習の中でもご紹介したスパイウェアと外部から侵入する不正アクセスがあります。個人では相手がどのプロバイダ経由でアクセスしてきたか分かりません。それ以上の情報は、不正アクセス禁止法にのっとり、警察捜査によるプロバイダへのアクセスログ情報開示命令となります。ただし、ネットカフェなど不特定多数が利用する場所では、どのパソコンかが特定できても、誰かまでは特定できません。それ以上は所有者に利用者履歴の開示を求める必要があります	大分県 姫島村
ホームページのサイトに関して、そのホームページが本物かどうかの判断をどうしたらよいか	表示したホームページのURLの先頭部分がhttps:// ならば本物と判断できるが、更に錠のマークをクリックして電子証明書に問題がないか確認する。	愛知県 名古屋市
会社に複数台のパソコンがあるが、個々のユーザがアプリケーションを勝手にインストールしてしまう。制限する方法はないか？	個々の一般ユーザにはユーザ権限を制限して、アプリケーションを勝手にインストールできないように設定することができます。また、システム管理者側で社内のパソコンを一元管理・一括更新するソフトウェアもご紹介します。社内ルールを整備し、社員様の意識向上を図ると良いと考えます。	大分県 豊後大野市
インターネットの中で集めた絵をプリントアウトし友だちに見せびらかしたり、印刷して友だちに配ったりすることは問題無いことですか。	プリントアウトした絵に著作権が発生している場合があるので、注意が必要です。自分だけで楽しむような私的な利用であれば問題はありません。それを印刷して多くの人に見せたり、沢山印刷して配布したりする行為は著作権侵害になりますから、著作権者や製作者から指摘されれば問題になります。	神奈川県 二宮町
クイズ学習Q7のブログに似顔絵を描くのは似ていなければ良いと思っていたが、やはりダメなのか？	有名なキャラクターを描いても誰もそれと認められないようであれば問題無いと思うが、キャラクター自体に著作権があるので誰でもそのキャラクターだと認識できるようであればやはり問題である。	長野県 塩尻市

5.5 その他、イベント内容に関するものなど

その他の質問は 16 件と増加傾向にある。内容的には、インターネット安全教室そのものや開催に関するもの、子供への普及啓発活動に関するもの、法律違反時の処罰に関するもの、等々であり、主催者の経済産業省や、各地域の警察等への質問もあった。

インターネット安全教室で得た知識を踏まえて、身近なところでも情報共有したり、安全教室を実施したい、あるいは実際に自分のパソコンがうまく動かなくなってしまったときの相談先を知りたいという人も多いようである。このあたりも実際にパソコンを操作しながら、情報セキュリティについても支援を行う仕組みを組織化する必要性が感じられるところである。

【その他】

質問	回答	開催地
最初に出るページが変わってしまったがどうしたらいいか。	Windows UpdateでInternet Explorer 8にバージョンアップしてしまったためと思われる。ブラウザのホームページ設定の変更方法を説明。	長野県 上田市
国民生活センターには電話で相談したら良いのか。	その通り。電話で相談できる。	東京都 調布市
法律違反をするとどのような処罰を受けるのか。	何を犯したかによる。罰金などのお金を払うか禁固刑などのように留置されるかその両方を科せられる。	東京都 調布市
今日、この行事に参加できて私は良かったと思います。でも、今日の話知らない人は沢山いると思います。どうしたらいいと思いますか。	冒頭に皆様にお願いしましたが、是非、皆様が御家族やご友人、職場の同僚の方々に、今日の教室で関心を持たれたことを話してください。	神奈川県 横浜市
教育センター経由でインターネットに接続している。以前のWindowsXPのときはproxyを使っていて、WindowsVistaになったらうまくいかない。教育センターに問い合わせたが、対策方法がわからないとの回答であった。	教育センターが現在どのような設定をしているのか、こちらで把握できていないので、至急確認して回答するようにします。おそらく教育センターと業者の担当者の連絡がうまくいっていないと思われるので、そこも確認します。	大分県 日出町
子供のインターネット利用の普及啓発活動を行っている。小中学生に携帯電話を持たせなければいいという考えが広がっているように思えるが、子供自身が安全に使いこなせるようなリテラシーを得られることを目指すべきだと思う。今回行政の方々がいらしているので、子供も親もレベルの低い相談もできるような相談場所を作って欲しいということを提言させていただきたい。	(県警) 県警に相談業務の受付窓口があるし、警察のホームページもあるのでぜひ活用して欲しい。ただ、返信の約束はしていないので、相談等であれば最寄りの警察でも対応できる。(経済産業省) 普及啓発の中で対応していきたい。質問があれば情報セキュリティ室に電話をもらってもよい。(講師) 子供同士で悩んだ時のために、「子供相談室」のような明確にわかりやすい相談窓口ができるようみんなで考えていきたい。「インターネット安全教室」の中でも子供向けマンガを作ったりしているので、それらの教材もぜひ活用して欲しい。	福岡県 福岡市

質問	回答	開催地
私達の団体でもこのようなセミナーを開きたいが、可能か?	私達の団体でもこのようなセミナーを開きたいが、可能か?	福島県 会津若松市
パソコンが盗難にあった際は、警察に届ける以外にどうしたらよいのか。	まずは、警察の届ける必要がある。失ったデータ等は取り戻すことはできない。盗難にあった際の対策としては、パソコン起動時にパスワードを入れる設定にしておくことにより、データを見られることは防げる。	神奈川県 川崎市
「インターネット安全教室」より、内容を盛り込んだタイトルの方がわかりやすいと思う。広報の記事を見てきたが、これだけのボリュームがあると思わなかった。	広報へ掲載を依頼した際、他の講習(3件)と一緒にだった為、紙面の都合で大幅に情報が割愛された経緯があり、次回より単体での依頼と掲載内容の充実を図るよう心掛けます。	岩手県 北上市
テキストのCD-ROMは詳しい説明が収録されているのか? また、無線LANの設定をしてくれるのか?	講習で上映したものと同じ映像が収録されています。無線LANの設定については、メーカーの説明書やサイトをご覧ください。	大分県 臼杵市
ネットパトロールのような活動はしているのか?(警察の方へ)	サイバー犯罪対策室でしている他、昼休みに職員が見ることも。 また、市民の方からも犯罪につながりそうなサイトや書き込みなどがあった時は情報が欲しい。	岩手県 北上市
掲示板等の犯罪予告はどのような経緯で逮捕に至るのか。(警察の方へ)	プロバイダやIPアドレス等を調べて検挙する。逮捕に至らない場合もある。	岩手県 北上市
保護者はどうしていくべきか。(講師・警察の方へ。2人の意見をまとめて抜粋)	携帯電話を持つことでかえって交流範囲が狭くなっている気がするので、もっと地域の見守り活動等を通してコミュニケーションをはかれるようにしてほしい。また、家に帰ってもメールやネット、ゲームばかりしていることのないように、食事を一緒にとり、家庭内でのコミュニケーションも大切にしていってほしい。	岩手県 北上市
親の不在時に息子(小5)がPCを使用しているようだが、何をしているのか分からず心配。どうすればよいか?	キャッシュを見ればある程度分かるが(いずれ自分で削除するようになる)、直接尋ねればよいと思う。詮索したり詰問したりするより、例えば「お母さんにパソコン教えて」などとコミュニケーションの中で、親の関心が抑止になる。心配ならば、フィルタリングソフトの導入を。使用時間もコントロールできる。まず、家庭内でルールを定めること。	福井県 福井市
今回の安全教室は経済産業省主催で道警も協力しているようだが、子どものインターネット利用はだんだんと低年齢化してきており、学校の授業の一環でこのようなことを教えるなど、経済産業省、警察、文部科学省などがそれぞれ個別にやるのではなく連携しての取組が必要と思うが、その点はどのように考えているのか?	(北海道警察)道警でも重要性は認識しており、昨年あたりから教育委員会が主体となり、学校・PTA・警察等が連携して地域に根ざした政策を進めている。 (経済産業省)おっしゃるとおりであり、今回のテキストも文部科学省に協力してもらい全国の小中学校へ配布するなどしている。今後も各省庁と連携しての取組は進めていく必要があると思っています。	北海道 札幌市
外貨預金の方法	ダイレクトバンキングで可能	岐阜県 可児市

第5章 まとめ

情報セキュリティに関する基礎知識を学習することを目的としたセミナー「インターネット安全教室」の開催も7年目を終了することが出来た。開催地も全国154ヶ所(昨年度は125ヶ所)、累計で617ヶ所となった。参加人数は9,600名(昨年度は7,451名)を数えるに至り、累計では40,954名を数えている。開催数、参加人数共に昨年度よりも大幅に増加しているが、中でも全国各地の共催団体による小中学校での開催が増えていることがひとつの要因となっている。また、安全教室のビデオ映像 CD-ROM コンテンツ等を利用されている催し物や、セミナー、社員教育、学校教育なども増えており、安全教室ゆかりの開催は更に増えていることが推測される。6年間の推移は第1章 概要にグラフがあるが、これによると、インターネット安全教室の開催は、既に全国規模の一般向け情報セキュリティ啓発活動として定着しているといえるだろう。

7年目の「インターネット安全教室」は、2009年5月～2010年3月にかけて、各地の自治体や団体にご協力をいただき、更に警察庁、各地県警、放送局・新聞社・教育機関等々のご後援を得て開催した。関係各方面に感謝する次第である。

この7年間の開催地と参加者数は、若干の増減はあるものの、ほぼ右肩上がりが増えてきている。情報セキュリティへの関心が一般市民へも浸透してきたのかもしれない。また、開催県によっては、県内の様々な地域で開催されるところがあると同時に、同一市内での小規模な開催を複数回行うところも増えてきている。各地域の特性に応じた柔軟な開催も行われ、当初の啓発活動の目的は定着してきたと言って良いだろう。

インターネットの問題点のパターン

「インターネット安全教室」を実際に行う中で、改めて一般利用者への啓発やリテラシー向上のための活動が必要なが実感できた。また、啓発を行う一方、知識だけではなく、実際の具体的なパソコンの問題について相談に乗ったり対応したりすることが必要なことも見えてきた。このような活動を行っている各地域のグループもあるが、今後はこのような多方面からのサポートが望まれることになる。

安全教室の質問では、各年度で話題に上がる内容が徐々に変化しているはいるものの、OSやインターネット自身に関する新しい質問内容はあまり出ていないように見受けられる。その反面、アプリケーションや詐欺、携帯電話等に関する具体的で身近な質問が増えている傾向がみられる。これも、基本的なパソコンなどの情報はかなり知られてきていて、身近に聞ける人も多くなっているのに対し、詐欺や携帯電話などの問題が現実的な関心と呼んでいるのかもしれない。

現在のインターネットで起こっている問題点にはいくつかのパターンが見られる。

- Windows など OS やソフトウェアの脆弱性に関わる問題点は、ウイルス対策ソフトなどの普及により、対策を取っている人は解決できていると思われる一方、未対策の人も相変わらず存在しているようである。特に、ウイルス対策ソフトに何を選んだらよいのか？ 無料のも

のは大丈夫なのか？という質問が多く聞かれた。「インターネットに接続していないので大丈夫ですか？」という質問も多く、ウイルス感染などの脅威は、インターネットだけではなく、USB メモリや CD-ROM といったメディアからも感染することがあるという注意喚起を行う必要があるだろう。

- ワンクリック請求・架空請求や振り込め詐欺、フィッシングなどの詐欺系の問題への基本的な注意はそこそこ知られているようだが、オークションやネットバンキングに関する、実地的な使い方や、犯罪の件数や事例などに対して関心が出てきているようである。このような、オレオレ詐欺やリフォームに係わる詐欺などのインターネット版は、技術だけでは対策が難しい面もあり、表面的な手口を広く告知して、誰でもこれは危なそうだ、ということを知るようにすることが急務であろう。このためにもマスコミやメディアとの協調が重要である。
- Winny などのファイル交換ソフトの事故が国民的な関心を呼んだが、危険性や事故についてはかなり知れ渡っているのかもしれない。ファイルの分散共有という技術は、次世代に向けて大変重要であり、新聞等でも P2P の効果や重要性に触れる記事も見かけるが、問題は、多くの不正利用者が確信犯的に利用していることである。Winny は欠陥商品だから使ってはいけない、ということと、P2P 技術は別であることも知られる必要があるだろう。
- 個人情報漏えいなど情報のやり取りに関わる管理責任に関するものは、精神論だけでは対応できないが、技術的に確実な対応策がないのも事実である。交通事故と同じように、事故前提で考えざるを得ないだろう。その上でどうすればに事故を少なくできるかを、技術、運用、管理などあらゆる面で対策を考え実行していくことが肝要である。その意味でも、インターネットは社会基盤としての役割を担っているといえるだろう。

これらはいずれも、技術的な課題ばかりではなく、運用管理面でもきちんとした対策をとる事が求められている。今までの社会生活で伝えられてきた知恵が役に立つはずだが、パソコンやネットワークによる、目に見えない不安や仕掛けが分からない不安から、必要以上に特殊なことだと思われている節もある。法律の抜け道があることも大きな問題だが、身近な問題として考えることが大切であろう。

インターネット安全教室の役割と課題

インターネットを基盤とした高度ネットワーク情報社会を構築していく上で、一般利用者のリテラシー向上が重要なテーマとなるが、このリテラシー向上の方策のひとつとして、「インターネット安全教室」のような、草の根的な活動を基本としつつも、全国で統一感のある運動が有効であることが確認できたこと、また結果を残せたことは大きな成果であった。

「インターネット安全教室」は、高度ネットワーク情報社会を生きてゆくための知識やルールを伝達し共有する場であり、この活動はそのモデルを提示し、これを参考にして、同様の活動が全国に拡大することを狙っている。その結果として、一般の利用者は高度ネットワーク社会

の利便性と危険性を認識し、新しい社会に適応した習慣を身につけていくことができるだろう。

しかしながら、安全教室が提供する知識を会得したとしても、Windows に代表されるセキュリティパッチ(修正情報)などの情報がタイムリーに伝達され、かつ、適切に実行される仕組みを作る事が今後の大きな課題として残る。また、製品に関する対策のみではなく、今後は、人を欺き金銭を搾取する手段として使われるインターネットのユーザ対策が重要となる。

本来、情報セキュリティのような内容は、社会規範の範疇で考えるほうが自然であり、技術的な知識や対応方法は知らなくても使えるような製品でなくてはならないはずである。自動車などでも、ボンネットを一度も開けずに利用しているユーザは案外多いのではないだろうか。現在の IT 製品は一般市民に余分な負担をかけているということもできるが、これを解決できるのは製品の提供者側である。このような役割分担とあるべき姿を意識した施策が必要なのかもしれない。

フィッシングサイトの出現や、ボットネットやスパイウェアなどを自覚なしにパソコンにインストールされて、知らずに加害者になるなど、IT 技術を駆使した様々な悪質な行為が広まる可能性があり、これらの悪意ある行為はインターネットの高速性とブロードキャスト性(一斉通信性)を最大限利用したものになることが予想される。このような状況に対抗するために、インターネット安全教室をフォローする活動として、技術面、利用面、等々のちょっとした疑問や悩みを聞ける窓口や支援活動がますます重要になるだろう。政府が発表した第 2 次情報セキュリティ基本計画にも、一般の人々への対応が謳われている。インターネット安全教室では、実際のパソコンに触って直接指導することは行っていないが、共催団体になっていただいているところには、会員や一般市民に対してパソコン相談室などを開催しているところも多い。このようなハードやソフトメーカーに直接修理依頼する前の「疑問や悩み」に対応することは、インターネット安全教室を補完するもうひとつの活動として重要である。各地域で実行されている相談室や駆け込み寺のような活動を相互に連携し、情報の共有や、教える人材の育成などを行えば更に大きな効果が期待できる。

来年度は、このような様々な課題を意識しながら、引き続き全国各地での開催を支援し、またシンポジウムのような全国的なイベントを実現することにより、更に多くの市民に対して「安全・安心」の本質を知ってもらいたい。この目標を実現するために、インターネット安全教室の教材コンテンツの充実を図り、幅広い世代に受け容れられる実施内容と体制を更に拡充していきたいと考えている。地道に定期的に続ける事が何よりも大切であるが、国民的合意事項として誰でも知っている活動にしていくことが重要ではないかと考える。関係各位の更なるご協力・ご支援をお願いする次第である。

2010年3月発行

発行：特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

東京都港区西新橋 1-22-12 JCビル3F

E-mail: sec@jnsa.org URL: <http://www.jnsa.org/>

「インターネット安全教室」は経済産業省の委託事業であり、
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）が実施しています。

<http://www.net-anzen.go.jp/>